

# 成蹊大学社会調査演習 2022年度報告書

—— 第14回 暮らしについての西東京市民調査 ——

成蹊大学社会調査士課程監修

小林 盾、伊藤 慈晃編







班長



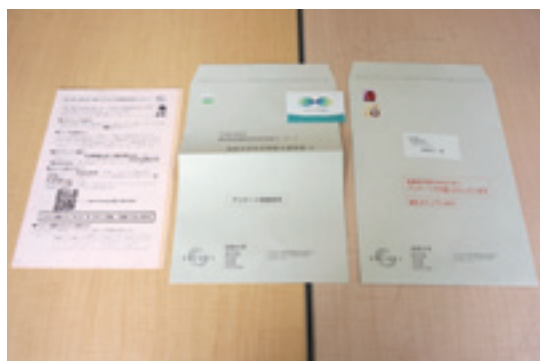
教員（左から伊藤、小林）



サンプリング



送付準備



送付セット



分析



発表会



成蹊大学社会調査演習 2022 年度報告書  
——第 14 回 暮らしについての西東京市民調査——

成蹊大学社会調査士課程監修  
小林 盾、伊藤 慈晃編

目次

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| はじめに .....                      | 1  |
| 序章 調査の概要 .....                  | 2  |
| 第 1 章 外国料理の経験 .....             | 7  |
| 第 2 章 高級食材の経験 .....             | 17 |
| 第 3 章 家族行事の経験 .....             | 27 |
| 第 4 章 貧困の経験 .....               | 37 |
| 資料 A 用語解説 .....                 | 47 |
| 資料 B 基礎集計 .....                 | 49 |
| 資料 C 督促状 .....                  | 67 |
| 資料 D フィールド調査ガイド、インタビューガイド ..... | 69 |
| 資料 E 調査票 .....                  | 73 |

# はじめに

本書は、西東京市民調査の報告書です。成蹊大学文学部現代社会学科の「社会調査演習」という授業の一環として、東京都西東京市で実施されました。こうした調査は 2006 年度にはじまり、授業は、教員 2 名と学生で進めました。社会調査士課程の実習科目であり、全員が課程履修者です。

調査では、人びとが暮らしや地域についてどのように考えているのかを、明らかにすることを目的とします。成蹊大学が隣接する西東京市で、20～70 歳代の人びとを選挙人名簿から無作為に選んで対象として、郵送調査を行いました。さらに、その結果を踏まえてフィールド調査とインタビュー調査を実施しました。資料として郵送調査の基礎集計、調査票、フィールド調査ガイド、インタビューガイドが掲載されています。

西東京市は、東京都心部の近郊住宅地でありながら、自然も多く残していますので、日本社会の都市部の縮図といえます。東京 23 区の西側にあり、人口は約 20 万人、世帯数は約 9 万で、人口密度は約 12,000 人（平方キロメートルあたり）です（市町村別で全国 4 位）。産業別では、第 1 次産業従事者がわずか、第 2 次産業約 1 割、第 3 次産業約 8 割となっています。

調査を実施し、報告書を作成するにあたって、多くの方々からご協力いただきました。回答してくださった方々に深く感謝いたします。選挙人名簿の閲覧では、西東京市選挙管理委員会の方々に大変お世話になりました。

成蹊大学文学部現代社会学科の先生方、袴田達雄氏、小谷野淑子氏、大橋里美氏、大川志織氏、小沢幸輝氏はじめ成蹊大学教務部の方々には、社会調査士課程の運営環境を整えていただきました。

なお、この報告書は西東京市役所、市内図書館、成蹊大学図書館、成蹊大学ホームページでもご覧いただけます。

2023 年 3 月 成蹊大学社会調査士課程

成蹊大学文学部現代社会学科 教授 小林 盾

成蹊大学文学部現代社会学科 社会調査士課程 調査・実習指導助手 伊藤 慈晃

# 序章 調査の概要

成蹊大学文学部現代社会学科

小林 盾、伊藤 慈晃

## 第 1 節 調査の概要

### (1) 調査名

2022 年（第 14 回）暮らしについての西東京市民調査。略称は 2022 年西東京市調査。

### (2) 調査実施者、調査実施責任者

実施者：成蹊大学社会調査士課程。

実施責任者：小林 盾（成蹊大学文学部現代社会学科 教授）。

### (3) 調査方法、調査期間

郵送調査を 2022 年 6/23（木、調査票発送）～8/18（木、最後の調査票到着）に行った。調査票、返信用封筒（切手貼付ずみ）、謝礼を封入して、封筒にて送信した。調査票には QR コードを掲載し、ウェブ回答もできるようにした（Google Forms 使用）。事前の告知や過去の報告書の同封は、行わなかった。

返送期限は 7/4（月）であり、督促状を 6/30（木）に発送した。

### (4) 母集団

2022 年 12 月 31 日時点で満 20～73 歳の西東京市民個人（1949 年 1 月 1 日～2002 年 12 月 31 日生まれ）。2022 年 3 月 31 日時点での全人口は約 20 万 5726 人だった。

### (5) 有効計画標本（アタック数）

393 ケース。計画標本は 400 ケースであり、無効 17 ケースにたいして予備標本を 10 ケース使用した。

### (6) 抽出方法

二段無作為抽出法。昨年度までの回答者 369 人をパネル標本とし（うち 2018 年パネル 132 人、2019 年パネル 64 人、2020 年 88 人、2021 年パネル 85）、これに 31 人を新規標本として追加した。

新規標本はまず、地点を抽出した。選挙区を単位とし、29 選挙区から 5 選挙区を、人口規模を考慮し系統抽出した（第 5、11、17、22、28 投票区）。つぎに、選挙人名簿を閲覧し、各地点から 10 人ずつ、計 50 人を系統抽出して個人を抽出した。ただし、28 区のみ 11 人を抽出した。抽出間隔は（1 ページ人数である）50 人で固定し、スタート番号はあらかじめ各地点ごとに、母集団人数の範囲内でランダムに抽出した。

手続きのため、助手が西東京市役所に、選挙人名簿抄本閲覧申出書、調査企画書、調査票、選挙人名簿閲覧者一覧表を提出した。サンプリング作業は、2022 年 5/19 (木) 午前 9:00~10:50、西東京市役所田無庁舎にて、教員 2 人と学生とで行った。

#### (7) 回収状況

有効標本 393 ケース、有効回収数 322 ケース、有効回収率 81.9% ( $322 \div 393$ ) だった。新規標本の回収率 67.7% ( $21 \div 31$ )、パネル標本 81.6% ( $301 \div 369$ ) だった。パネル標本 301 ケースのうち、2018 年度パネル 110 ケース、2019 年度パネル 64 ケース、2020 年度パネル 74 ケース、2021 年度パネル 64 ケースだった。ウェブ回答の割合は 20.2% ( $65 \div 322$ ) だった。計画標本のうち無効 17 ケース（住所不明 17 ケース）があり、予備標本 10 ケースを使用した。調査拒否は 11 ケースあった。電話による問い合わせが 1 件あり（調査元の確認）、訪問による問い合わせはなかった。回収したケースについては、1 問でも回答があれば有効回収ケースとした。

#### (8) 謝礼

500 円の図書カードを、調査票に同封して先渡しとした。

#### (9) エディティング

職業のエディティングは教員が、それ以外は教員と学生が行った（1 時限 100 分で 1 人およそ 30 票）。無回答に「999」を割りふった。原則として数字が 10 以上の「たくさん」「数十」は「20」、「10 以上」は 15、「20 以上」は 25、「有職だが勤務日数不明」なら週勤務日を「5 日」とした。

日本標準職業分類を参考に治験コーディネーターは専門職、電話交換手は事務職、生活支援員は販売・サービス、アニメーション作家は専門職、パーソナルトレーナーは販売・サービス、不動産管理は輸送・保安・清掃職、介護支援専門員は専門職、退職者は退職前の職業とした。

欄外への追記、添付物などは、すべて特記事項欄に記録した。

#### (10) 入力

Google Forms 回答画面を利用しデータ入力した（1 時限 100 分で 1 人およそ 20 票）。異なる個人が 1 回ずつ入力し、照らし合わせた。それを SPSS ファイルへ移した。

#### (11) データクリーニング

分布から、誤った値がないかをチェックした。

婚姻状態（問 23 と問 24B、問 24D）、従業上地位（問 30 と問 31）、収入（問 30、問 31）はクロス表によるロジカルチェックを行った。また、複数回答の間で、具体的な選択肢と「とくにない」などが同時に回答されていないかをチェックした。

なお、選挙人名簿による性別、年齢情報を回答と比較したところ、性別で 5 ケースが、10 歳ごと年齢で 2 ケースが不一致で、1 ケースが性別・年齢ともに不一致だった。本文 1~3 章では、回答の性別、年齢を使用した。

## 第2節 図表

### (1) 日程

|     | 調査の進行                      |
|-----|----------------------------|
| 4月  | (授業開始) テーマを設定する、仮説を立てる     |
| 5月  | 質問をつくる、サンプリングする(市役所にて)     |
| 6月  | 調査票を作成する                   |
| 7月  | 調査を実施する(調査票発送と回収)、データを入力する |
| 10月 | 集計する、分析する、仮説を検証する          |
| 11月 | フィールド調査する                  |
| 12月 | インタビュー調査する、報告書を作成する        |
| 1月  | 大学院生を招き発表会をおこなう            |
| 3月  | 報告書完成                      |

### (2) 郵送調査の仕様と作業内容

|          | 仕様                                                                            | 作業内容                            |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| 調査票      | A4判7ページ。A3用紙2枚に両面印刷(業者依頼)。厚口、2色(外側ピンク色、内側オレンジ色)の冊子。右端を1センチほどずらした              |                                 |
| 発送封筒     | 「社会調査士課程室」名入り角2号封筒、下部に「西東京市民のみなさまへ アンケートのお願いが入っています」と「謝礼が入っています」と朱字で印刷。記念切手使用 | 宛て先シールとシールつき特殊切手(84円、63円)を貼付    |
| 返信封筒     | 「社会調査士課程室」名入り角2号封筒、返送先を「社会調査士課程室」と印刷、下部に「アンケート回答在中」と印刷                        | シールつき切手(84円、63円)を貼付。2つ折り        |
| 督促状葉書    | カラー葉書(水色)                                                                     | 文面をコピー印刷。宛て先シールとシールつき切手(63円)を貼付 |
| 謝礼       | 500円の図書カード(紙ケース入り)                                                            |                                 |
| 留守番電話    | 6/23～8/18 設置                                                                  | 「開室時間は月曜、水曜、木曜の10時から17時です」と録音   |
| 大学ホームページ | 6/20にアナウンス、「新着情報・お知らせ」欄に「社会調査士課程室でアンケート調査を実施」として調査票へリンク                       |                                 |



### (3) 時系列での回収数、回収率

|       | 日    | 曜日 | 日数 | 有効回収数 | 有効累積回収数 | 有効回収率 |
|-------|------|----|----|-------|---------|-------|
| 発送日   | 6/23 | 木  | 0  | 73    | 73      | 18.6% |
| 督促状送付 | 6/30 | 木  | 7  | 98    | 171     | 43.5% |

|       |      |   |    |     |     |       |
|-------|------|---|----|-----|-----|-------|
| 返送期限  | 7/4  | 月 | 11 | 128 | 226 | 57.5% |
|       | 7/64 | 水 | 13 | 157 | 259 | 65.9% |
|       | 7/7  | 木 | 14 | 121 | 278 | 70.7% |
|       | 7/11 | 月 | 18 | 187 | 308 | 78.4% |
|       | 7/13 | 水 | 20 | 122 | 309 | 78.6% |
|       | 7/14 | 木 | 21 | 191 | 313 | 79.6% |
|       | 7/20 | 水 | 27 | 123 | 314 | 79.9% |
|       | 7/21 | 木 | 28 | 192 | 315 | 80.2% |
|       | 7/25 | 月 | 32 | 125 | 317 | 80.7% |
|       | 7/27 | 水 | 35 | 193 | 318 | 80.9% |
| 最終調査票 | 8/18 | 木 | 40 | 129 | 322 | 81.9% |

(4) 男女別、年齢別の有効回収数、有効回収率（選挙人名簿に基づく 2022 年 12 月 31 日時点年齢のため回答と異なることがある。）

|    | 20 代        | 30 代        | 40 代        | 50 代        | 60 代        | 70 代        | 合計           |
|----|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 男性 | 10<br>62.5% | 16<br>69.6% | 28<br>73.7% | 44<br>84.6% | 45<br>86.5% | 10<br>90.9% | 154<br>80.2% |
| 女性 | 8<br>50.0%  | 16<br>84.2% | 44<br>84.6% | 50<br>82.0% | 43<br>97.7% | 8<br>88.9%  | 169<br>84.1% |
| 合計 | 20<br>62.5% | 32<br>76.2% | 74<br>82.2% | 92<br>81.4% | 86<br>89.6% | 16<br>80.0% | 322<br>81.9% |

(5) これまでの回収数、回収率

|        | 計画標本サイズ | 有効計画標本サイズ | 有効回収数 | 有効回収率 | 備考      |
|--------|---------|-----------|-------|-------|---------|
| 2006 年 | 400     | 400       | 206   | 51.5% |         |
| 2007 年 | 400     | 400       | 266   | 66.5% |         |
| 2008 年 | 400     | 400       | 296   | 74.0% |         |
| 2009 年 | 300     | 300       | 215   | 71.7% |         |
| 2010 年 | 300     | 300       | 188   | 62.0% |         |
| 2011 年 | 500     | 494       | 294   | 59.5% |         |
| 2012 年 | 500     | 500       | 326   | 65.2% |         |
| 2013 年 | 500     | 495       | 298   | 60.2% |         |
| 2014 年 | 500     | 498       | 308   | 61.8% |         |
| 2015 年 | 500     | 488       | 297   | 60.9% |         |
| 2016 年 | 500     | 494       | 316   | 64.0% |         |
| 2017 年 | 500     | 494       | 296   | 59.9% |         |
| 2018 年 | 500     | 494       | 292   | 58.9% |         |
| 2019 年 | 500     | 500       | 310   | 62.0% | パネル標本あり |
| 2020 年 | 500     | 498       | 365   | 73.3% | パネル標本あり |
| 2021 年 | 500     | 497       | 372   | 74.8% | パネル標本あり |
| 2022 年 | 400     | 393       | 322   | 81.9% | パネル標本あり |



# 第1章 外国料理の経験

—— 「冬になると食べたくなくなるけったいな料理」 ——

成蹊大学文学部現代社会学科

松長 実咲（班長）

赤木 凱、加藤 有軌、倉島 ゆい、高橋 茉央

## 第1節 リサーチクエストと仮説（図1）

この章では、人びとがどのように外国料理を経験しているのか、というリサーチクエストを検討する。そこで、以下の仮説を立てた。

仮説1 15歳時豊かなほど、外食の選択肢が増えるため、トムヤムクンなどを食べるだろう。家族で国内旅行をした人ほど、かえって海外への憧れが強くなるため、トムヤムクンなどを食べるだろう。

仮説2 トムヤムクンなどを食べる人ほど、普段食べない料理へのハードルが下がるため、コース料理をよく食べるだろう。トムヤムクンなどを食べる人ほど、自分の健康に自信を持つため、コロナワクチンをかえって有害だと思うだろう。

メンバー



図 1 仮説

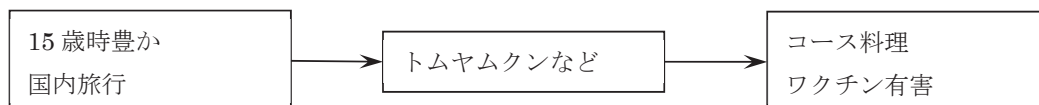
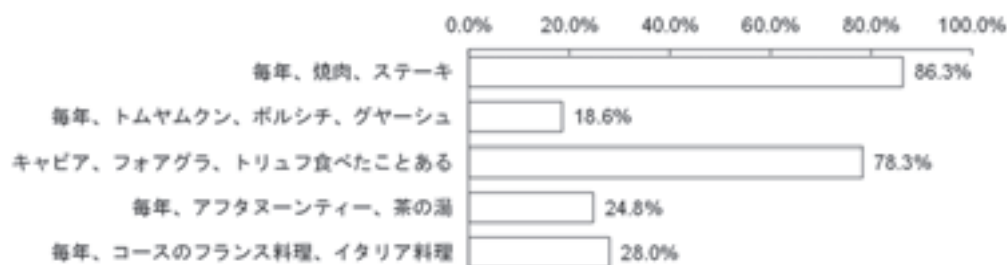


図 2 主な従属変数の質問と分布

「これまで、～を食べたことがある（どれか一個でも）（○はそれぞれ 1 つ）



（注）N=314。

## 第 2 節 変数と分布（図 2）

以下では、この章のすべての変数に回答した人を分析対象とする。主な従属変数は問 6 で、「これまで、～を食べたことがある（どれか一個でも）（○はそれぞれ 1 つ）」と質問した。「焼き肉、ステーキ」、「トムヤムクン、ボルシチ、グヤーシュ」、「アフタヌーンティー、茶の湯」、「コースのフランス料理、イタリア料理」は年 1 回以上食べるに 1 を割り振り、食べたことある、ない、知らないに 0 を割り振った。「キャビア、フォアグラ、トリュフ」は年 1 回以上食べる、食べたことがあるに 1 を割り振り、ない、知らないに 0 を割り振った。その結果、毎年、焼き肉、ステーキがもっとも多く、これに毎年、トムヤムクン、ボルシチ、グヤーシュ、毎年、コースのフランス料理、イタリア料理が続いた。

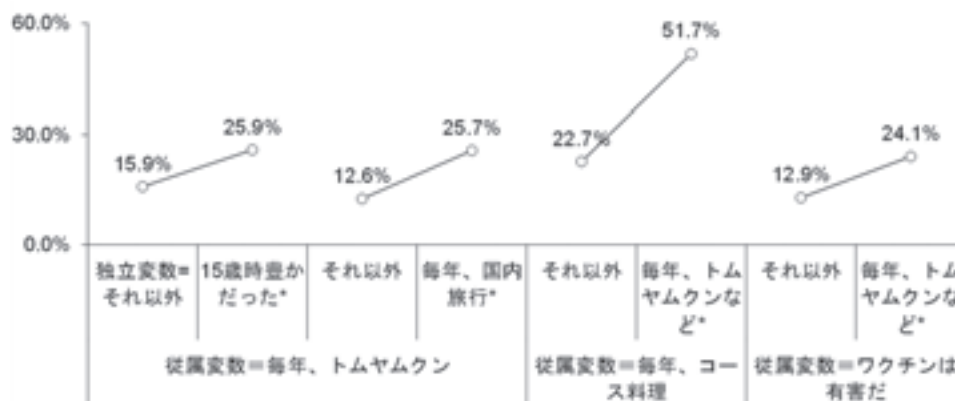
15 歳時豊かは「かりに日本の社会全体を、「経済的な豊かさ」で 5 つの層にわけるとすれば、「15 歳のころ」の自分は～に入ると思う（○は 1 つ）」と質問し、1=もっとも貧しい 20%、3=中間の 20%、5=もっとも豊かな 20%まで 5 段階で測定した。そのうち、4～5 に 15 歳時豊かとして 1 を割り振り、1～3 に 0 を割り振った。

国内旅行は、「自分が 15 歳くらいまで、家族で、～をしたことがある（○はそれぞれ 1 つ）」と質問し、国内旅行の項目について、ほぼ毎年に 1 を割り振り、数年に一度、したことある、したことないに 0 を割り振った。

コース料理は主な従属変数と同じで、コースのフランス料理、イタリア料理に年 1 回以上食べるに 1 を割り振り、食べたことある、ない、知らないに 0 を割り振った。

ワクチン有害は「以下の意見について、（経験がなくても一般に）～と思う（○はそれぞれ

図3 比率の比較



(注)  $N=314$ 。\*カイ二乗検定で有意確率  $p<0.05$ 。

1つ)」と質問し、コロナワクチンは、かえって有害だと思うに、そう思うと回答した人とした。

### 第3節 仮説の検証（図3）

以下では、この章のすべての変数に回答した人を分析対象とする。仮説1について、カイ二乗検定の結果、15歳時豊かった人ほど、15歳時まで毎年国内旅行をしていた人ほど、有意に毎年トムヤムクン、ボルシチ、グヤーシュなどを食べていた。

以上から、仮説1は支持された。国内旅行をする人は海外旅行の経験が少なく、海外への憧れがあるため、これらの料理を食べることで手軽に海外気分を味わっていると考えられる。

つづいて、仮説2について、カイ二乗検定の結果、トムヤムクン、ボルシチ、グヤーシュを食べる人ほど、有意にコース料理を食べたことがあり、有意にコロナワクチンを有害だと考えていた。

以上から、仮説2は支持された。これらの料理は「飲む血液」と呼ばれるほど栄養価が高いため、これらを好んで食べる人は自分の健康を自分で管理しようとする自律心が強く、ワクチンはかえって有害だと考えるのかもしれない。

### 第4節 フィールド調査（図4）

#### フィールド調査1

##### 概要

2022年11月17日に赤木、倉島が、神奈川県横浜市青葉区と東京都町田市にまたがって所在する施設Aで、フィールド調査を実施した。Aは、こどもの国線こどもの国駅から徒歩約5分の場所に位置する、次世代を担うこどもの健全育成を目的とした、総合的な児童厚生施設だ。広さ約100ヘクタール、外周道路4キロ、内周道路2.4キロの広大な敷地は、雑木林を中心とした自然で構成されており、その中に沢山のアスレチックや多種多様な施設が点在している。園内各エリ

図4 フィールド



アでは、土日を中心に様々なイベントも開催されている。今回のフィールド調査の主な目的地である園内の牧場には、「ウシ、ヒツジのぼくじょう」「こどもどうぶつえん」「ポニー牧場」などの施設があり、ここで販売されている、搾りたての牛乳を製品化した「特別牛乳サングリーン」やソフトクリームは大人気商品である。

#### 時系列の記録

11:00 に最寄り駅、こどもの国駅に集合し、フィールド調査がスタートした。駅から 5 分ほど歩き、正面入口にてチケット（600 円）を購入し、入園した。入口そばの広場では、高校のマラソン大会が行われており、走ったり応援したりしている生徒たちで賑わっていた。そこから 30 分ほど徒歩で移動後、11:30 ごろに遊牧場エリアに到着し、いったんエリア内の施設の様子を一通り見て回った。このエリアには就学前の子どもとその親、幼稚園や小学校の遠足で児童たちが訪れており、餌やり体験や昼食を楽しんでいた。11:40 ごろからポニー牧場で、11:50 ごろからウシ、ヒツジの牧場で、それぞれ 5 分ほど餌やり体験を行った。

12:00 ごろ、ミルクプラントでソフトクリーム（380 円）を購入し、ついでに 1 時間ほど休憩した。

その後 13:00 ごろにミルクプラントを出発、30 分ほど徒歩でこどもの国駅まで移動し、13:30 にフィールド調査が終了した。

#### 発見（予想との違い）

平日の午前中から訪れるため来園者はまばらだろう、と考えていたが、予想に反して大勢の人が訪れていた。国内旅行の行き先というよりは、休日に家族で気軽に遊びに行く場所、といった雰囲気だった。こうした施設によく訪れる一方で、ほかの家庭の海外旅行の話をしばしば耳にすることがあれば、確かに海外への憧れは強くなるかもしれない、と感じた。

#### 感想

フィールドへの道中の車窓からは繁華街や住宅街ばかりが見えていたが、こどもの国線沿いは一転、次第に田畑や豊かな自然が見えてきて、横浜という都市のそばにこのような土地があることに驚いた。この施設はたんなる娯楽施設としてだけではなく、学校行事の会場などとしても利

用されており、地域社会との結びつきを感じた。子どもたち、動物たち、自然が醸し出す牧歌的な雰囲気に癒されると同時に、自然と童心に帰って一連の体験を楽しむことができた。

## フィールド調査 2

### 概要

2022 年 12 月 8 日に赤木・加藤・高橋が、東京都自由が丘駅の近くに位置する B というハンガリー料理レストランでフィールド調査を実施した。ランチタイムとディナータイムに営業しており、小規模のブティックやサロン、ギフトショップ、リサイクルショップのほか、バーやレストランが入るレトロな雰囲気の自由が丘デパートの 3 階に店を構えている。

店内は二人がけの席が 6 卓、四人がけの席が 2 卓と、手狭ながらも十分な席数が確保されていた。店内にはハンガリー産のワインや食器、人形などが飾られており、独特の世界観を醸していた。

### 時系列の記録

19:00 に自由が丘駅に集合し、フィールド調査がスタートした。正面口改札を出てすぐ右手にある自由が丘デパートに入店した。1 階と地下 1 階のデパートフロアは、閉店時間を迎え消灯している店がほとんどであったため、客は見受けられなかった。地下 1 階のフロアではテナント募集の空室が多かった。対して 2 階と 3 階の飲食店フロアには明かりが灯っており、ちらほらと客の姿も見受けられた。

ビル全体を見学後、19:20 に B に入店した。店内には 1 組先客がおり、ワインを片手にハンガリー料理を楽しんでいた。19:30 にグヤーシュを注文し、料理が届くのを待つ間、店内を観察した。店内はハンガリーの民芸品で飾り付けられており、案内された席は赤と緑のクロスが敷かれていた。

19:40 に料理が提供された。スープに対して野菜の具の割合が多く、牛肉の細かな欠片が数個入っていた。スパイスの味はほとんど感じず、じゃがいも、玉ねぎ、人参、ピーマン、パプリカが入った野菜がゴロゴロのトマトスープという感じであった。皿には鮮やかな葉の模様があしらわれており、細かな所まで拘わっているという印象を受けた。50 分ほど食事を楽しみ、談笑した後、20:30 に退店した。

店外に出ると、調査開始時には静かであった同フロアのパブやスナックに明かりが灯り、客達が食事やカラオケに興じている声が聞こえてきた。

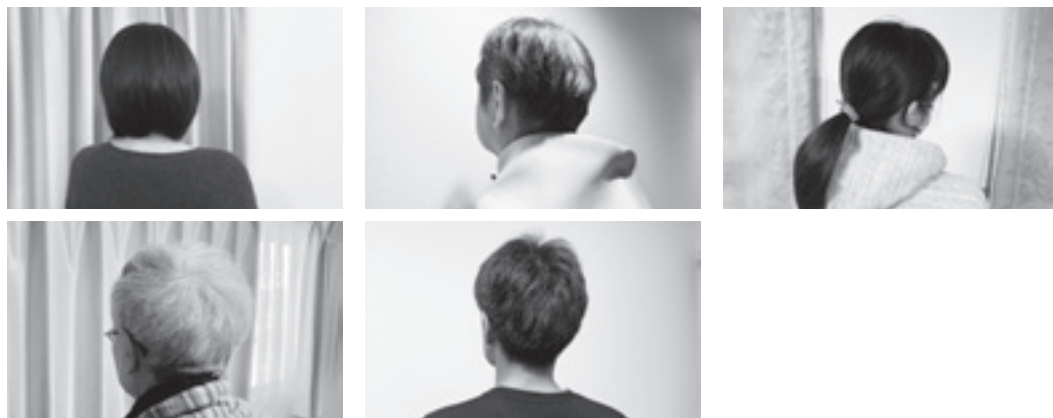
20:35 に自由が丘駅に到着し、フィールド調査が終了した。

### 発見（予想との違い）

ハンガリー料理に馴染みがなかったため、来店するのは日本で暮らすハンガリー人が多いのではないかと予想していたが、予想に反して、来店したのは日本人のみであった。1 人で料理とワインを楽しんでいる客もあり、それぞれのハンガリー文化の楽しみ方があったことが分かった。

日本人の店主がわざわざハンガリー料理を提供しているのは、ハンガリーに対して特別な思い入れがあるからではないかと思い、質問したところ、ハンガリー在住経験はなく、友人が暮らしている馴染みであるとのことだった。現地の民芸品などによる店内の装飾が素敵で、このような店

図5 インタビュー対象者



(注) 上段左から、A さん、B さん、C さん。下段左から、D さん、E さん。

に訪れることで海外旅行への憧れが強まるのかもしれない。

#### 感想

自由が丘は、洒落た雑貨屋やカフェ、レストランなどが立ち並ぶ洗練された街という印象だったが、B のある自由が丘デパートだけはどこか異様で、時代が止まっているような不思議な感覚だった。グヤーシュを口にするのは初めてだったが、どこか懐かしく、食べたことがあるように感じた。国民的な家庭料理ということで、それだけ素朴で馴染みのある味なのだろう。全国でも珍しいハンガリー料理を味わい、ハンガリーの雰囲気を感じるといって、非常に貴重な体験であった。

### 第5節 インタビュー調査（図5、表1、表2）

2022 年 11～12 月に、5 人を対象者として半構造化インタビューを実施した。個別に、インタビューガイドに沿って、「エピソードは」「なぜそうなのか」「なにが変わったか」「フィールド調査との関連」「お金とは一言で」「大学生へのアドバイス」などが質問された。

倉島：よろしくお願いします。トムヤムクンを年に1回以上食べますか？

A さん：そのくらいの頻度では、食べてるんじゃないかと思います。トムヤムクン味とかの商品も含めるともっと食べてるかもしれないです。

倉島：そうなんです。確かにトムヤムクン味は年に何度かは見かけてる気がします（笑）。トムヤムクンに関して、何かエピソードはありますか？

A さん：ん～、社会人1年目の時、友人と同居をしてて、普段食べないようなものとか買ってきて食べるの楽しそうってことで、色々外国の料理とかを買ったり作ったりしてパーティー？みたいなことをしたことはあります。

倉島：えー楽しそう！その時に、トムヤムクンも食べたってことですか？

A さん：そうですね、初めて作ったにしては美味しいねってなった記憶がありますね。

表1 インタビュー対象者

| 対象者 | 性別、年齢  | 教育、職業   | 婚姻状態、子 | 現在家計、幸せ（1～5） | インタビュー場所  | 担当者 | 担当者との関係 |
|-----|--------|---------|--------|--------------|-----------|-----|---------|
| Aさん | 女性、40代 | 高卒、パート  | 既婚、あり  | 3、4          | 対象者自宅     | 倉島  | 家族親族    |
| Bさん | 男性、50代 | 大卒、会社員  | 既婚、あり  | 3、3          | 対象者自宅     | 高橋  | 家族親族    |
| Cさん | 女性、50代 | 短大卒、パート | 既婚、あり  | 2、5          | 対象者自宅     | 加藤  | 知人      |
| Dさん | 女性、70代 | 高卒、パート  | 離死別、あり | 3、5          | 対象者自宅（電話） | 赤木  | 知人      |
| Eさん | 男性、50代 | 大卒、会社員  | 既婚、あり  | 2、3          | 対象者自宅     | 松長  | 家族親族    |

（注）「現在家計、幸せ」は1が最も低く、5が最も高い。

表2 インタビュー結果

| 対象者 | エピソード                  | なぜか               | 何が変わったか                 | 一言で（お金とは）        | 大学生へのアドバイス         | 仮説1、2との一致 |
|-----|------------------------|-------------------|-------------------------|------------------|--------------------|-----------|
| Aさん | 同居人と作って食べた             | 非日常を味わえるから        | 他の外国料理にも興味を持ち、たまに購入     | 人生の保険であり楽しむための資本 | 若いうちは使って大人になったら貯める | 不一致、不一致   |
| Bさん | エスニックブームで同僚とよく食べていた    | 若い頃を思い出すため、食べてしまう | 体質が変わり健康を実感するために食べる     | 天下のまわりもの         | 自分でまわせる範囲で楽しむこと    | 不一致、一部一致  |
| Cさん | ビーツの食べ方が分からず本場の食べ方を試した | 素を使うと簡単に作れて、それっぽい | 外食気分を味わえるが、もう一品作る手間がかかる | 人によって価値観が全然違うもの  | 使えるだけ使え！！          | 不一致、不一致   |
| Dさん | 冬になれば作る                | 料理教室に通いメニューを覚えた   | 作った料理に美味しかったって言う        | 一番大事なものの         | 家計簿で収支を把握する        | 一致、一部一致   |
| Eさん | お客さん手作りをおすそ分けしてもらった    | 農業関係の会社に勤めているから   | パブリカに飽きて苦手になった          | ないと生きていけないもの     | 大学は親のお金で遊ぶために行くところ | 不一致、不一致   |

倉島：普段作らない料理なのになうまく行ったんですね！トムヤムクンを食べるようになって感じた変化とかってありますか？

Aさん：そうですねー、変化って感じとはちょっと違うかもしれないけど、やっぱり手軽な非日常感？的なものは感じられますね。日本にはない味なので。

倉島：海外旅行の気分みたいな？

Aさん：そうですねー。あ、あと変化で言うと、ちょっと変わった外国の料理、スープ系とかはほんとにたまにですけど買ってみるようにはなりました。ちょっと冒険してみようかなって。

倉島：では、お金を一言で表すと何ですか？

Aさん：えっ！なんでしょう。んー、人生の保険であり楽しむための資本です。

倉島：最後に、金とのよい付き合い方について大学生にアドバイスをお願いします。

A さん：若いうちはバンバン使う！でもある程度の年齢になったらちゃんと貯めましょう。

倉島：バンバン使って今のうちに楽しんでおきます（笑）。以上でインタビューを終わります。ありがとうございました。

高橋：よろしくお願いします。トムヤムクンを年に 1 回以上食べるようになったエピソードはありますか？

B さん：大学を卒業して就職で東京に出てきてから、90 年代のエスニックブームだったのもあって同僚とよく食べに行ってた思い出があるかな～。昔はエスニックブームでトムヤムクンがメニューにあるお店が多くて、メニューにあったら注文して食べてました。

高橋：なるほど！昔はよく食べていたんですか？

B さん：そうだねえ。今は体質が変わっちゃって辛いものを食べることがダメになっちゃって。でもなんだかんだ、若い頃に食べてた懐かしさを求めて年に一回は食べちゃうんだよねえ。

高橋：ダメとわかってても食べちゃうんですね（笑）。

B さん：そうそう（笑）。昔は普通に食べれてたのに一とか、同僚と好奇心で色々なお店に食べに行ったらなあとか思い出したりするね。自分にとっては懐かしい食べものなのかも。

高橋：トムヤムクンを食べるようになってからの変化ってあったりしますか？

B さん：変化っていうと、やっぱり体質が変わってなかなか頻繁に食べられなくなったっていうことかなあ。昔は年に 3～4 回は食べてたけど、今は無理。今は食べることでまだ辛いものが食べれるぞって健康を実感する感じになってる。

高橋：では最後に、A さんにとってお金を一言で表すとすると何になりますか？

B さん：天下のまわりもの、かなあ。だけど自分のもとに寄って来て欲しいです（笑）。

高橋：大学生にお金の使い方へのアドバイスををお願いします。

B さん：社会人になるとより楽しめるようになるから、大学生のうちは自分でまわせる範囲で楽しむことが大事だと思うね～。あとは、お金の仕組みとか管理の知識を覚えておくといいかもね。

高橋：以上でインタビューを終わります。ありがとうございました。

加藤：それでは、よろしくお願いします。C さんはボルシチを食べたことはありますか？

C さん：ありますあります。冬に作ってるよ。

加藤：ボルシチ作るんですか！作るようになったきっかけは何かあるんですか？

C さん：直売所でピーツ買ったんだよね。結構昔。珍しいな、けったいな野菜だなって思ってたけど、どう食べたらいいかわからなくて。だから本場の食べ方を真似しました。

加藤：ボルシチと言えばピーツらしいですもんね。おいしく作れました？

C さん：そうそう。だけど作ってみて、正解か分からなくて。売ってる（ボルシチの）素を使って作るようになりました。素使った方がそれっぽくておいしいよ、やっぱり。

加藤：未知の料理って感じがしますもんね。ボルシチを食べることで変化はありましたか？

C さん：ええ…簡単なのに外食気分とか？本場に行きたいとは思わないけど、本場感。

加藤：外食気分味わえるんだ。では逆に悪い点は何かありますか？

C さん：ずいぶん前だけど、息子が食べたがらなくて。ほら、けったいな料理、男の子は嫌いでしょ？だから、結局他の味噌汁とか、もう一品作らなくちゃいけなくて。悪い点かなあ。

加藤：確かに好んでは食べないかもですね。ボルシチを一言で表すと何でしょうか？

C さん：難し。えっと、冬になると食べたくなるけったいな食べ物。とか？長い？

加藤：いいですね。健康とか、珍しいものを食べたいとか、そういう気持ちではないですか？

C さん：いや、おいしいから。私シンプルに好きなのよ、ボルシチ。

加藤：作りたくなるほど好きなんですね。では最後に、お金との付き合い方、大学生にアドバイス下さい。

C さん：唐突。使いたいだけ使え！バブリーかな？

加藤：バブリーかも。質問は以上になります。ありがとうございました。

赤木：よろしくお願いします。年に 1 回以上ボルシチをお食べになるということですが、印象的なエピソードってあったりしますか？

D さん：エピソードだとかそんな大げさなもんじゃないかな。冬になれば作るという。

赤木：ご自分でお作りになるんですか！きっかけは何だったんですか。

D さん：手で何かを作るということが好きだったから、20 代か 30 代ぐらいに、何年か料理教室に行ってたかな。そこで色々な国の料理を習った。

赤木：そうなんですね。

D さん：(ボルシチなど作った料理を) みんなでお酒も飲みながら食べたり、法事か何かで集まったりしたとき、大鍋でたくさん作って、みんなに分けて持って帰るようにして「美味しかった」って言うてもらえればそれが幸せだよ、嬉しいことだよ。

赤木：では、D さんにとってお金とは、一言で言うと何ですか。

D さん：やっぱり一番大事なものだね。お金がなきゃ、幸福も得られない、美味しいもんも食べれない。やっぱり世の中お金だね。

赤木：なるほど、まあそうですね(笑)。では大学生に向けて、お金との良い付き合い方について、アドバイスをいただきたいなと(笑)。

D さん：使えばなくなっちゃうし、上手に運用しなっていうことかな。やってみな収支計算。1ヶ月に何費がどれぐらいとか計算したりするのも楽しいんじゃないの。

赤木：そうですね。やっぱりその辺をしっかり把握することからやるのが大事ですよ。

D さん：あとはやっぱり大人になったら資産運用っていうことも。もう大学生のうちからでもずっと考えてなきゃなんないことだと思う。

赤木：その辺はもう自分で勉強していかなきゃ駄目ですよ。本日はありがとうございました。

松長：よろしくお願いします。グヤーシュ食べたことってある？

E さん：あるよ。担当しとるお客さんが、毎年自分が作ったパプリカを使って作ってくれる。

松長：そうなんや！そのお客さんはなんでグヤーシュ作ってくれるん？珍しい料理やけど。

E さん：ハンガリーにお友達がおるらしくて、それで毎年作りよるんて。

松長：こんな田舎でハンガリーのお友達がおるん？珍しい。

E さん：なんやったかね、グリーンツーリズムみたいなので来て仲良くなったとかのはず。

松長：なるほど！ちなみに E さん結構パプリカやらピーマンやら苦手なイメージやけど、そもそもグヤーシュは食べられるん？

E さん：そのお客さんから毎年もらいすぎて、パプリカが食べれんようになったんよ。

松長：え、なんで？

E さん：ピーマンはもともと苦手やったし、グヤーシュでパプリカ食べ過ぎて飽きたんじゃない？それ以来実は毎年苦痛。まあお客さんが作ってくれるやつやけ、食べるけどね。

松長：そんな変化があったんか…。毎年お疲れ様です。ちなみに、アンケートではグヤーシュとかの料理を食べている人の方がコース料理を食べているっていう結果が出るとるんやけど、そういうエピソードはある？

E さん：うーん、地域でもらっとるってだけやけんね。コース料理自体は食べんかな。

松長：そうだよな。じゃあ、次の質問なんやけど、E さんにとってお金って一言で何？

E さん：んんー…ないと生きていけんもの。お金があるかないかで生活の質が全然違う。

松長：そうよね、私も自分でお金の管理するようになってからめっちゃ思うようになった。あと、大学生に向けたお金についてのアドバイスって何かある？

E さん：大学は親の金で遊ぶために行くところやけ、今のうちに遊んどった方がええよ。自分が大学生の時にそう思っとったってだけやけどね、そんぐらいに思っとってええんじゃないかね？ただ親の立場としてそんなん言われたら黙っちゃおれんけど（笑）。

松長：いつも学費と家賃補助してくれてありがとうございます…これでインタビュー終わります。ありがとうございました。

## 第6節 困難、メッセージ

フィールド調査で最も困難に感じたことは、今回の仮説で取り上げたトムヤムクン、ボルシチ、グヤーシュを扱う飲食店がなかなか見つからなかったことだ。そのため、自由が丘や横浜まで行って調査を行った。インタビュー調査においても、トムヤムクン、ボルシチ、グヤーシュを年1回以上食べた経験がある人を探すのに苦労した。特にグヤーシュを食べている人は少なかった。しかし、これらがなかなかない食事経験だからこそ、エスニックブームの経験や自分でその料理を作った時のエピソードなど、興味深い話をたくさん聞いた。

普段食べないような料理を食べるだけで、日常は一瞬で、非日常へと変わることもある。料理は身体に吸収されて私たちの健康に直接影響を与えるだけでなく、ときに心に潤いを与えるものだ。食は生活から切り離せないものだからこそ、人々に様々な経験や感覚を与え、私たちに共感や新しい発見をもたらすのだろう。

## 第2章 高級食材の経験

—— 「フォアグラはおいしかった、キャビアはおいしくなかった」 ——

成蹊大学文学部現代社会学科

田中 美羽（班長）

五十畑 稜太、京極 宏樹、越川 優彩、茂木 遥香

### 第1節 リサーチクエストと仮説（図1）

この章では、人びとがどのように高級食材を経験しているのか、というリサーチクエストを検討する。そこで、以下の仮説を立てた。

仮説1 15歳時豊かな人ほど、高級な食事をする機会が多いため、キャビアなどを食べるだろう。家族でお墓参りに行く人ほど、そのときにちょっと豪華な会食をするため、キャビアなどを食べるだろう。

仮説2 キャビアなどを食べる人ほど、デートをスムーズにこなすため、恋人人数が多いだろう。キャビアを食べる人ほど、未知のものに対する好奇心が強くなるため、宇宙人の存在を信じるだろう。

メンバー



図 1 仮説

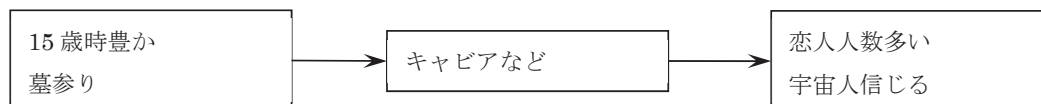


図 2 主な従属変数の質問と分布

「これまで、～を食べたことがある（どれか一個でも）（○はそれぞれ 1 つ）



（注）N=298。

## 第 2 節 変数と分布（図 2）

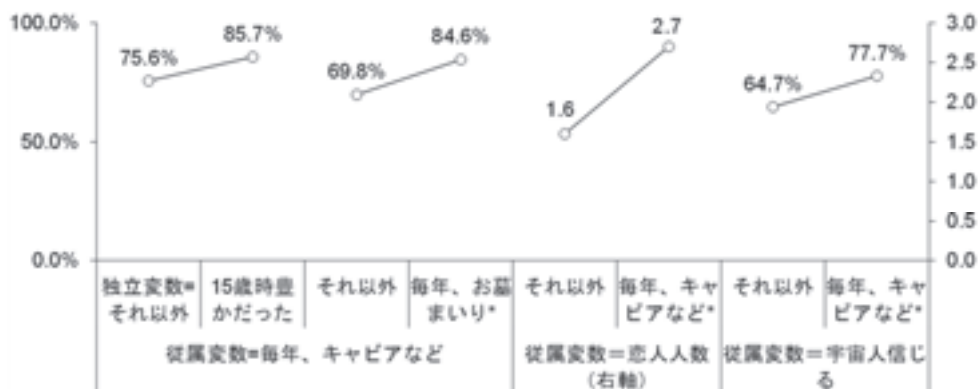
以下では、この章のすべての変数に回答した人を分析対象とする。主な従属変数は問 6 で、「これまで、～を食べたことがある（どれか一個でも）（○はそれぞれ 1 つ）」と質問した。「焼き肉、ステーキ」、「トムヤムクン、ボルシチ、グヤーシュ」、「アフタヌーンティー、茶の湯」、「コースのフランス料理、イタリア料理」は年 1 回以上食べるに 1 を割り振り、食べたことある、ない、知らないに 0 を割り振った。「キャビア、フォアグラ、トリュフ」は年 1 回以上食べる、食べたことがあるに 1 を割り振り、ない、知らないに 0 を割り振った。その結果、毎年、焼き肉、ステーキがもっとも多く、これに毎年、トムヤムクン、ボルシチ、グヤーシュ、毎年、コースのフランス料理、イタリア料理が続いた。このことから、焼き肉やステーキは比較的親しみのある料理であることが分かった。高級な料理と思われるのは、コースの料理からなのかもしれない。

15 歳時豊かは「かりに日本の社会全体を、「経済的な豊かさ」で 5 つの層にわけるとすれば、「15 歳のころ」の自分は～に入ると思う（○は 1 つ）」と質問し、1=もっとも貧しい 20%、3=中間の 20%、5=もっとも豊かな 20%まで 5 段階で測定した。そのうち、4～5 に 15 歳時豊かとして 1 を割り振り、1～3 に 0 を割り振った。

墓参りは、「自分が 15 歳くらいまで、家族で、～をしたことがある（○はそれぞれ 1 つ）」と質問し、お墓まわりの項目について、ほぼ毎年 1 を割り振り、数年に一度、したことある、したことないに 0 を割り振った。

恋人人数多いは「自分には、以下の人が～人くらいいる（事実婚を含む）（○はそれぞれ 1 つ）」と質問し、「中学卒業～最初の結婚（未婚なら現在）までの恋人（結婚相手含む）」という項目について、0=いないから 5=5 人以上の 6 段階で測定した。

図3 比率の比較



(注)  $N=298$ 。\*カイ二乗検定または分散分析で有意確率  $p<0.05$ 。恋人人数は右軸。

宇宙人信じるは「～は存在するかも、と思う（どれか一個でも）（○はそれぞれ1つ）」と質問し、宇宙人、地球外生命体に、そう思うと回答した人とした。

### 第3節 仮説の検証（図3）

以下では、この章のすべての変数に回答した人を分析対象とする。仮説1について、カイ二乗検定の結果、15歳時豊かであった人ほど毎年キャビア、フォアグラ、トリュフを食べていたが、有意ではなかった。しかし、毎年お墓参りに行く人ほど、有意に毎年キャビア、フォアグラ、トリュフを食べていた。

以上から仮説1は部分的に支持された。墓参りに行く人ほど親戚で集まる機会が多いので、キャビアなどを食べる機会や回数が多いのかもしれない。

つづいて、仮説2について、分散分析の結果、毎年キャビア、フォアグラ、トリュフを食べている人ほど有意に恋人人数が多かった。カイ二乗検定の結果、毎年キャビア、フォアグラ、トリュフを食べている人ほど有意に宇宙人を信じていた。

以上から仮説2は支持された。キャビアなどの珍味に好奇心を抱く人は、宇宙人などの未知なるものへの関心も高くなるのかもしれない。

### 第4節 フィールド調査（図4）

#### フィールド調査1

##### 概要

2022年11月に2班全員がJR大森駅からバスで30分ほどの大田市場でフィールド調査を実施した。大田市場は東京都大田区に所在し、1989年に誕生した、日本最大級の市場である。敷地面積は東京ドームおよそ8.5個分で東京都中央卸売市場の中では最も広い面積を有している。11の市場で唯一、青果、水産、花きの取り扱いがある市場である。見学可能時間は5:00から15:00で、予約や時間指定は不要であった。

図4 フィールド



#### 時系列の記録

9:00 に全員で大田市場事務棟に集合し、フィールド調査がスタートした。受付を済ませ、9:30 ごろから見学者コースを周った。平日の午前だったためか、私たち以外に見学者はいなかった。そのため待ち時間はなかった。まず、青果棟を見学し、場内上部に建設された見学者通路から、市場の動きや雰囲気を目の当たりにすることができた。つづいて、水産棟も同じように見学者通路から見下ろす形で学びをえた。

1 時間ほどの見学を終え、10:30 過ぎに事務棟受付に戻り、写真撮影を行った。そのさい、受付の従業員に感想を述べ、大田市場についてのバックグラウンドについての話を聞いた。

11:00 まえに、大田市場でのフィールド調査が終了した。

#### 発見

大田市場では、基本的に花き、野菜を中心に取り扱いしていると思っていたが、水産も取り扱っていることが分かった。現地の人に話を聞き、市場の移動をスムーズにするためにかかせないターレやフォークリフトに乗っている人は気性が荒い人が多いことがわかった。昔、ターレやフォークリフトに乗っていた人はほとんど戦後の軍人であったそう。実際私たちが調査に行った際、人とフォークリフトがぶつかって警察沙汰になり、救急車が来ていた。

#### 感想

市場内を回っていると、非常に速いスピードで野菜を詰める人やターレを細かく動かして品物が入った段ボールを運ぶ人などを見つけ、市場で働く人は効率的に早く仕事をこなせる人が多い印象を受けた。彼らのおかげで、普段私たちが購入する品物の生産者から小売店へのスムーズな流れが作り出されているように感じた。

たくさんの品物を整理したり、翌日のせりの準備でターレを乗りこなす人が市場を行き交ったりする様子など、活発な市場を体感することができた。

#### フィールド調査2

##### 概要

2022 年 11 月 17 日に五十畑、越川、田中、茂木の 4 名で JR 大森駅徒歩 5 分に位置する B というイタリアンレストラン B でフィールド調査を実施した。シェフ 1 名、ホールスタッフ 1 名の従業員で営業しており、座席数は 28 席である。営業時間はランチが 11:30 から 15:15、ディナーが 17:00 から 23:00 であり、予約することも可能である。

#### 時系列

11:30 ごろ、大森駅に集合しフィールド調査がスタートした。そこから徒歩で現地に向かった。予約していたためすぐに通してもらうことができた。

メニューはグランドとランチに分かれており、私たちは各々ランチメニューから生パスタランチセット（サラダ付き）を注文し、加えてグランドメニューの黒トリュフのビスマルクを注文した。パスタはカニのトマトクリームと茄子のボロネーゼを 2 つずつ頼み、おすすめのチーズをトッピングした。

5 分ほどでサラダ、それに続いてパスタも到着した。パスタは生パスタが使用されており、とても弾力があった。トマトの旨味が凝縮された非常に食べやすいものであった。加えたチーズも相性がよく、トッピングをしてよかったと感じた。ボロネーゼの方も酸味がちょうど良く、ひき肉の旨みが引き出されていた。

そしてパスタを半分程食べ終えたころ、出来立てのビスマルクが提供された。ビスマルクとは、主に半熟卵とハムがトッピングされたピザをさし、今回の具材はトリュフのほかに、チーズ、きのこ、辛口サラミ、半熟卵が乗っていた。大きすぎないためシェアしやすく、1350 円とコストパフォーマンスも良かった。ピザは卵がとろけて、ふんだんに使われたきのここととても合っており、耳は厚めでももちもちとしてとてもおいしかった。お目当ての黒トリュフは少量であったため、しっかりと味わうことはできなかったが、それでも匂いは感じることができ、トリュフのいい香りが鼻から抜け満足感のあるものだった。この上品な風味が上品な香りが、ほかの食材を際立たせていたとも感じた。

45 分程ですべて食べ終え、店を出たところでフィールド調査が終了した。

#### 発見

開店すぐにもかかわらずすでに 2、3 組の客がいた。おしゃれでポップな外観で、中は可愛いカトラリーが並び、ゆったりした雰囲気であったため、客も寛いでいる様子であった。客層は女性が多く、お昼時であったので、すぐに満席となった。今回はテーブル席に案内されたが、カウンター席では店員さんとお客さんが会話をしていた。

#### 感想

料理が出てくるタイミング、味、コストパフォーマンスすべて好印象で親しみやすいと感じた。

トリュフ目当てで食べるという経験がはじめてであったが、こんなにも匂いが良く目立つものだとは思わなかった。トリュフの味わい、匂いの良さはもちろんのことだが、「トリュフが入っている」ということ自体に高級感があり、それを楽しみながら人々は食しているのではないかと考えた。

図5 インタビュー対象者



(注) 上段左から、A さん、B さん、C さん。下段左から、D さん、E さん。

## 第5節 インタビュー調査（図5、表1、表2）

2022 年 11～12 月に、5 人を対象者として半構造化インタビューを実施した。個別に、インタビューガイドに沿って、「エピソードは」「なぜそうなのか」「なにが変わったか」「フィールド調査との関連」「お金とは一言で」「大学生へのアドバイス」などが質問された。

五十畑：よろしくお願いします。まず、最初にキャビアを食べたのはいつでしたか。

A さん：んーとね、18 とか 19 の時かな。

五十畑：どこで食べましたか。

A さん：えっと、じいちゃんばあちゃんの結婚の記念日のお祝いでレストランで食べた。

五十畑：そうだったんですね。今回の私たちが行った調査で、15 歳時に豊かな人ほど、キャビアなどを食べるようになるという結果になったのですが、どう思いますか。A さん自身はどうですか。

A さん：俺は 15 歳の時はそんなに裕福っていうわけでもなくて、普通の家だったからなー。でも、今は年に 5、6 回は食べてるな。

五十畑：なるほど。15 歳時に豊かでなくても、今は割と食べているんですね。変化とかありましたか。

A さん：そうそう。会食とか行くと、キャビアとか出てくる時あるから。変化はないな。

五十畑：キャビアを食べる人ほど、恋人の人数が多いという結果になったのですが、どう思いますか。

A さん：そーなんだ。まあそれはそうなのかね。でもあんまり俺は共感できんな。

五十畑：なるほど。次にだいたい変わるんですけど、お金について一言をお願いします。

A さん：お金かー。何だろ。ないと困るものだよな。

五十畑：お金のことについて、大学生にアドバイスをください。

A さん：ま、若いうちはお金を使ってなんぼよ。貯金とかあんまり考えなくていいよ。

五十畑：ありがとうございました。

表 1 インタビュー対象者

| 対象者  | 性別、年齢   | 教育、職業    | 婚姻状態、子 | 現 在 家 計、 幸 せ (1～5) | インタビュー場所  | 担当者 | 担 当 者 と の 関 係 |
|------|---------|----------|--------|--------------------|-----------|-----|---------------|
| A さん | 男性、30 代 | 大卒、自営業   | 未婚、なし  | 4、3                | 対 象 者 自 宅 | 五十畑 | 叔 父 の 知 り 合 い |
| B さん | 男性、30 代 | 大卒、飲食店経営 | 既婚、あり  | 4、4                | 対 象 者 職 場 | 京極  | バ イ ト 先 店 長   |
| C さん | 男性、50 代 | 大卒、自営業   | 既婚、あり  | 5、5                | 対 象 者 職 場 | 越川  | 母 の 知 り 合 い   |
| D さん | 女性、50 代 | 専門卒、会社員  | 既婚者、あり | 4、4                | 対 象 者 自 宅 | 田中  | 家 族 親 族       |
| E さん | 女性、50 代 | 大卒、パート   | 既婚者、あり | 4、4                | 対 象 者 自 宅 | 茂木  | 家 族 親 族       |

(注)「現在家計、幸せ」は 1 が最も低く、5 が最も高い。

表 2 インタビュー結果

| 対象者  | エピソード                      | なぜか                   | 何が変わったか              | 一言で（お金とは）           | 大学生へのアドバイス               | 仮説 1、2 との一致 |
|------|----------------------------|-----------------------|----------------------|---------------------|--------------------------|-------------|
| A さん | 18、19 くらいに初めて食べ、現在年に 5、6 回 | 会食とかで出て来る             | 変化なし                 | ないと困るもの             | 使ってなんぼ。貯金はあんまり考えるな       | 不一致、不一致     |
| B さん | 小学生のころに初めて食し、いまでも年に数回食べる   | 飲食業を営んでいるため、一緒に行く人が喜ぶ | 食事の幅、知識、楽しみ方が広がった    | 経験に必要なもの            | 好きなことに使おう。経験にかかるお金は惜しまない | 一致、一致       |
| C さん | 友達とフレンチバルで、ワインと一緒に食べる      | ワインに合うから              | 知らないものを知ることができた      | 家庭内経済、経営、すべての目安     | 興味あることに生きたお金を使っしてほしい     | 不一致、一部一致    |
| D さん | 結婚式で食べることが多い               | 珍味と言われて気になった          | トリュフはまた食べたいと思う味だと思った | 稼いで、使って、生活するために回すもの | 効率よく回して、余裕があれば投資と貯蓄      | 不一致、不一致     |
| E さん | 20 代に初めて食べ、頻度は年に 1 回       | 料理として出されて             | 食に対する知見が変わった         | 豊かさ                 | 限りあるもののなので、大事に使いましょう     | 一致、不一致      |

京極：よろしくお願ひいたします。まず、初めてフォアグラ・キャビア・トリュフといった高級食材を食べたエピソードを教えてください。

B さん：小学生くらいのころ。家族旅行の際のフレンチでキャビア・フォアグラを食べさせてもらいました。フォアグラはおいしかったけど、キャビアはおいしくなかった！

京極：そうなんですね。大人の味、ってことですかね。

B さん：んー、今でもキャビアはあまりおいしいと思わないかも。

京極：なるほど、ありがとうございます。ここから少し掘り下げしたいのですが、そうした食材を食べる理由はありますか。

B さん：まあ、自分が飲食業を営んでいるから、仕入れとか金額とか、そういったところも意識しつつ食べるんだけど…一緒に行ったひとが喜んでくれたり、そこで輪が生まれたりしたら自分もうれしいからかな。

京極：こうした食材を食べて変わったことはありますか。

B さん：食事の選択肢が広がったかな。食への知識も深まったと思う。

京極：選択肢と知識、なるほど、楽しみ方が増えた、って感じですかね。

B さん：そうだね。

京極：私たちの中で、高級食材・珍味・稀有なものを食べる人ほど好奇心旺盛になって宇宙人を信じている、という仮説を立てたのですが、どうでしょう。

B さん：自分は信じてます。未知なる食材を知って、食して、未知が未知じゃなくなれば、信じやすくはなれると思う。関連はあります。

京極：聞けて良かったです。テーマがすこし変わりますが B さんになって「お金」とは、どのようなものでしょうか。

B さん：経験をする上で、必要なもの、かな。

京極：ありがとうございます。お金の使い方について、大学生へアドバイスをいただきたいです。

B さん：好きなものに使えばいいんじゃないかな。正解はないから、自分でなきゃ、大学生でなきゃできない経験には惜しまないほうがいい！いつ死ぬかわからないし。

京極：そうですよね。とてもいいお話を聴けました。ありがとうございました。

越川：よろしくお願いします。まず、キャビアやフォアグラ、トリュフをどんな時に食べますか？

C さん：友達とか家族で食事に行った時かな。友達とはよくフレンチバルに行くんだけど、そこでフォアグラ 1 品とワインを頼むね。あと、この前は妻と外食に行ってフォアグラ丼食べたよ。

越川：そうなんですね。ではなぜフォアグラをよく食べるのですか。

C さん：やっぱワインに合うからだね。ウニとかの感覚でちょっといいものを食べてみようかみたいな。高級感の付加価値というかね。

越川：ワインに合う、なるほど。そういった高級なものを食べた結果、何か変わったことはありますか？

C さん：変わったこと…やっぱ知らないものを知ることができたことかな。自分は食には興味ある方だから、高級食材を知っておきたいみたいな気持ちはあるね。

越川：C さんにとってお金とは一言で言うとは何ですか？

C さん：家庭内経済、経営、すべての目安だね。

越川：最後にお金との付き合い方に関して、私たち大学生にアドバイスお願いします。

C さん：お金の多い少ないは個人的には色々差はあるだろうけど、ギャンブルとかじゃなくて、自分の興味あることに生きたお金を使ってほしいね。良いものを食べて、飲んで、人との関係を築いていつてほしい！

越川：なるほど、ためになります。ありがとうございました。

田中：よろしくお願いします。まず、キャビア・フォアグラ・トリュフをこれまでに食べてきた際のキッカケは何かある？

D さん：やっぱり結婚式とかのお高めの料理をいただく時に食べることが多いかな。

田中：じゃあ何か食べた時のエピソードってある？

D さん：感想になっちゃうけど、今まで食べてきて思ったのは、キャビアは小鉢に乗ってる感じ、フォアグラは焼き料理として、トリュフは香りを楽しむイメージを持ってるな。

田中：なるほどね。じゃあさっき言ってた結婚式以外で普段それらを食べるのには何か理由はある？

D さん：キャビアとフォアグラに関しては珍味って言われることが多いから、なんか気になって食べるかも（笑）。

田中：確かに D さんは食に関してはチャレンジャーだもんね（笑）。これらを食べたことで変わったことって何かあるかな？

D さん：トリュフは、初めて食べた時に本当にいい香りが口の中で広がって、何かの食材と合わせることですごくおいしいものになるってことを知って、また食べたいと思う味だなんて感じたね。

田中：トリュフ塩とかもよく食べてるもんね。D さんにとってお金とは？

D さん：稼いで、使って、生活するために回すものだね。

田中：うんうん、じゃあお金との付き合い方に関して大学生へアドバイスをお願いします。

D さん：生活のための必要最低限の出入りを効率よく回すけど、それ以外に取得ができるなら投資や貯蓄に回すのがいいんじゃないかな。

田中：勉強になりました。ありがとうございました。

茂木：よろしくお願いします。まず、キャビアは初めにいつ食べましたか。

E さん：多分、20 代ぐらい。高級なレストランとかだったかな。

茂木：20 代。今ではどれくらい食べますか。

E さん：1 年に 1 回くらいかな、今はね。ホテル食とかで食べたりする。

茂木：そうだったんですね。キャビアを食べたことで、何か良い変化や悪い変化はありましたか。

E さん：えー、変化…？ うーん。強いて言うなら、珍味を食べたってことで、なんて言うかな、食べることへの知見が深まった感じかな。

茂木：私たちの班の調査では、15 歳時に豊かなほど、キャビアなどを食べるようになるという結果が出たのですが、どう思いますか。

E さん：へ～、そうなんだね。まあ確かに、そういう高いお店に行く機会も、食べる機会も多くなるから…うんなんか、やっぱり引き続き食べたいなっていう思考になるんじゃないかなって思いました。

茂木：自分にこのことは当てはまると思いますか。

E さん：うんまあそうなんじゃないかな。自分も豊かな方ではあったし。

茂木：なるほど。では少し変わって、お金とは、一言で教えてください。

E さん：一言？ んー、豊かさかな。

茂木：最後の質問です。お金の使い方について、大学生にアドバイスがあれば教えてください。

E さん：アドバイス…お金は限りあるものなので、大事に使いましょう、かなあ。

茂木：ありがとうございました。

## 第6節 困難、メッセージ

インタビュー調査では、高級食材の食事経験と宇宙人の存在を信じるかなど変数同士がかなり離れているため、対象者へスムーズに質問を伝えることが難しかった。「キャビアなどを食べた結果…」や「…の結果、キャビアなどを食べるようになったか」など、仮説が正しく伝わるように意識して質問するなど、「その人らしさ」が表れている回答を引き出すための質問の仕方をよく考えて行った。

高級食材は値段が高く、コスパも悪いと思い、私たち大学生には身近なものではなかった。しかし調査を通して、高級食材は値段以上に自分の食への関心を深める可能性を持ち、何よりも誰かと一緒に食べることでより美味しさと楽しさを添えてくれるのかもしれないと感じた。

## 第3章 家族行事の経験

——「兄と毎年取り合いになっていたから」——

成蹊大学文学部現代社会学科

杉原詩織（班長）

伊藤 愛実、大室 俊貴、牧野 心

### 第1節 リサーチクエスションと仮説（図1）

この章では、人びとがどのように家族行事を経験しているのか、というリサーチクエスションを検討する。そこで、以下の仮説を立てた。

仮説1 15歳時豊かな人ほど、年中行事を楽しむ余裕があるため、家族でおせち料理を食べるだろう。家族で国内旅行をした人ほど、地域文化にふれるため、家族でおせち料理を食べるだろう。

仮説2 家族でおせち料理を食べる人ほど、家族団欒のよさを経験するため、将来結婚したいと思うだろう。家族でおせち料理を食べた人ほど、げんかつぎをするため、生霊の存在を信じるだろう。

#### メンバー



図 1 仮説

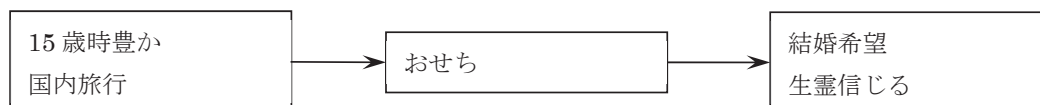
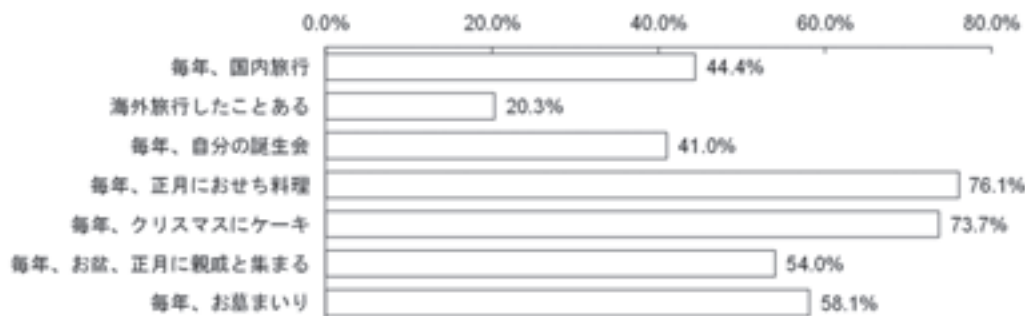


図 2 主な従属変数の質問と分布

自分が 15 歳くらいまで、家族で、～をしたことがある（○はそれぞれ 1 つ）



（注）N=315。

## 第 2 節 変数と分布（図 2）

以下では、この章のすべての変数に回答した人を分析対象とする。主な従属変数は問 10 で、「自分が 15 歳くらいまで、家族で、～をしたことがある（○はそれぞれ 1 つ）」と質問し、ほぼ毎年 1 を割り振り、数年に一度、したことがある、したことないに 0 を割り振った。その結果、毎年、正月におせち料理がもっとも多かった。ついで毎年、クリスマスにケーキ、毎年、お墓まいりが続いた。お正月を過ごすのに、おせちは欠かせないのだろう。

15 歳時豊かは「かりに日本の社会全体を、「経済的な豊かさ」で 5 つの層にわけるとすれば、「15 歳のころ」の自分は～に入ると思う（○は 1 つ）」と質問し、1=もっとも貧しい 20%、3=中間の 20%、5=もっとも豊かな 20%まで 5 段階で測定した。そのうち、4～5 に 15 歳時豊かとして 1 を割り振り、1～3 に 0 を割り振った。

国内旅行は主な従属変数と同じで、「国内」旅行の項目について、ほぼ毎年 1 を割り振り、数年に一度、したことがある、したことないに 0 を割り振った。

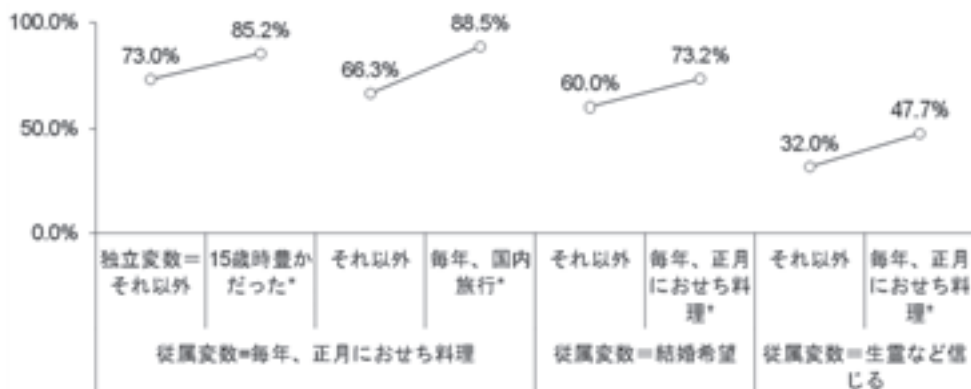
結婚希望は「以下の意見について、（経験がなくても一般に）～と思う（○はそれぞれ 1 つ）」と質問し、自分が 15 歳のころ、将来、結婚したいと思った、にそう思うと回答した人とした。

生霊信じるは「～は存在するかも、と思う（どれか一個でも）（○はそれぞれ 1 つ）」と質問し、生き霊、生きている人の念に、そう思うと回答した人とした。

## 第 3 節 仮説の検証（図 3）

以下では、この章のすべての変数に回答した人を分析対象とする。仮説 1 について、カイ二乗検定の結果、15 歳時豊かなほど、また国内旅行をしたことがあるほど、有意に家族でおせち料理を食べたことがあった。

図3 比率の比較



(注)  $N=315$ 。\*カイ二乗検定で有意確率  $p<0.05$ 。

以上から、仮説 1 は支持された。国内旅行を通して、各地の食文化にふれ、身近なおせち料理を作ってみようという気になるのかもしれない。

つづいて、仮説 2 について、カイ二乗検定の結果、家族でおせち料理を食べたことがある人ほど有意に 15 歳時に将来結婚したいと思い、また有意に生き霊や生きた人の念を信じた。

以上から、仮説 2 は支持された。おせち料理の言い伝えを聞く機会があり、その影響で生き霊や生きた人の念の存在を信じるのかもしれない。

## 第4節 フィールド調査（図4）

### フィールド調査 1

#### 概要

2022 年 11 月に班メンバー全員が豊洲市場でフィールド調査を実施した。豊洲市場は、2018 年 10 月に中央区築地から江東区豊洲に移転して開業した。主に水産物と青果を扱っている閉鎖型の市場で、水産卸売場棟、水産仲卸売場棟、青果棟の 3 つエリアに分かれている。ゆりかもめの市場前駅と歩行者用デッキで結ばれていて、徒歩ですぐに市場内に入ることができる。見学のために予約する必要はなく、見学者コースであれば自由に出入りできる。

#### 時系列の記録

9:40 に市場前駅に集合し、フィールド調査がスタートした。市場の周辺の道路には、市場関係と思われるトラックが多く走っていた。9:50 から PR コーナーを見学した。豊洲市場の概要が紹介されている展示のほかに、「お正月と海の幸」という特別展が行われていた。10:00 から水産卸売場棟の見学者コースを歩いて見学した。せりの時間はすでに終了していたため、場内の電気が消されていて、見学者も少なかった。10:15 に水産仲卸売場棟にある飲食店街に入った。市場関係者と見学者で混雑していたため、店には入らなかった。見学者向けの寿司屋が多かったが、市場関係者専用のラーメン店も存在した。

10:20 から水産仲卸売場棟の見学コースを歩いて見学した。水産卸売場棟よりも賑わっていて、魚

図4 フィールド



の匂いがした。10:30 から物販店舗を見学した。店舗は見学者も利用できるが、関係者向けや業務用の商品が多かった。水産加工品や野菜のほかに、長靴や刃物などの道具が売っていた。10:40 から青果棟の見学者コースを歩いて見学した。場内には関係者が数人いて、ターレを運転している姿も見られた。見学者コースの通路はカラフルに塗られていて、区画ごとに「しゅんぎく」「いちご」など野菜や果物の名前がつけられていた。

10:50 に市場を出て、フィールド調査が終了した。

#### 発見

せりの時間が終了しているとはいえ、午前中ならば市場が賑わっていると予想して行っただが、思っていたよりも人が少なかった。とくに水産卸売場は、市場関係者がおらず、見学者もまばらだった。主な見学者は、外国人観光客、高齢者のツアー客、修学旅行生だった。閉鎖型の市場の利点として、虫の侵入を抑制できるとパンフレットに書いてあったが、水産卸売場棟の中に 2 匹ハエが飛んでいるのを見つけた。飲食店街は、2000 円から 3000 円でいどの価格帯の店が多く、予想していたよりも高かった。

#### 感想

日本の市場の中核となる存在なだけあって、その広さに圧倒された。各棟を結ぶデッキの距離が長く、合計で 1 時間以上歩いた。飲食店以外に座る場所はほとんどなく、休憩せずに歩き通したため非常に疲れてしまった。10 時台でも飲食店街が混雑していて、スケジュールの関係で店に入ることができなかった。

#### フィールド調査 2

##### 概要

2022 年 11 月に班メンバー全員が神田明神でフィールド調査を実施した。御茶ノ水駅、新御茶ノ水駅から徒歩 5 分の場所に位置していて、今回は新御茶ノ水駅を利用した。神田明神は、730 年創建の神社であり、商売繁昌、縁結びをはじめ、家庭円満、夫婦和合、除災厄除、医薬健康、開運招福などのご利益を持つ。

## 時系列の記録

12:00 に新御茶ノ水駅を出発し、フィールド調査がスタートした。実際には徒歩 5 分ほどの距離だが、道を間違えたため、12:10 に裏参道に到着した。裏参道には私たち以外に全く人はいなかった。裏参道の階段を上り、本殿の横を通って表参道に向かった。本殿の横には「あかりちゃん」という神馬が飼われていて、写真を撮っている人が集まっていた。12:20 から列に並び、本殿で参拝をした。手水舎は本殿の横にあると思っていたが、見つからなかったため、手水は行わなかった。実際には随神門の外にあり、参拝した後に発見した。

12:25 に、祭務所でおみくじと絵馬を購入した。1 人が「恋文みくじ」を引き、3 人は「あかりみくじ」を引いた。引いたおみくじを結ぶ柵は、縁結びを意識してかハート型になっていた。絵馬は 2 人が購入して、願い事を書いた。神田明神は「ラブライブ！」の聖地となっていて、キャラクターがデザインされた絵馬も頒布していた。

12:40 に文化交流館に入って見学した。お守りなどが売っていたほか、カフェスペースもあった。

12:45 に神田明神を出て、フィールド調査が終了した。

## 発見

平日の昼間にも関わらず、参拝客が次々と訪れ、境内は常に賑わっていた。訪れる人はスーツの中年男性が多く、参拝のための行列もできていた。商売繁昌の大国様、恵比寿様が祀られているため、会社員が多く訪れるのだと考えられる。ご祈祷を受ける人やお宮参りで訪れている人も見受けられ、様々なご利益を持っているこの神社の特徴が表れていた。絵馬掛所には合格祈願や縁結びなどの願い事のほかに、「推し」に関する願い事がとりわけ多く見られた。中には願い事ではなく「○○へ」といったかたちで本人に向けた手紙のように書かれている絵馬もあった。

## 感想

平日の昼間から参拝の行列ができていたことには驚きがあったとともに、日本人と神社の結びつきの強さがうかがえた。こうして日々の生活の中で人々が幸せを願いに来る神社は美しい文化であると思う。科学が進歩した現代において、たとえそのご利益が絶対的ではないものであってもなお、訪れる人が後を絶たない光景を目にして、日本らしさを感じた。

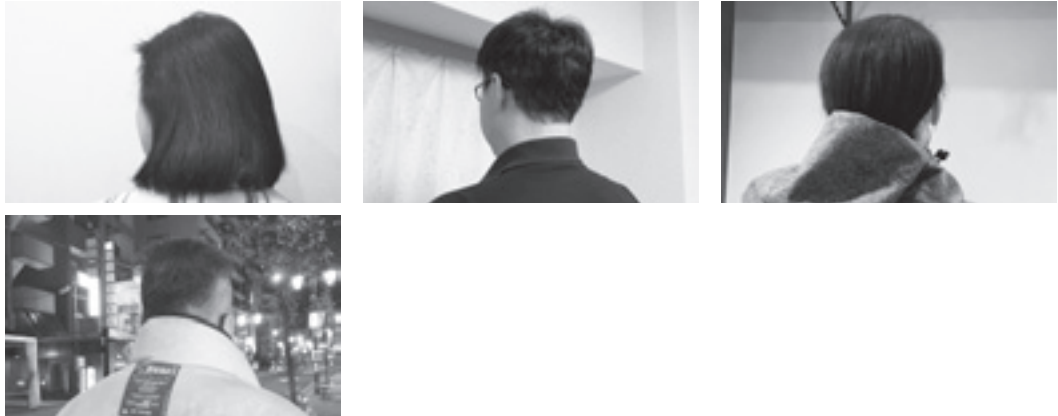
## 第 5 節 インタビュー調査（図 5、表 1、表 2）

2022 年 11～12 月に、4 人を対象者として半構造化インタビューを実施した。個別に、インタビューガイドに沿って、「エピソードは」「なぜそうなのか」「なにが変わったか」「フィールド調査との関連」「お金とは一言で」「大学生へのアドバイス」などが質問された。

大室：よろしくお願いします。まず子どもの頃のおせちのエピソードについて聞きたいです。

A さん：12 月 31 日に母親が嫌そうに作っていたのが気の毒だなと思っていて、もうちょっと楽しそうに作ればいいのになって。それが 1 月 1 日とか 2 日で食べる時になると、みんな穏やかに「おいしいおいしい」って、毎年の出来不出来について言いながら食べる恒例行事が続いて

図5 インタビュー対象者



(注) 上段左から、A さん、B さん、C さん。下段左から、D さん。

いました。

大室：(手伝うとき) すごく楽しかったとか嬉しい気持ちでは特になくて？

A さん：ケーキ作るぐらいのワクワク感や楽しさっていうのはないよね。やらなきゃ、終わらせなきゃっていう、半分義務。

大室：おせちについて何か変わったことはありますか？

A さん：夫の実家に帰省するようになったので、新しい家流に合わせるってことで、全然違うことに慣れなくて、ガッカリに近い思いはあって。テンション的には下がるよね。

大室：それなら自分で作るのを担当するときのこだわりはあったりしますか？

A さん：新しく自分なりの工夫を加えてるので、もはや実家のものとも違うだろうし、間を取って作ってる感じはあるのかな。

大室：では、あなたにとって、お金とは一言でなんですか？

A さん：あることによって、安心感とか安定を得られる材料になるのかもしれないね。

大室：さいごに大学生に対して、お金とのよい付き合い方について何かアドバイスをいただきたいです。

A さん：ある程度は自分でしっかり稼いで、お金を得ることに伴う責任感や苦労とかを体験して得ることが大事だと思います。安易にお金を手にするのはもっと後でいいと思う。

大室：これでインタビューは以上になります。ありがとうございました。

伊藤：よろしくお願いします。まず子どもの頃のおせちのエピソードなどがありますか。

B さん：お肉食べられないし、なんかお酒のアテになるようなものが多いじゃないですか。だから親父も文句言わないで食べてたし、母親も当然何も言わないけれども、小さい頃は好きじゃなかったですね。

伊藤：なぜおせちを食べるようになったかってなにかありますか？

B さん：やっぱり気づいたら食べてましたよね。それは親から要するにもう教わったっていう事だと思いますね。

表1 インタビュー対象者

| 対象者 | 性別、年齢  | 教育、職業      | 婚姻状態、子 | 現在家系、幸せ（1～5） | インタビュー場所 | 担当者 | 担当者との関係 |
|-----|--------|------------|--------|--------------|----------|-----|---------|
| Aさん | 女性、50代 | 大卒、専業主婦    | 既婚、あり  | 4、5          | 対象者自宅    | 大室  | 家族親族    |
| Bさん | 男性、30代 | 大卒、法律関係    | 既婚、なし  | 3、4          | 対象者自宅    | 伊藤  | 家族親族    |
| Cさん | 女性、30代 | 大卒、食品メーカー  | 未婚、なし  | 3、4          | アルバイト先   | 杉原  | バイト先社員  |
| Dさん | 男性、60代 | 専門卒、パン屋の経営 | 既婚、あり  | 4、5          | 飲食店      | 牧野  | バイト先経営者 |

（注）「現在家計、幸せ」は1が最も低く、5が最も高い。

表2 インタビュー結果

| 対象者 | エピソード                | なぜか          | なにが変わったか             | お金を一言で             | 大学生へアドバイス            | 仮説1、2との一致 |
|-----|----------------------|--------------|----------------------|--------------------|----------------------|-----------|
| Aさん | 作るのは大変そうだったが、おいしく食べる | 恒例行事、やらなきゃ   | 自分の実家と夫の実家の間を取るように工夫 | 安心感を得られる材料         | お金を得ることの責任感や苦労を体験する  | 一致、不一致    |
| Bさん | お肉が食べられずあまり好きじゃなかった  | 気づいたら食べてた    | おせちの準備で家事を覚えた        | 人の思っていることを現実に変えるもの | とにかく借金はしないこと         | 不一致、一部一致  |
| Cさん | 母親が全部手作りでいた          | 習慣として        | 実家にいる家族が減り、作る品数も減った  | 生きるのに必要なツール        | 自分が楽しめることや好きなことに使うべき | 一部一致、不一致  |
| Dさん | 兄達とおせち料理をめぐって喧嘩      | お正月といえばおせち料理 | こどもが家を出てからは自分で作る     | 生き物                | お金で自分にとって良い時間を作る     | 一致、不一致    |

伊藤：では家族でおせちを食べたから良い結果が生まれたとか、いい変化があったって事はありませんか。

Bさん：しいて言うとなると、まあ食べるのももちろんおせちですけど、それ以前に準備するってところも文化の一つだと思うんですね。みんなであってというか、家は結構親父も料理する人なんですけど、父親と俺と母の三人で準備するってところもあって、でまあその過程で包丁の使い方とかなんかそういうのは教わってる、盛り付けのこともそうだし。

伊藤：お金とは一言でどのようなものかって言うのはなにかありますか？

Bさん：なんだろう。じゃあ人の思っていることを現実に変えるものっていうか。思っていることは物質じゃないけれど、それを物質とかサービスとかに変えるとか労働力とかにかえるものかな。

伊藤：最後の質問なんですけれどもお金について大学生にアドバイスがあれば。

Bさん：とにかく借金はしないことですね。いや俺はギャンブルやっても全然良いと思うん

です。別にそんな構わないんですけど、お金借りちゃダメですよ。だからとにかく借金だけはしないようにって事だけです。俺から言えるのは。

伊藤：以上でインタビューを終わりにします。本日は本当にお時間をいただきありがとうございました。

杉原：よろしくお願いします。はじめに、おせちに関するエピソードを教えてください。

C さん：おせちは毎年食べる。昔は母親が作って食べてた。もちろん、かまぼことか伊達巻は買うけどね。

杉原：今はどうですか？

C さん：ある時から知り合いがおせちを毎年送ってくれるようになったんだよね（笑）。昔は実家に人が多かったけど、今は食べきれないのもあって、そこからは自分たちが好きでいっぱい食べたいものだけを作ってるかな。つい一昨日も、今年も送られてくるかな〜って話してたよ（笑）。

杉原：送られてくるのは珍しいですね！

C さん：で、12月31日におせちが宅急便で来るから31日の夜に食べちゃう！

杉原：食べちゃうんですね！それも珍しい（笑）。次に、Cさんにとってお金とはなんですか？

C さん：今現在生きるのに必要なツールかなあ。生命維持の一つ！

杉原：ツール。なるほど。大学生に向けて、お金に関するアドバイスはありますか？

C さん：生きるためや家族を守るための最低限のお金は必要だけど、それ以外は自分が楽しいな、好きだなと思えるものに使った方がいいんじゃないかな。仕事って楽しいことだけじゃないし、せっかくその中で得たお金なんだから楽しいことに使った方がいいかなって思うよ。

杉原：ありがとうございます。私も今のアドバイスを参考にさせていただきます。聞きたい内容は以上になります。どうもありがとうございました。

牧野：よろしくお願いします。最初におせち料理に関してのエピソードがあれば、教えてください。

D さん：小さい時はお正月におせち料理しか出なくて、それをふたりの兄と毎年取り合いになっていたから、あまり良い思い出がないなあ。あと、昔は今と違って、31日から5日くらいまで周りのお店が全部休みで、こどもの頃のおせちの印象はあまり良くないんだよね。

牧野：そうだったんですね。たしかに今はおせち料理以外にもローストビーフとかが食卓に並びますよね。

D さん：そうそう。今はローストビーフもあるし、蟹とかもあるし、お店もあいているところもあるからいいよね。

牧野：そうですね～。では、今のおせち料理の印象はどうですか？

D さん：結婚して家族が増えてから妻の実家に集まって、おせち料理を食べるんだけど、すごくお酒を飲まされるんだよね（笑）。でも、おせち料理が豪華になったり、レパートリーが増えたりしたから、子どもの時と比べると印象はよくなったかな。

牧野：それでは次に、あなたにとってお金とは一言でいうとなにか教えてください。

D さん：生き物かな。使い方ひとつで価値が変わるものだね。

牧野：これから社会人になる大学生に向けて、お金とのよい付き合いかたのアドバイスをお願いします。

D さん：自分にとって良い時間になる使い方をすることだね。また回りに回って自分に返ってくるからね。

牧野：以上でインタビューは終了です。ご協力ありがとうございました。

## 第6節 困難、メッセージ

フィールド調査における困難は、豊洲市場の敷地が広く、神田明神には座る場所がなく、合計で3時間程度歩き続けたため、かなり疲労してしまったことである。豊洲市場の飲食店街には魅力的な海鮮料理の店舗が数多く存在したが、価格帯が3000円前後と高かったため手が届きづらく、市場内で食事をとるのをあきらめた。インタビューにおいては、班で考えたおせち料理と生き霊の関連についての仮説を説明したが、理解してもらうのに時間がかかった。

おせち料理は、日本の伝統的な食文化であり、多くの人が一度は食べた経験があるだろう。昔は手作りのものを家族で囲むのが一般的であったが、現在では楽しみ方の選択肢が増え、手作りでなくても、ひとりでも気軽に楽しめるようになった。年末年始には、おせち料理で彩りを添えてみるのもよいかもしれない。



## 第4章 貧困の経験

——「東京の方が良い服が安く買えたのよ」——

成蹊大学文学部現代社会学科

山田 夏未（班長）

伊藤 直輝、桧物 旬、榊 美咲帆、本多 千瑚

### 第1節 リサーチクエスションと仮説（図1）

この章では、人びとがどのように貧困を経験しているのか、というリサーチクエスションを検討する。そこで、以下の仮説を立てた。

仮説1 15歳時に豊かでない人ほど、その後も経済的に余裕がないため、服をあきらめたことがあるだろう。家族でクリスマスにケーキを食べたことがない人ほど、ミニマムな生活に満足するため、服をあきらめたことがあるだろう。

仮説2 服をあきらめたことがある人ほど、自分が納得のいくオシャレをできなかったため、恋愛支援を支持するだろう。服をあきらめたことがある人ほど、劣等感を感じるため、幸福感が低いだろう。

メンバー



図 1 仮説

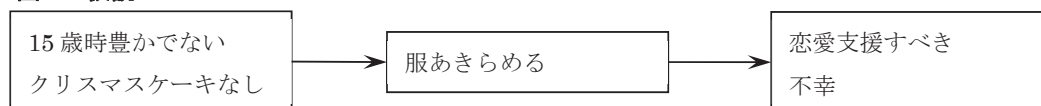
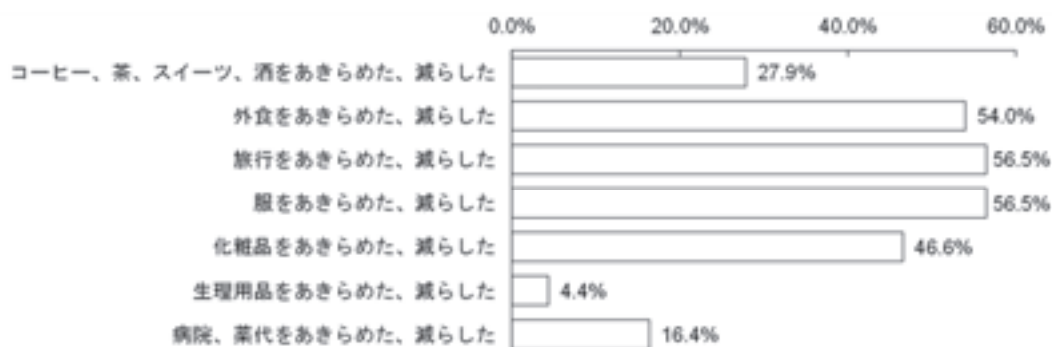


図 2 主な従属変数の質問と分布

20 歳からこれまで、お金が足りないために、～をあきらめたり、減らしたことがある（どれか一つでも）（○はそれぞれ 1 つ）



（注）N=315。

## 第 2 節 変数と分布（図 2）

以下では、この章のすべての変数に回答した人を分析対象とする。主な従属変数は問 15 で、「20 歳からこれまで、お金が足りないために、～をあきらめたり、減らしたことがある（どれか一つでも）（○はそれぞれ 1 つ）」と質問し、あきらめた、減らしたと、減らしたに 1 を割り振り、ないに 0 を割り振った。その結果、旅行をあきらめた、減らしたが多かった。これに服をあきらめた、減らした、外食をあきらめた、減らしたが続いた。このことから、旅行はまっさきに節約の対象となることがわかった。

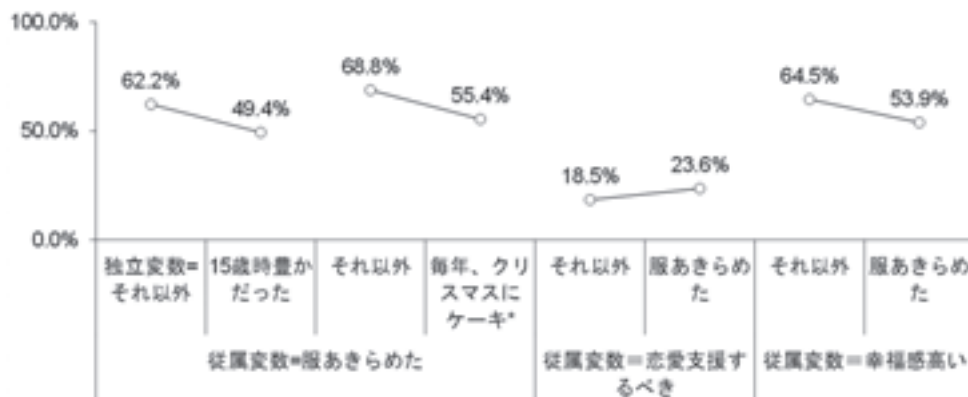
15 歳時豊かは「かりに日本の社会全体を、「経済的な豊かさ」で 5 つの層に分けるとすれば、「15 歳のころ」の自分は～に入ると思う（○は 1 つ）」と質問し、1=もっとも貧しい 20%、3=中間の 20%、5=もっとも豊かな 20%まで 5 段階で測定した。そのうち、4～5 に 15 歳時豊かとして 1 を割り振り、1～3 に 0 を割り振った。

クリスマスケーキなしは、「自分が 15 歳くらいまで、家族で、～をしたことがある（○はそれぞれ 1 つ）」と質問し、クリスマスに「ケーキ」の項目について、ほぼ毎年 1 を割り振り、数年に一度、したことある、したことないに 0 を割り振った。

恋愛支援するべきは「以下の意見について、（経験がなくても一般に）～と思う（○はそれぞれ 1 つ）」と質問し、恋愛したい人には、社会が支援するとよいに、そう思うと回答した人とした。

不幸は「現在の自分にとって、以下のことは～くらいだ（○はそれぞれ 1 つ）」と質問し、

図 3 比率の比較



(注)  $N=315$ 。\*カイ二乗検定で有意確率  $p<0.05$ 。

「幸福感」という項目について 1=不幸、3=中間、5=幸せの 5 段階で測定した。そのうち、4～5 に幸せとして 1 を割り振り、1～3 に 0 を割り振った。

### 第 3 節 仮説の検証 (図 3)

以下では、この章のすべての変数に回答した人を分析対象とする。仮説 1 について、カイ二乗検定の結果、15 歳時豊かでない人ほど服をあきらめたが、有意ではなかった。15 歳ごろまでクリスマスケーキを食べたことがない人ほど、有意に服をあきらめたことがあった。

以上から、仮説 1 について部分的に支持された。お金がなければ服をあきらめるという仮説が支持されなかったことは、興味深く感じた。

つづいて、仮説 2 について、カイ二乗検定の結果、20 歳からこれまで服をあきらめた人ほど、恋愛したい人には社会が支援するとよいと考えたが、有意ではなかった。また、カイ二乗検定の結果、服をあきらめた人ほど幸福感が低かったが、有意な差ではなかった。

以上から、仮説 2 は支持されなかった。仮説が支持されなかったことは、意外だった。

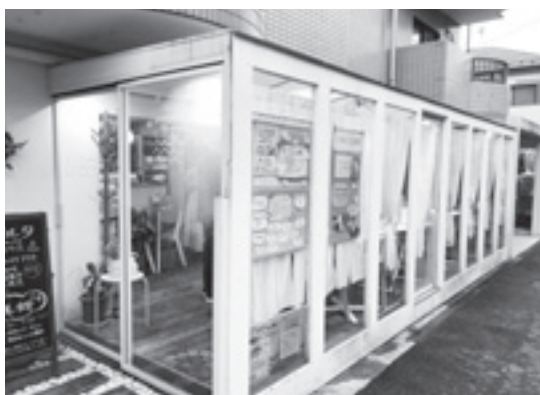
### 第 4 節 フィールド調査 (図 4)

#### フィールド調査 1

##### 概要

2022 年 11 月に 4 班メンバー全員でパンをメインとしたカフェ A でフィールド調査を実施した。A は JR 線市ヶ谷駅から日本テレビ通りに南方向に 5 分ほど歩いたところに位置している。外装はスタイリッシュなコンテナハウスで、店内は木を基調とした落ち着いた雰囲気だった。店の奥にはテラス席もあり、全部で 30 席ほどであった。

図4 フィールド



20代付近の若い女性と、子ども連れの家族客が多く、待ち時間の発生する大変混雑した人気店であった。

#### 時系列の記録

14:20 ごろに JR 線市ヶ谷駅にフィールド調査がスタートした。14:30 に A に到着したが、店内は若い女性客と子ども連れの家族客で混雑しており、30 分ほど待ち時間があつた。15:00 ごろに順番が来て店内奥側のテラス席に案内された。パン系のメニューは店内のレジでその場で注文する形式であつたが、ドリンクやケーキ等そのほかのメニューは、席に設置されている QR コードをスマホで読み取る形式だった。季節によってスイーツメニューは大幅に変わるようで、私たちはガトーショコラを注文した。一緒にアイスティーなどを注文した。ガトーショコラはチョコレートがふんだんに使われていた。中がぎゅっと詰まっており、なかなかフォークが入らなかった。味は、非常に濃厚で、チョコレートの香りが鼻に抜けていった。口の中でホロホロと溶けていく。1 個で充分満足感があつた。アイスティーはクセのない優しい味で、濃厚なガトーショコラに合っていた。

1 時間ほどで食べ終え、店を出た。16:00 ごろに駅に着き、フィールド調査が終了した。

#### 発見

店内は若い女性客が多い印象があつた。身なりを整えた客が多く、服装に気を配った人が訪れるお店だと分かった。親子連れで来店している客も数組かいた。親は店の外で団欒し、子どもたちは敷地内で遊んでいた様子が印象的だった。子どもたちが同じ私立学校の制服を着ていたことから、裕福な家庭の方も利用する場所だと思われる。店内の雰囲気は木を基調としたオシャレな雰囲気だった。食べ物の写真を撮っている客も多く見られた。季節によってメニューが変化し、今回調査したときは、チョコレートケーキとマロンのフレンチトーストが売られていた。

#### 感想

ケーキの品ぞろえが少なく、季節によってメニューが変わるお店だったため、クリスマスらしいケーキを食べることは出来なかった。もし、12 月など時期をずらせばクリスマスらしさを感じることができたかもしれない。

## フィールド調査 2

### 概要

2022 年 12 月 1 日に伊藤がこども食堂 B にてフィールドワークを実施した。B は JR 線阿佐ヶ谷駅から 5 分ほど歩いたところにある。

外観は個人経営のカフェといった感じで、コーヒーと一緒にお菓子でも出してくれそうな雰囲気であった。内装は木を基調としており、寄贈されたお米や食料が部屋の一角に置かれていた。中には 7 つほどのテーブルとカウンターキッチンがあった。

入口付近のテーブルにて B を運営する代表と、寄贈するお米を詰めながら話した。

### 時系列の記録

待ち合わせの 14:40 ちょうどに B を訪ねてフィールド調査がスタートした。店内は運営代表と、もう 1 人女性の職員がいた。訪れてすぐ、「16 時までだよ？ 1 時間くらいかかるから、袋詰めの体験を始めましょう。」とフードパントリーとして提供するお米の袋詰めに体験しながらのインタビューが始まった。お米を 2200 g 前後計り、ジップロックの空気を抜いて詰めるという作業は繰り返しほど作業効率が上がり、インタビューしながらの作業でも 2 分前後で 1 セットが完成した。インタビューをしながら袋詰めに繰り返したため、体感時間がとても早かった。代表は運営の話だけでなく、「ある大学の協力を得て、武蔵野で運営している施設の活動に学生を巻き込みたいのよ」、「大きなフードパントリーが東京の西側に少ないから、その施設をフードパントリーへの食糧流通の要にしたいのよ」などスケールの大きな話があり、NPO 活動への熱い気持ちが伝わってきた。

15:50 頃に店内の様子や提供する食糧などの撮影を開始し、16:00 頃にフィールド調査を終了した。

### 発見

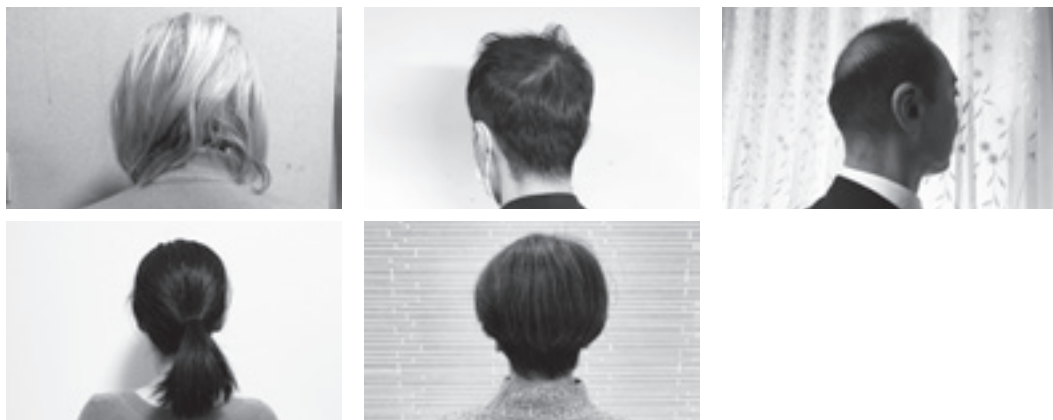
コロナ禍で子どもの居場所がなくなった結果、DV や虐待などが見えづらくなった。コロナ前はこども食堂のみだったが、コロナの影響で食事を提供出来なくなり、それを埋めるようにフードロスに取り組み始め、フードパントリーを始めた。

こども食堂には子どもに食事を提供するだけでなく、子どもとその保護者への居場所としての役割がある。困窮や貧困といった言葉でこども食堂に来づらくなることを避けるため、地域の居場所というキャッチフレーズを広めている。

### 感想

こども食堂は子どもだけでなく、精神的に不安定なひとり親などの心の支えとしての役割があることを知った。予想以上のお米が届いていた。宗教団体からの寄贈品があり、お布施の余りが、こういった形で有効活用されていることに驚いた。代表に新卒で NPO という進路はどう思うかと尋ねたところ、「お勧めしない」と言われたことが意外だった。理由として、民間とは考え方が異なってくるから、民間の考え方を身につけてからの方がよいとのことだった。

図5 インタビュー対象者



(注) 上段左から、A さん、B さん、C さん。下段左から、D さん、E さん。

## 第5節 インタビュー調査（図5、表1、表2）

2022 年 11～12 月に、5 人を対象者として半構造化インタビューを実施した。個別に、インタビューガイドに沿って、「エピソードは」「なぜそうなのか」「なにが変わったか」「フィールド調査との関連」「お金とは一言で」「大学生へのアドバイス」などが質問された。

伊藤：今からインタビューをはじめます。よろしくお願いします。はじめに、洋服にこだわりはありますか。

A さん：昔（1970 年頃）は横浜に住んでいたんだけど、横浜のデパートじゃなくて東京のデパートまで服を買いに行っていたよ。

伊藤：どうして、東京のデパートで服を購入していたんですか。

A さん：昔は今みたいに既製品がたくさん売られていたわけじゃなかったから、横浜で買うよりも都会の東京で買った方が良い服が安く買えたのよ。横浜で売られている服は東京の売れ残りみたいなものばかりだったわ。

伊藤：こだわったことによる変化はなにかありましたか。

A さん：うーんと、東京の服を着ていった娘が友達から「みっちゃんは、お金持ちなの？」って聞かれたことがあったわよ。

伊藤：それはすごいですね。では、あなたにとってお金とはなんですか。

A さん：あたしは実家が自営業で商売人だったから、商売を支えるものだと思うわ。

伊藤：じゃあ大学生に、お金と上手く付き合うためのアドバイスをください。

A さん：あたしは大学には行ってないからよく分からないけれど、自転車の前かごに入れていた現金の入ったカバンを二人組のひったくりに取られたの。人通りの少ない道を選んだせいだと思うわ。あと、昔と違って今の株は値動きが激しいからあたしにはついていけないわ。

**表1 インタビュー対象者**

| 対象者 | 性別、年齢  | 教育、職業      | 婚姻状態、子 | 現在家計、幸せ（1～5） | インタビュー場所 | 担当者 | 担当者との関係 |
|-----|--------|------------|--------|--------------|----------|-----|---------|
| Aさん | 女性、80代 | 高卒、無職      | 既婚、あり  | 4、4          | 対象者自宅    | 伊藤  | 家族親族    |
| Bさん | 男性、40代 | 大卒、教育関連    | 既婚、あり  | 3、4          | カフェ      | 桧物  | バイト先同僚  |
| Cさん | 男性、50代 | 大卒、IT関連    | 既婚、あり  | 3、3          | 対象者自宅    | 榊   | 家族親族    |
| Dさん | 女性、30代 | 大卒、銀行員     | 既婚、あり  | 3、5          | インタビュー自宅 | 本多  | 家族親族    |
| Eさん | 女性、80代 | 専門学校卒、専業主婦 | 既婚、あり  | 4、4          | カフェ      | 山田  | 家族親族    |

（注）「現在家計、幸せ」は1が最も低く、5が最も高い。

**表2 インタビュー結果**

| 対象者 | エピソード                   | なぜか                      | 何が変わったか              | 一言で（お金とは）  | 大学生へアドバイス       | 仮説1、2との一致 |
|-----|-------------------------|--------------------------|----------------------|------------|-----------------|-----------|
| Aさん | 住んでいた横浜ではなく東京で服を購入する    | 横浜の服よりも東京の服の方が安く高品質だったから | 東京の服を着た高校生の娘が服を誉められた | 商売を支えるもの   | ひたたくりに気を付けること   | 非該当       |
| Bさん | 日頃からシンプルな服装になるよう気をつけている | 嫌な人が奇抜な服装で、そうなりたくないから    | どこへでも、適切に立ち回ることができる  | 一つ的手段      | やりたい事には、お金を使おう  | 非該当       |
| Cさん | 大事な商談や転職面接のときは全身新品で揃える  | 新人時代の上司からの教育             | 休日出勤でもしっかりスーツを着る     | 必要最低限で良いもの | 投資を覚えよう         | 非該当       |
| Dさん | いいものを買って長く着たい           | 流行のものを買うとすぐ着れなくなりどんどん買う  | 周りに同じような服の系統の人が集まる   | 心の余裕を満たすもの | お金の計算ができるようになろう | 非該当       |
| Eさん | 自分にとって落ち着く色の服を買う        | 元々おしゃれが好きで、母の姿に影響を受けた    | 服が作れ、経済の助けになった       | ある程度は必要なもの | 計画性を持ち、優先順位をつける | 非該当       |

伊藤：時代の差を感じますね。ありがとうございました。

桧物：ではインタビューを始めさせていただきます。ご自身の洋服にこだわりはありますか。

Bさん：こだわりか〜強いていうなら「シンプルで清潔感」が出る服装かな。

桧物：どうしてそうしたこだわりを持たれるようになったのですか。

B さん：うーん、今思うと、中学生の時に不良っぽい奴らに、からかわれたことがあってさ。その時に彼らの服がジャラジャラしてるアクセサリーとか、色柄が派手な服というか、そういうのだったのよ。その系統の服が嫌いになったから、その反動でシンプルなものを好むようになったんだと今考えるとあるよね。

桧物：ではシンプルな服装をされることで何かご自身に変化はありましたか。

B さん：まあ、どこに行っても変な顔をされることはまずないよね。服どうしも合わせるのが簡単だし。結果いいことしかない気がするな。

桧物：確かに汎用性は高いですね。では B さんにとってお金とはなんですか。

B さん：やりたいことをするために必要な手段の一つかな。

桧物：なるほど、その上で大学生にお金に関するアドバイスをお願いします。

B さん：お金があるなしに関わらず、大学生のうちは好きなこと興味があることにあまり考えず使うといいと思う。その時にしかできないことがたくさんあるからね。

桧物：たくさん使います！ありがとうございます。

榊：今からインタビューをはじめます。よろしくお願いします。はじめに、服にこだわったエピソードはありますか。

C さん：まずビジネスにおいては身だしなみの清潔感、派手すぎず地味すぎない、中くらいって思ってもらえるバランスが大事。大事な商談や転職の面接のときは、上着もズボンも、相手からは見えない下着まで、全身新品で揃える。そうすると相手からの信頼も得られるし、自分の気も引き締まる。

榊：なるほど、身だしなみを大切にすることになったきっかけはありますか。

C さん：これは、もう上司の教育。新人のときに営業は目立っちゃいけない。色は紺かグレー、シャツは白色。ジャケット一本にズボンは二本と教え込まれた。

榊：では、こだわったことによる変化はなにかありましたか。

C さん：日常からこだわっていると、休日出勤のときでも、しっかりスーツを着ていくようになる。だるいなあって変な格好で行くんじゃなくて、ちゃんとしてると、周りからも信頼してもらえる。

榊：それは大切ですね。では、あなたにとってお金とは一言で。

C さん：必要最低限でいいもの。求めすぎるとそればかりに追われてしまう。

榊：じゃあ大学生に、お金と上手く付き合うためのアドバイスをください。

C さん：投資を覚えよう。ただ使うんじゃないくて、増やすことを考える時代になってきた。お金を「活かす」というのが大事。

榊：投資ですか。頑張ります。以上です、ありがとうございました。

本多：よろしくお願いします。では最初に、服についてのこだわりはありますか？

D さん：安いものを買ってもすぐにダメになるならいいものを買って長く着たいっていうものもあるかも。

本多：いいものを買って長く着たい理由はありますか？

D さん：流行りのものを買うとすぐ着れなくなってまたどんどん買っちゃうからかな。あと捨

てるのが苦手っていうのもあるかも。

本多：なるほど。では、服にこだわった結果いい変化は何かありますか？

D さん：同じような系統の人が集まるよね。それで周りがどんな服着てるんだろうっていう。この人の真似してみようみたいな。向上心じゃないけど。

本多：同じような系統の人で服の話したりするんですか？

D さん：スポーティーなファッションでニューバランス履いてる子とか、なんかギャルみたいな子とかグループ違くない？

本多：確かにそこまで違うとあるかもしれないです。そしたら、あなたにとってお金を一言で言うとなんですか？

D さん：心の余裕を満たすものじゃない？あるに越したことはないかなって思う。

本多：確かにそうですね。じゃあ大学生にお金との付き合い方についてアドバイスありますか？

D さん：お金の計算ができるようにならないとダメかな。銀行員としてね。身の丈に合った生活をした方がいいなと思う。

本多：勉強になります。ありがとうございました。

山田：よろしくお願いします。まず、服についてのこだわりを教えてください。

E さん：一番はね、自分にとって落ち着く色を買うことかな。あとは体型をカバーできるデザインを選んだり、そのときの流行りのものを一つ取り入れたりもするね。

山田：そうなんだ。服にこだわるようになったきっかけはある？

E さん：元々おしゃれするのが好きでね。高校の制服のプリーツスカートを、「丈を膝下 10 センチくらいに長くして」ってお母さんに頼んだのね。楽しそうにやっているのをみて、「よし、今度は私がするんだ！」って。東京の服飾学院で寮生活して頑張って、そこから先生になったのよ。

山田：すごい。どんな人が習いに来てたの？

E さん：銀行に勤めている人とか OL さんとか、夜仕事終わってから習いに来てたね。昔は、できたものを買うとものすごくお金がかかったから、ブラウスを作ろう、スカートを作ろうって習う人が多かったの。

山田：服にこだわって何か変わったことはある？

E さん：色々な服を作れるようになったことかな。服をデザインしてね、よくできたなあっていうのは喜びを感じるね。あと経済的に大変な時期でしょ。その時期に服を作れるから、経済の助けにはなるわよね。

山田：そうか。家計を助けたんだね。では、お金はあなたにとってどういうものですか？

E さん：ある程度は必要だね。あると楽しく過ごせる。

山田：では最後に、大学生に向けてお金との付き合い方のアドバイスを教えてください。

E さん：計画性をもって、優先順位をつけてかね。

山田：ありがとうございました。

## 第 6 節 困難、メッセージ

15 歳時の豊かさや幸福感など、従属変数と有意に関連のある変数が少なく、仮説を練り直

さなくではいけなかったことに苦勞した。一方で、クリスマスケーキを食べた経験など、意外性のある変数との関連が見られたことは、興味深かった。時間のない中フィールド調査先を探し、班員の予定を合わせるのが難しかった。インタビューでは、仮説に該当する人が少なく、服へのこだわりがある人に対象者を変更したため、仮説との一致について結果が得られなかった。しかし、対象者を変更したことで、わかったこともある。昔は既製品が少ないため、自分で服を作る人がいたということだ。

現在は、服を安く大量生産できる時代となっている。服を作る時間、コストなどが変化してきたことにより、服そのものに対する価値観が変わってきたのかもしれない。

# 資料 A 用語解説

小林 盾

## 量的調査と質的調査

社会調査はおおきく、アンケートなどの量的調査と、インタビューや参与観察などの質的調査に分かれる。量的調査は全体へと一般化できるため、全体の把握に適する。多数（おおむね 100 人以上）を対象とし、データは数字で収集され、統計分析される。ただし、それらは集約された平均人についての知見のため、いわば一人一人の「顔」がみえない。

これにたいし、質的調査は個別ケースの理解に役立ち、人びとの多様性をビビッドに描きだせる。（おおむね 10～20 人以下など）少数を対象とし、データは文字や画像など数字以外で収集され、厚い記述で分析される。ただし、典型例や先端事例であっても全体に一般化できないため、いわば「顔しか」みえないといえる。

## 母集団と標本

調査で知りたい人の全体を、母集団とよぶ。予算、時間、人員などに制限があるときは、母集団の一部を、標本として調査する。

## 無作為抽出（ランダム・サンプリング）

量的調査で標本の各個人を同じ確率で選ぶことを、無作為抽出する（ランダム・サンプリングする）という。標本が無作為抽出されたなら、調査対象者（標本）は、たとえ人数が少なくても、全体（母集団）の偏らない縮図とみなすことができる。無作為抽出されていないとき、「有意抽出された」という。この調査は、標本を無作為抽出している。

無作為抽出をするための簡便な方法に、系統抽出法がある（ただし完全な無作為抽出法にはならない）。母集団から標本を等間隔に選んでいく方法であり、この調査で採用されている。

## 統計分析

量的調査の分析対象は変数である。統計分析では、1 変数の分析（分布）、2 変数の分析（グループごとの平均・比率の比較）、3 変数以上の分析（回帰分析）をおこなう。

平均は、変数を 1 つの数字で代表させて、いわば重心を表す。値が 1 と 0 なら、平均は比率（または割合）とよばれ%で表される。

## 統計的検定、有意確率

有意確率は、3%や 1%など小さいほど、標本での関連や差が大きいことを表す。統計学では一般に、有意確率が 5%未満のとき（ $p < 0.05$  のように表記される）に、標本での関連や差が十分に

大きいため、母集団でも関連や差があることが保証される。これが統計的検定であり、一般化を理論的に保証する。

## フィールドワーク

質的調査をフィールド（現場、現地）へいっておこなうことを、フィールドワークという。インタビュー、参与観察、非参与観察などが含まれる。しばしば「現場百回」が推奨される。メモするためにフィールドノートを持参する。

## インタビュー

対象者からちよくせつ回答を収集することを、インタビューという。特定のテーマだけでなく、しばしばライフストーリー（人生の物語り）やライフコース（人生の軌跡）をきく。参与観察のなかでも実施することがある。

「半構造化インタビュー」では、質問だけ決め、ワーディング（表現）、順序は柔軟に変更する。「非構造化インタビュー」では、質問を決めない。「構造化インタビュー」では、ワーディングや順序は変更しない。基本は半構造化インタビューである。

インタビューガイドにそって実施され、データはトランスクリプト（文字起こし）として記録される。

## 参与観察、非参与観察

フィールドで（村、運動、NPO、劇団などに）役割をもって参加し、当事者とコミュニケーション（相互行為）することを参与観察という。通常は四季を経験するために、1年以上かける。人類学では言語やフィールドの人間関係に慣れるため、数年など長時間かけることがある（2年が区切り）。1～2回参加の場合、「フィールド調査」とよぶことがある。

もしコミュニケーションなしに観察だけする場合、非参与観察（野鳥観察）とよばれる。可能なら基本は参与観察である。

フィールド調査ガイドにそって実施され、データはその清書として記録される。

## 厚い記述

質的調査の分析対象はケース（たとえば個人）である。質的調査では、トランスクリプトなどのデータをもとに、（理由など）データ以上のことを想像して提示し「厚い記述」で描く。1 ケースの分析（個人のストーリー）、2 ケースの分析（個人間の比較）、3 ケース以上の分析（パターン抽出）をしていく。

## 資料 B 基礎集計

伊藤 慈晃

| 分類  | 問  | 質問内容         | 回答形式 | 内訳                    |
|-----|----|--------------|------|-----------------------|
| 地域  | 1  | 本人確認         | 単一回答 |                       |
|     | 2  | 性別           | 単一回答 |                       |
|     | 3  | 年齢           | 単一回答 |                       |
| 暮らし | 4  | オリンピックへの意見   | 単一回答 |                       |
|     | 5  | 仕事・学校の日数     | 単一回答 | 仕事、学校                 |
|     | 6  | 食べた料理        | 単一回答 | 焼き肉、フォアグラ、コース料理など     |
|     | 7  | 幸福・健康状態      | 単一回答 | 幸福感、健康状態、ストレス、満足度、暮らし |
|     | 8  | 格差感じた経験      | 単一回答 | 学歴、男女、顔、未婚、子、ひとり親     |
|     | 9  | 身長、体重        | 単一回答 | 20歳時、現在               |
|     | 10 | 家族行事         | 単一回答 | 旅行、誕生会、おせち、お墓参りほか     |
|     | 11 | 宗教的行為        | 単一回答 | おまいり、占い、金縛りほか         |
|     | 12 | 宗教的意識        | 単一回答 | 神仏、前世、幽霊ほか            |
|     | 13 | 人生の階梯        | 単一回答 |                       |
| 意見  | 14 | 階層帰属意識       | 単一回答 |                       |
|     | 15 | はく奪経験        | 単一回答 | 外食、旅行、服ほか             |
|     | 16 | 貧困解消の意識      | 単一回答 | 子ども、大人、高齢者、シングル       |
|     | 17 | 経済的豊かさ       | 単一回答 |                       |
|     | 18 | SDGs         | 単一回答 | 貧困、飢餓、健康、男女平等、平和      |
|     | 19 | 貧困家庭のイメージ    | 単一回答 | 仲のよい家族、大家族ほか          |
|     | 20 | 社会的支援・15歳時将来 | 単一回答 | 出産、結婚、恋愛の支援ほか         |
|     | 21 | シングルマザーのイメージ | 自由回答 |                       |
|     | 22 | 貧困のイメージ      | 自由回答 |                       |
|     | 23 | 婚姻状態         | 単一回答 |                       |
| 家族  | 24 | 人数           | 単一回答 | 同居、結婚、子ども、恋人          |
|     | 25 | 教育           | 単一回答 |                       |
| 属性  | 26 | 従業上の地位       | 単一回答 |                       |
|     | 27 | 役職、規模、官公庁    | 単一回答 |                       |
|     | 28 | 職業           | 単一回答 |                       |
|     | 29 | 職業内容         | 自由回答 |                       |
|     | 30 | 個人収入         | 単一回答 |                       |
|     | 31 | 世帯収入         | 単一回答 |                       |
| その他 | 32 | 意見、感想        | 自由回答 |                       |
|     | 33 | インタビューへの協力   | 自由回答 |                       |

問1 自分は封筒の宛て名の～（○は1つ）

| コード     | 度数  | パーセント |
|---------|-----|-------|
| 1 本人    | 322 | 100.0 |
| 2 本人でない | 0   | 0.0   |
| 999 無回答 | 0   | 0.0   |
| 合計      | 322 | 100.0 |

問2 自分の「性別」は～（○は1つ）

| コード       | 度数  | パーセント |
|-----------|-----|-------|
| 0 女       | 166 | 51.6  |
| 1 男       | 154 | 47.8  |
| 99 答えたくない | 2   | 0.6   |
| 999 無回答   | 0   | 0.0   |
| 合計        | 322 | 100.0 |

問3 自分の「年齢」は～（○は1つ）

| コード       | 度数  | パーセント |
|-----------|-----|-------|
| 2 20代     | 20  | 6.2   |
| 3 30代     | 33  | 10.2  |
| 4 40代     | 74  | 23.0  |
| 5 50代     | 92  | 28.6  |
| 6 60代     | 86  | 26.7  |
| 7 70代     | 16  | 5.0   |
| 99 答えたくない | 1   | 0.3   |
| 合計        | 322 | 100.0 |

問4 「2020年東京オリンピック」について～と思う（○はそれぞれ1つ）

| A 東京で開催できて、誇りに思う |     |       |
|------------------|-----|-------|
| コード              | 度数  | パーセント |
| 0 思わない           | 185 | 57.5  |
| 1 そう思う           | 136 | 42.2  |
| 999 無回答          | 1   | 0.3   |
| 合計               | 322 | 100.0 |

| B 東京で開催しなくても、よかった |     |       |
|-------------------|-----|-------|
| コード               | 度数  | パーセント |
| 0 思わない            | 131 | 40.9  |
| 1 そう思う            | 189 | 59.1  |
| 999 無回答           | 2   | 0.6   |
| 合計                | 322 | 100.0 |

| C 日本で開催しなくても、よかった |     |       |
|-------------------|-----|-------|
| コード               | 度数  | パーセント |
| 0 思わない            | 152 | 47.2  |
| 1 そう思う            | 167 | 51.9  |
| 999 無回答           | 3   | 0.9   |
| 合計                | 322 | 100.0 |

| D さらに延期するべきだった |     |       |
|----------------|-----|-------|
| コード            | 度数  | パーセント |
| 0 思わない         | 231 | 72.0  |
| 1 そう思う         | 90  | 28.0  |
| 999 無回答        | 1   | 0.3   |
| 合計             | 322 | 100.0 |

| E 中止するべきだった |     |       |
|-------------|-----|-------|
| コード         | 度数  | パーセント |
| 0 思わない      | 227 | 70.7  |
| 1 そう思う      | 94  | 29.3  |
| 999 無回答     | 1   | 0.3   |
| 合計          | 322 | 100.0 |

問5 自分にはふだん、以下のことが週～日くらいある（○はそれぞれ1つ）

|      |  |  |
|------|--|--|
| A 仕事 |  |  |
|------|--|--|

| コード       | 度数  | パーセント |
|-----------|-----|-------|
| 0 ない      | 50  | 15.5  |
| 1 1 日     | 3   | 0.9   |
| 2 2 日     | 15  | 4.7   |
| 3 3 日     | 23  | 7.1   |
| 4 4 日     | 24  | 7.5   |
| 5 5 日     | 153 | 47.5  |
| 6 6 日     | 32  | 9.9   |
| 7 毎日      | 20  | 6.2   |
| 99 答えたくない | 2   | 0.6   |
| 999 無回答   | 0   | 0.0   |
| 合計        | 322 | 100.0 |

| B 学校      |     |       |
|-----------|-----|-------|
| コード       | 度数  | パーセント |
| 0 ない      | 313 | 97.2  |
| 1 1 日     | 2   | 0.6   |
| 2 2 日     | 1   | 0.3   |
| 3 3 日     | 1   | 0.3   |
| 4 4 日     | 2   | 0.6   |
| 5 5 日     | 1   | 0.3   |
| 6 6 日     | 0   | 0.0   |
| 7 毎日      | 0   | 0.0   |
| 99 答えたくない | 1   | 0.3   |
| 999 無回答   | 1   | 0.3   |
| 合計        | 322 | 100.0 |

問 6 これまで、～を食べたことがある（どれか一個でも）（○はそれぞれ 1 つ）

| A 焼き肉、ステーキ   |     |       |
|--------------|-----|-------|
| コード          | 度数  | パーセント |
| 0 ない、知らない    | 3   | 0.9   |
| 1 食べたことある    | 41  | 12.7  |
| 2 年 1 回以上食べる | 278 | 86.3  |
| 999 無回答      | 0   | 0.0   |
| 合計           | 322 | 100.0 |

| B トムヤムクン、ボルシチ、グヤーシュ |     |       |
|---------------------|-----|-------|
| コード                 | 度数  | パーセント |
| 0 ない、知らない           | 69  | 21.5  |
| 1 食べたことある           | 193 | 59.9  |
| 2 年 1 回以上食べる        | 60  | 18.6  |
| 999 無回答             | 0   | 0.0   |
| 合計                  | 322 | 100.0 |

| C キャビア、フォアグラ、トリュフ |     |       |
|-------------------|-----|-------|
| コード               | 度数  | パーセント |
| 0 ない、知らない         | 70  | 21.7  |
| 1 食べたことある         | 234 | 72.7  |
| 2 年 1 回以上食べる      | 18  | 24.8  |
| 999 無回答           | 0   | 0.0   |
| 合計                | 322 | 100.0 |

| D アフタヌーンティー、茶の湯 |     |       |
|-----------------|-----|-------|
| コード             | 度数  | パーセント |
| 0 ない、知らない       | 60  | 18.6  |
| 1 食べたことある       | 182 | 56.5  |
| 2 年 1 回以上食べる    | 80  | 24.8  |
| 999 無回答         | 1   | 0.0   |
| 合計              | 322 | 100.0 |

| E コースのフランス料理、イタリア料理 |     |       |
|---------------------|-----|-------|
| コード                 | 度数  | パーセント |
| 1 ない、知らない           | 53  | 16.5  |
| 2 食べたことある           | 180 | 55.9  |
| 3 年 1 回以上食べる        | 89  | 27.6  |
| 999 無回答             | 0   | 0.0   |
| 合計                  | 322 | 100.0 |

問 7 現在の自分にとって、以下のことは～くらいだ（○はそれぞれ 1 つ）

|                                     |     |       |
|-------------------------------------|-----|-------|
| <b>A 幸福感</b>                        |     |       |
| コード                                 | 度数  | パーセント |
| 1 不幸                                | 1   | 0.3   |
| 2                                   | 11  | 3.4   |
| 3 中間                                | 126 | 39.1  |
| 4                                   | 108 | 33.5  |
| 5 幸せ                                | 74  | 23.1  |
| 999 無回答                             | 2   | 0.6   |
| 合計                                  | 322 | 100.0 |
| <b>B 健康状態</b>                       |     |       |
| コード                                 | 度数  | パーセント |
| 1 悪い                                | 6   | 1.9   |
| 2                                   | 37  | 11.6  |
| 3 中間                                | 136 | 42.5  |
| 4                                   | 79  | 24.7  |
| 5 良い                                | 62  | 19.4  |
| 999 無回答                             | 2   | 0.6   |
| 合計                                  | 322 | 100.0 |
| <b>C ストレス</b>                       |     |       |
| コード                                 | 度数  | パーセント |
| 1 ある                                | 44  | 13.7  |
| 2                                   | 57  | 17.7  |
| 3 中間                                | 134 | 41.6  |
| 4                                   | 67  | 20.8  |
| 5 ない                                | 18  | 5.6   |
| 999 無回答                             | 2   | 0.6   |
| 合計                                  | 322 | 100.0 |
| <b>D 生活への満足度</b>                    |     |       |
| コード                                 | 度数  | パーセント |
| 1 不満                                | 9   | 2.8   |
| 2                                   | 35  | 10.9  |
| 3 中間                                | 132 | 41.0  |
| 4                                   | 99  | 30.7  |
| 5 満足                                | 46  | 14.3  |
| 999 無回答                             | 1   | 0.3   |
| 合計                                  | 322 | 100.0 |
| <b>E 自信</b>                         |     |       |
| コード                                 | 度数  | パーセント |
| 1 ない                                | 20  | 6.2   |
| 2                                   | 45  | 14.0  |
| 3 中間                                | 148 | 46.0  |
| 4                                   | 75  | 23.3  |
| 5 ある                                | 32  | 9.9   |
| 999 無回答                             | 2   | 0.6   |
| 合計                                  | 322 | 100.0 |
| 問 8 これまで～で、格差や損得を感じたことがある（○はそれぞれ1つ） |     |       |
| <b>A 学歴</b>                         |     |       |
| コード                                 | 度数  | パーセント |
| 0 思わない                              | 129 | 40.2  |
| 1 そう思う                              | 136 | 59.6  |
| 999 無回答                             | 1   | 0.3   |
| 合計                                  | 322 | 100.0 |
| <b>B 男女</b>                         |     |       |
| コード                                 | 度数  | パーセント |
| 0 思わない                              | 120 | 37.3  |
| 1 そう思う                              | 201 | 62.4  |
| 999 無回答                             | 1   | 0.3   |
| 合計                                  | 322 | 100.0 |
| <b>C 顔、体型、身なり</b>                   |     |       |
| コード                                 | 度数  | パーセント |
| 0 思わない                              | 82  | 25.5  |

|         |     |       |
|---------|-----|-------|
| 1 そう思う  | 239 | 74.2  |
| 999 無回答 | 1   | 0.3   |
| 合計      | 322 | 100.0 |

|                  |     |       |
|------------------|-----|-------|
| D 未婚者と既婚者<br>コード | 度数  | パーセント |
| 0 思わない           | 172 | 52.8  |
| 1 そう思う           | 151 | 46.9  |
| 999 無回答          | 1   | 0.3   |
| 合計               | 322 | 100.0 |

|                     |     |       |
|---------------------|-----|-------|
| E 子がいる人といない人<br>コード | 度数  | パーセント |
| 0 思わない              | 170 | 52.8  |
| 1 そう思う              | 151 | 46.9  |
| 999 無回答             | 1   | 0.3   |
| 合計                  | 322 | 100.0 |

|                        |     |       |
|------------------------|-----|-------|
| F ひとり親家庭とふたり親家庭<br>コード | 度数  | パーセント |
| 0 思わない                 | 136 | 42.2  |
| 1 そう思う                 | 185 | 57.5  |
| 999 無回答                | 1   | 0.3   |
| 合計                     | 322 | 100.0 |

問 9 自分の「身長と体重」は、～くらいだ（○はそれぞれ1つ）

|                |     |       |
|----------------|-----|-------|
| A 現在の身長<br>コード | 度数  | パーセント |
| 145 以下         | 4   | 1.2   |
| 150            | 20  | 6.2   |
| 155            | 53  | 16.5  |
| 160            | 67  | 20.8  |
| 165            | 63  | 19.6  |
| 170            | 62  | 19.3  |
| 175            | 36  | 11.2  |
| 180            | 13  | 4.0   |
| 185 以上         | 3   | 0.9   |
| 999 無回答        | 1   | 0.3   |
| 合計             | 322 | 100.0 |

|                   |     |       |
|-------------------|-----|-------|
| B 20 歳時の体重<br>コード | 度数  | パーセント |
| 40 以下             | 5   | 1.6   |
| 45                | 56  | 17.4  |
| 50                | 80  | 24.8  |
| 55                | 63  | 19.6  |
| 60                | 52  | 16.1  |
| 65                | 36  | 11.2  |
| 70                | 12  | 3.7   |
| 75                | 7   | 2.2   |
| 80                | 6   | 1.9   |
| 85 以上             | 4   | 1.2   |
| 999 無回答           | 1   | 0.3   |
| 合計                | 322 | 100.0 |

|                |     |       |
|----------------|-----|-------|
| C 現在の体重<br>コード | 度数  | パーセント |
| 40 以下          | 2   | 0.6   |
| 45             | 27  | 8.4   |
| 50             | 46  | 14.3  |
| 55             | 70  | 21.9  |
| 60             | 50  | 15.5  |
| 65             | 50  | 15.5  |
| 70             | 30  | 9.3   |
| 75             | 12  | 3.7   |
| 80             | 18  | 5.8   |
| 85 以上          | 14  | 4.3   |
| 999 無回答        | 3   | 0.9   |
| 合計             | 322 | 100.0 |

問 10 自分が 15 歳くらいまで、家族で、～をしたことがある（○はそれぞれ 1 つ）

|                 |     |       |
|-----------------|-----|-------|
| A 「国内」旅行<br>コード | 度数  | パーセント |
| 1 したことない        | 24  | 7.5   |
| 2 したことある        | 61  | 18.9  |
| 3 数年に一度         | 94  | 29.2  |
| 4 ほぼ毎年          | 94  | 29.2  |
| 999 無回答         | 2   | 0.6   |
| 合計              | 322 | 100.0 |

|                 |     |       |
|-----------------|-----|-------|
| B 「海外」旅行<br>コード | 度数  | パーセント |
| 1 したことない        | 254 | 78.9  |
| 2 したことある        | 42  | 13.0  |
| 3 数年に一度         | 18  | 5.6   |
| 4 ほぼ毎年          | 6   | 1.9   |
| 999 無回答         | 2   | 0.6   |
| 合計              | 322 | 100.0 |

|                 |     |       |
|-----------------|-----|-------|
| C 自分の誕生日<br>コード | 度数  | パーセント |
| 1 したことない        | 43  | 13.4  |
| 2 したことある        | 120 | 37.3  |
| 3 数年に一度         | 25  | 7.8   |
| 4 ほぼ毎年          | 131 | 40.7  |
| 999 無回答         | 3   | 0.9   |
| 合計              | 322 | 100.0 |

|                 |     |       |
|-----------------|-----|-------|
| C 自分の誕生日<br>コード | 度数  | パーセント |
| 1 したことない        | 36  | 9.7   |
| 2 したことある        | 39  | 10.5  |
| 3 数年に一度         | 204 | 54.8  |
| 4 ほぼ毎年          | 80  | 21.5  |
| 999 無回答         | 3   | 0.8   |
| 合計              | 322 | 100.0 |

|                     |     |       |
|---------------------|-----|-------|
| D 正月に「おせち料理」<br>コード | 度数  | パーセント |
| 1 したことない            | 10  | 3.1   |
| 2 したことある            | 56  | 17.4  |
| 3 数年に一度             | 12  | 3.7   |
| 4 ほぼ毎年              | 242 | 75.6  |
| 999 無回答             | 2   | 0.6   |
| 合計                  | 322 | 100.0 |

|                      |     |       |
|----------------------|-----|-------|
| E クリスマスに「ケーキ」<br>コード | 度数  | パーセント |
| 1 したことない             | 10  | 3.1   |
| 2 したことある             | 54  | 16.8  |
| 3 数年に一度              | 21  | 6.5   |
| 4 ほぼ毎年               | 235 | 73.0  |
| 999 無回答              | 2   | 0.6   |
| 合計                   | 322 | 100.0 |

|                       |     |       |
|-----------------------|-----|-------|
| F お盆、正月に親戚と集まる<br>コード | 度数  | パーセント |
| 1 したことない              | 19  | 5.9   |
| 2 したことある              | 72  | 22.4  |
| 3 数年に一度               | 57  | 17.7  |
| 4 ほぼ毎年                | 173 | 53.7  |
| 999 無回答               | 1   | 0.3   |
| 合計                    | 322 | 100.0 |

|                |    |       |
|----------------|----|-------|
| G お墓まいり<br>コード | 度数 | パーセント |
| 1 したことない       | 17 | 5.3   |
| 2 したことある       | 56 | 17.4  |

|         |     |       |
|---------|-----|-------|
| 3 数年に一度 | 63  | 19.6  |
| 4 ほぼ毎年  | 184 | 57.1  |
| 999 無回答 | 2   | 0.6   |
| 合計      | 322 | 100.0 |

問 11 これまで、～をしたことがある（どれか一個でも）（○はそれぞれ 1 つ）

|              |     |       |
|--------------|-----|-------|
| A 神社やお寺におまいり |     |       |
| コード          | 度数  | パーセント |
| 0 ない         | 3   | 0.9   |
| 1 ある         | 318 | 98.8  |
| 999 無回答      | 1   | 0.3   |
| 合計           | 322 | 100.0 |

|             |     |       |
|-------------|-----|-------|
| B 占い結果を実行する |     |       |
| コード         | 度数  | パーセント |
| 0 ない        | 16  | 4.3   |
| 1 ある        | 355 | 95.4  |
| 999 無回答     | 1   | 0.3   |
| 合計          | 322 | 100.0 |

|                |     |       |
|----------------|-----|-------|
| C 怪談、心霊系の動画を見る |     |       |
| コード            | 度数  | パーセント |
| 0 ない           | 172 | 53.4  |
| 1 ある           | 149 | 46.3  |
| 999 無回答        | 1   | 0.3   |
| 合計             | 322 | 100.0 |

|             |     |       |
|-------------|-----|-------|
| D 心霊スポットに行く |     |       |
| コード         | 度数  | パーセント |
| 0 ない        | 284 | 88.2  |
| 1 ある        | 37  | 11.5  |
| 999 無回答     | 1   | 0.3   |
| 合計          | 322 | 100.0 |

|              |     |       |
|--------------|-----|-------|
| E 金縛り、幽霊にであう |     |       |
| コード          | 度数  | パーセント |
| 0 ない         | 230 | 71.4  |
| 1 ある         | 91  | 28.3  |
| 999 無回答      | 1   | 0.3   |
| 合計           | 322 | 100.0 |

問 12 ～は存在するかも、と思う（どれか一個でも）（○はそれぞれ 1 つ）

|             |     |       |
|-------------|-----|-------|
| A 神、仏       |     |       |
| コード         | 度数  | パーセント |
| 0 思わない、知らない | 125 | 38.8  |
| 1 そう思う      | 195 | 60.6  |
| 999 無回答     | 2   | 0.6   |
| 合計          | 322 | 100.0 |

|                  |     |       |
|------------------|-----|-------|
| B サンタ、妖精、小人（こびと） |     |       |
| コード              | 度数  | パーセント |
| 0 思わない、知らない      | 235 | 73.0  |
| 1 そう思う           | 85  | 26.4  |
| 999 無回答          | 2   | 0.6   |
| 合計               | 322 | 100.0 |

|             |     |       |
|-------------|-----|-------|
| C 運命、前世     |     |       |
| コード         | 度数  | パーセント |
| 0 思わない、知らない | 89  | 27.6  |
| 1 そう思う      | 231 | 71.7  |
| 999 無回答     | 2   | 0.6   |
| 合計          | 322 | 100.0 |

|             |     |       |
|-------------|-----|-------|
| D 幽霊、故人の魂   |     |       |
| コード         | 度数  | パーセント |
| 0 思わない、知らない | 128 | 39.8  |
| 1 そう思う      | 191 | 59.3  |
| 999 無回答     | 3   | 0.9   |

|                     |     |       |
|---------------------|-----|-------|
| 合計                  | 322 | 100.0 |
| E 生き霊、生きた人の念<br>コード | 度数  | パーセント |
| 0 思わない、知らない         | 182 | 56.5  |
| 1 そう思う              | 138 | 42.9  |
| 999 無回答             | 2   | 0.6   |
| 合計                  | 322 | 100.0 |

|                    |     |       |
|--------------------|-----|-------|
| F 祟（たたり）、呪い<br>コード | 度数  | パーセント |
| 0 思わない、知らない        | 182 | 56.5  |
| 1 そう思う             | 138 | 42.9  |
| 999 無回答            | 2   | 0.6   |
| 合計                 | 322 | 100.0 |

|                     |     |       |
|---------------------|-----|-------|
| G 宇宙人、地球外生命体<br>コード | 度数  | パーセント |
| 0 思わない、知らない         | 82  | 25.5  |
| 1 そう思う              | 238 | 73.9  |
| 999 無回答             | 2   | 0.6   |
| 合計                  | 322 | 100.0 |

|                        |     |       |
|------------------------|-----|-------|
| H 特定の国、民族、組織の陰謀<br>コード | 度数  | パーセント |
| 0 思わない、知らない            | 77  | 23.9  |
| 1 そう思う                 | 243 | 75.5  |
| 999 無回答                | 2   | 0.6   |
| 合計                     | 322 | 100.0 |

問 13 あなたが考える「最高の人生」を 10、「最低の人生」を 0 とすると、現時点で自分は～にいると思う（○は 1 つ）

|          |     |       |
|----------|-----|-------|
| コード      | 度数  | パーセント |
| 0 最低の人生  | 0   | 0.0   |
| 1        | 2   | 0.6   |
| 2        | 4   | 1.2   |
| 3        | 12  | 3.7   |
| 4        | 26  | 8.1   |
| 5 中間     | 87  | 27.0  |
| 6        | 43  | 13.4  |
| 7        | 56  | 17.4  |
| 8        | 69  | 21.4  |
| 9        | 15  | 4.7   |
| 10 最高の人生 | 6   | 1.9   |
| 999 無回答  | 2   | 0.6   |
| 合計       | 322 | 100.0 |

問 14 かりに現在の日本の社会全体を、以下の「5 つの層」にわけるとすれば、自分は～に入ると思う（○は 1 つ）

|         |     |       |
|---------|-----|-------|
| コード     | 度数  | パーセント |
| 1 下     | 10  | 3.1   |
| 2 中の下   | 73  | 22.7  |
| 3 中の中   | 147 | 45.7  |
| 4 中の上   | 88  | 27.3  |
| 5 上     | 2   | 0.6   |
| 999 無回答 | 2   | 0.6   |
| 合計      | 322 | 100.0 |

問 15 20 歳からこれまで、お金が足りないために、～をあきらめたり、減らしたことがある（どれか一個でも）（○はそれぞれ 1 つ）

|                        |     |       |
|------------------------|-----|-------|
| A コーヒー、茶、スイーツ、酒<br>コード | 度数  | パーセント |
| 0 ない                   | 222 | 68.9  |
| 1 減らした                 | 70  | 21.7  |
| 2 あきらめた、減らした           | 19  | 5.9   |
| 88 もともと不要              | 9   | 2.8   |
| 999 無回答                | 2   | 0.6   |

|                                 |     |       |
|---------------------------------|-----|-------|
| 合計                              | 322 | 100.0 |
| <hr/>                           |     |       |
| B 外食                            |     |       |
| コード                             | 度数  | パーセント |
| 0 ない                            | 141 | 43.8  |
| 1 減らした                          | 139 | 43.2  |
| 2 あきらめた、減らした                    | 33  | 10.2  |
| 88 もともと不要                       | 6   | 1.9   |
| 999 無回答                         | 3   | 0.9   |
| 合計                              | 322 | 100.0 |
| <hr/>                           |     |       |
| C 旅行                            |     |       |
| コード                             | 度数  | パーセント |
| 0 ない                            | 121 | 37.6  |
| 1 減らした                          | 114 | 35.4  |
| 2 あきらめた、減らした                    | 67  | 20.8  |
| 88 もともと不要                       | 17  | 5.3   |
| 999 無回答                         | 3   | 0.9   |
| 合計                              | 322 | 100.0 |
| <hr/>                           |     |       |
| D 服                             |     |       |
| コード                             | 度数  | パーセント |
| 0 ない                            | 125 | 38.8  |
| 1 減らした                          | 143 | 44.4  |
| 2 あきらめた、減らした                    | 38  | 11.8  |
| 88 もともと不要                       | 13  | 4.0   |
| 999 無回答                         | 3   | 0.9   |
| 合計                              | 322 | 100.0 |
| <hr/>                           |     |       |
| E 化粧品                           |     |       |
| コード                             | 度数  | パーセント |
| 0 ない                            | 117 | 36.3  |
| 1 減らした                          | 81  | 25.2  |
| 2 あきらめた、減らした                    | 23  | 7.1   |
| 88 もともと不要                       | 97  | 30.1  |
| 999 無回答                         | 4   | 1.2   |
| 合計                              | 322 | 100.0 |
| <hr/>                           |     |       |
| F 生理用品                          |     |       |
| コード                             | 度数  | パーセント |
| 0 ない                            | 183 | 56.8  |
| 1 減らした                          | 10  | 3.1   |
| 2 あきらめた、減らした                    | 4   | 1.2   |
| 88 もともと不要                       | 120 | 37.3  |
| 999 無回答                         | 5   | 1.6   |
| 合計                              | 322 | 100.0 |
| <hr/>                           |     |       |
| G 病院、薬代                         |     |       |
| コード                             | 度数  | パーセント |
| 0 ない                            | 245 | 76.1  |
| 1 減らした                          | 42  | 13.0  |
| 2 あきらめた、減らした                    | 8   | 2.5   |
| 88 もともと不要                       | 23  | 7.1   |
| 999 無回答                         | 4   | 1.2   |
| 合計                              | 322 | 100.0 |
| <hr/>                           |     |       |
| 問 16 ～の貧困は、とくになくすべきだ (○はそれぞれ1つ) |     |       |
| <hr/>                           |     |       |
| A 子ども (17 才以下)                  |     |       |
| コード                             | 度数  | パーセント |
| 0 思わない                          | 13  | 4.0   |
| 1 そう思う                          | 305 | 94.7  |
| 999 無回答                         | 4   | 1.2   |
| 合計                              | 322 | 100.0 |
| <hr/>                           |     |       |
| B 大人 (18～64 才)                  |     |       |
| コード                             | 度数  | パーセント |
| 0 思わない                          | 90  | 28.0  |
| 1 そう思う                          | 225 | 69.9  |
| 999 無回答                         | 7   | 2.2   |

|               |     |       |
|---------------|-----|-------|
| 合計            | 322 | 100.0 |
| C 高齢者（65 才以上） |     |       |
| コード           | 度数  | パーセント |
| 0 思わない        | 59  | 18.3  |
| 1 そう思う        | 257 | 79.8  |
| 999 無回答       | 6   | 1.9   |
| 合計            | 322 | 100.0 |

|           |     |       |
|-----------|-----|-------|
| D シングルマザー |     |       |
| コード       | 度数  | パーセント |
| 0 思わない    | 38  | 11.8  |
| 1 そう思う    | 277 | 86.0  |
| 999 無回答   | 7   | 2.2   |
| 合計        | 322 | 100.0 |

|             |     |       |
|-------------|-----|-------|
| E シングルファーザー |     |       |
| コード         | 度数  | パーセント |
| 0 思わない      | 52  | 16.1  |
| 1 そう思う      | 262 | 81.4  |
| 999 無回答     | 8   | 2.5   |
| 合計          | 322 | 100.0 |

問 17 かりに日本の社会全体を、「経済的な豊かさ」で 5 つの層にわけるとすれば、「15 歳のころ」の自分は～に入と思う（○は 1 つ）

|               |     |       |
|---------------|-----|-------|
| コード           | 度数  | パーセント |
| 1 もっとも貧しい 20% | 16  | 5.0   |
| 2 その次の 20%    | 76  | 23.6  |
| 3 中間の 20%     | 145 | 45.0  |
| 4 その次の 20%    | 67  | 20.8  |
| 5 もっとも豊かな 20% | 15  | 4.7   |
| 999 無回答       | 3   | 0.9   |
| 合計            | 322 | 100.0 |

問 18 以下の国連の持続可能な開発目標（SDGs）のうち、～がとくに大切だと思う（○はそれぞれ 1 つ）

|         |     |       |
|---------|-----|-------|
| A 貧困    |     |       |
| コード     | 度数  | パーセント |
| 0 思わない  | 24  | 7.5   |
| 1 そう思う  | 294 | 91.3  |
| 999 無回答 | 4   | 1.2   |
| 合計      | 322 | 100.0 |

|         |     |       |
|---------|-----|-------|
| B 飢餓    |     |       |
| コード     | 度数  | パーセント |
| 0 思わない  | 15  | 4.7   |
| 1 そう思う  | 302 | 93.8  |
| 999 無回答 | 5   | 1.6   |
| 合計      | 322 | 100.0 |

|         |     |       |
|---------|-----|-------|
| C 健康    |     |       |
| コード     | 度数  | パーセント |
| 0 思わない  | 44  | 13.7  |
| 1 そう思う  | 273 | 84.8  |
| 999 無回答 | 5   | 1.6   |
| 合計      | 322 | 100.0 |

|         |     |       |
|---------|-----|-------|
| D 男女平等  |     |       |
| コード     | 度数  | パーセント |
| 0 思わない  | 71  | 22.0  |
| 1 そう思う  | 246 | 76.4  |
| 999 無回答 | 5   | 1.6   |
| 合計      | 322 | 100.0 |

|        |     |       |
|--------|-----|-------|
| E 平和   |     |       |
| コード    | 度数  | パーセント |
| 0 思わない | 7   | 2.2   |
| 1 そう思う | 310 | 96.3  |

|         |     |       |
|---------|-----|-------|
| 999 無回答 | 5   | 1.6   |
| 合計      | 322 | 100.0 |

問 19 以下のことは、どちらかといえば～な人に多そうだと思う（○はそれぞれ1つ）

|            |     |       |
|------------|-----|-------|
| A 仲のよい家族   |     |       |
| コード        | 度数  | パーセント |
| 0 貧しい人     | 81  | 25.2  |
| 1 経済的に豊かな人 | 225 | 69.9  |
| 999 無回答    | 16  | 5.0   |
| 合計         | 322 | 100.0 |

|            |     |       |
|------------|-----|-------|
| B 幸せな家族    |     |       |
| コード        | 度数  | パーセント |
| 0 貧しい人     | 42  | 13.0  |
| 1 経済的に豊かな人 | 263 | 81.7  |
| 999 無回答    | 17  | 5.3   |
| 合計         | 322 | 100.0 |

|            |     |       |
|------------|-----|-------|
| C 大家族      |     |       |
| コード        | 度数  | パーセント |
| 0 貧しい人     | 197 | 61.2  |
| 1 経済的に豊かな人 | 108 | 33.5  |
| 999 無回答    | 17  | 5.3   |
| 合計         | 322 | 100.0 |

|               |     |       |
|---------------|-----|-------|
| D 家に物が散らかっている |     |       |
| コード           | 度数  | パーセント |
| 0 貧しい人        | 262 | 81.4  |
| 1 経済的に豊かな人    | 44  | 13.7  |
| 999 無回答       | 16  | 5.0   |
| 合計            | 322 | 100.0 |

|            |     |       |
|------------|-----|-------|
| E 教育に熱心    |     |       |
| コード        | 度数  | パーセント |
| 0 貧しい人     | 9   | 2.8   |
| 1 経済的に豊かな人 | 302 | 93.8  |
| 999 無回答    | 11  | 3.4   |
| 合計         | 322 | 100.0 |

|            |     |       |
|------------|-----|-------|
| F 水商売、飲食業  |     |       |
| コード        | 度数  | パーセント |
| 0 貧しい人     | 256 | 79.5  |
| 1 経済的に豊かな人 | 47  | 14.6  |
| 999 無回答    | 19  | 5.9   |
| 合計         | 322 | 100.0 |

|                |     |       |
|----------------|-----|-------|
| G シングルマザー、ファザー |     |       |
| コード            | 度数  | パーセント |
| 0 貧しい人         | 280 | 87.0  |
| 1 経済的に豊かな人     | 23  | 7.1   |
| 999 無回答        | 19  | 5.9   |
| 合計             | 322 | 100.0 |

|            |     |       |
|------------|-----|-------|
| H ハンサム、美人  |     |       |
| コード        | 度数  | パーセント |
| 0 貧しい人     | 24  | 7.5   |
| 1 経済的に豊かな人 | 237 | 73.6  |
| 999 無回答    | 61  | 18.9  |
| 合計         | 322 | 100.0 |

問 20 以下の意見について、(経験がなくても一般に) ～と思う（○はそれぞれ1つ）

|                      |     |       |
|----------------------|-----|-------|
| A 働きたい人には、社会が支援するとよい |     |       |
| コード                  | 度数  | パーセント |
| 0 思わない               | 27  | 8.4   |
| 1 そう思う               | 292 | 90.7  |
| 999 無回答              | 3   | 0.9   |
| 合計                   | 322 | 100.0 |

|                         |     |       |
|-------------------------|-----|-------|
| B 勉強したい子どもには、社会が支援するとよい |     |       |
| コード                     | 度数  | パーセント |
| 0 思わない                  | 10  | 3.10  |
| 1 そう思う                  | 310 | 96.3  |
| 999 無回答                 | 2   | 0.6   |
| 合計                      | 322 | 100.0 |

|                       |     |       |
|-----------------------|-----|-------|
| C 出産したい人には、社会が支援するとよい |     |       |
| コード                   | 度数  | パーセント |
| 0 思わない                | 30  | 9.3   |
| 1 そう思う                | 289 | 89.8  |
| 999 無回答               | 3   | 0.9   |
| 合計                    | 322 | 100.0 |

|                       |     |       |
|-----------------------|-----|-------|
| D 結婚したい人には、社会が支援するとよい |     |       |
| コード                   | 度数  | パーセント |
| 0 思わない                | 163 | 50.6  |
| 1 そう思う                | 156 | 48.4  |
| 999 無回答               | 3   | 0.9   |
| 合計                    | 322 | 100.0 |

|                       |     |       |
|-----------------------|-----|-------|
| E 恋愛したい人には、社会が支援するとよい |     |       |
| コード                   | 度数  | パーセント |
| 0 思わない                | 250 | 77.6  |
| 1 そう思う                | 70  | 21.7  |
| 999 無回答               | 2   | 0.6   |
| 合計                    | 322 | 100.0 |

|                               |     |       |
|-------------------------------|-----|-------|
| F 自分が 15 歳のころ、将来、子どもを持ちたいと思った |     |       |
| コード                           | 度数  | パーセント |
| 0 思わない                        | 133 | 41.3  |
| 1 そう思う                        | 186 | 57.8  |
| 999 無回答                       | 3   | 0.9   |
| 合計                            | 322 | 100.0 |

|                            |     |       |
|----------------------------|-----|-------|
| G 自分が 15 歳のころ、将来、結婚したいと思った |     |       |
| コード                        | 度数  | パーセント |
| 0 思わない                     | 98  | 30.4  |
| 1 そう思う                     | 221 | 68.6  |
| 999 無回答                    | 3   | 0.9   |
| 合計                         | 322 | 100.0 |

|                               |     |       |
|-------------------------------|-----|-------|
| H 自分が 15 歳のころ、将来、恋人と交際したいと思った |     |       |
| コード                           | 度数  | パーセント |
| 0 思わない                        | 70  | 21.7  |
| 1 そう思う                        | 249 | 77.3  |
| 999 無回答                       | 3   | 0.9   |
| 合計                            | 322 | 100.0 |

|                       |     |       |
|-----------------------|-----|-------|
| I コロナワクチンは、かえって有害だと思う |     |       |
| コード                   | 度数  | パーセント |
| 0 思わない                | 270 | 83.9  |
| 1 そう思う                | 47  | 14.6  |
| 999 無回答               | 5   | 1.6   |
| 合計                    | 322 | 100.0 |

問 21 自分にとって「シングルマザー」のイメージは、一言でいうと～（言葉で）

「大変」「(生活や育児に大変だが) がんばっている」「(DV をのぞいて) 子供がかわいそう」「1 回しっぱいした女性」「1 人 2 役」「1 人ですべてを抱え込む人」「1 人で子供の人生を背おうときめた人」「24 時間働き続ける。」「お金がない。」「お母さんが忙しいイメージ」「かっこいい」「がんばっているなあ！ガンバレ」「がんばっている人」「がんばっている人。」「がんばれ」「サポートしてあげたい」「さみしい」「しんどい」「セレブ」「たいへん」「たいへん(未就児は特に)」「たいへんだろうなあ」「たくましい」「つらい」「なにが事情があって仕方なくなってしまう人」「パートナーに恵まれてなかった」「パワフル」「ひとり二役で頑張っている」「ふつう」「めずらしい事ではないので特に何とも思わない。」「よくあること」「わがまま」「わがままな女」「ワンオペ育児、大変そう」「愛をもって頑張っていてほしい」「一人で子育てしている女性」「一部の人は実は恵まれている」「運 (ケースバイケース)」「永遠に可愛そうな方」「応援したい」「何も思わない」「何事も大変な人生かと」「家事が大変そう」「家事と子育てを両立するのは大変だと思う。また、それを実行している人は尊敬できる。」「我が強い」「覚悟がかなり必要」「頑張っている」「頑張っている」「頑張っている。シングルでなくても、経済以外は変わらない」

「頑張っている人」「頑張ってる」「頑張っている女性」「頑張っている人」「頑張って子育てしている、働かずめのイメージがある」「頑張って生きている」「頑張り屋な方」「頑張る人」「気が楽」「気楽」「給与の低い仕事にしかつけないイメージ」「強い」「強い女性」「強い人」「強く生きている」「苦しい」「苦勞」「苦勞(お金)にしているイメージ」「苦勞しているなあとは思うけど特には何も思わない」「苦勞をしている人」「苦勞人」「経済困窮」「経済的・精神的貧しさ」「経済的なハンディキャップ」「経済的にも精神的にもきつい、寂しい生活」「経済的にも精神的にも大変だと思う」「経済的に苦しい」「経済的貧困」「結婚前、交際期間を大事に考えてほしい。」「健康」「厳しい状況で生活している人」「交際相手の男性の選択がまちがいに」「幸せのための選択した道を歩んでいる女性たち」「困難」「仕事、子育て、生活全般で大変なのに、頑張っていると思います。」「仕事との両立が難しい。」「仕事も家庭も頑張ってる。」「子どもが小さいと大変」「子育てが経済的に大変」「子育てと仕事の両立にとっても苦勞されている。」「子供のために頑張っている人」「子供の将来を左右する選択(良しにも悪きにも)」「子供を手離さない努力家」「子供置き去りにして男と遊んでるイメージ」「時間、経済的余裕がない」「時間に追われているイメージ。頑張るイメージ。」「時間に追われる、大変そう」「自己責任」「自己中心的言動」「自分の勝手な理由で離婚してる人たち。貧しいのは当然」「自分の選択」「自分は子育てに大変な思いをしたので、大変だろうなと思うが、いろんな人がいるので(環境も思い、考え方も千差万別)一概にはいえないなと思う(一言ではなくすみません)」「自分本位」「自由」「自由で豊か」「自由恋愛」「自立」「失敗」「社会的な恩恵を受けることが難しい。子供が犠牲になっている。」「社会的自立が必要」「社会的弱者」「若い親が苦勞するイメージがあります。」「収入の差が有る」「女手ひとつで子供を育てるのは大変!」「女性差別」「色々支援されている」「寝る間も惜しんで働く」「身をけずり、生活している」「身勝手」「人それぞれ」「人一倍苦勞をしている人」「生きるのが大変」「生きる事に必死」「生活が苦しい、いつも時間に追われている」「生活が困窮する」「生活が大変」「生活して行く事が大変で疲れている人」「生活と子育ての苦勞を一身に負う」「生活苦」「絶えない苦勞」「戦っている。」「尊敬」「多忙」「妥協せず思ったように生きたい人なのでは」「体力的時間的なストレス負荷が大きい」「大変」「大変、心配、応援したくなる」「大変、忙しい」「大変。」「大変そう」「大変そう。」「大変そう(育児、家事、仕事の両立)」「大変そうだけど、がんばってるネ!」「大変そうなので協力する」「大変だおもう。」「大変だけど自分の選択したので後悔はない。」「大変だと思う」「大変だなぁ」「大変だなぁ」「大変だろうなと思う」「大変な境遇の人」「大変な人」「男(夫)は不要だ」「男を見る目が無い」「男性の理解を得られなかった人」「動労働」「特に無し」「毒親」「二人分の役割を一人で担うのは大変」「薄幸」「疲勞困憊」「貧困」「貧困だと生活が大変」「貧困になりやすい」「不安定」「不自由」「不明」「母性の強さが、人間の生きる力を創っている」「忙しい」「忙しい時間が無い」「忙しい、大変、孤独」「忙しい。」「忙しいそう、経済的に大変そう」「忙しそう。」「未婚、離婚、死別でそれぞれイメージが違う」「未婚のまま子供を産み、育てている人」「未婚の母」「無計画な結果なのか、やむを得ない理由があるのかでイメージが大きく異なるので一概に一言ではお答えできませんでした。」「無責任」「訳あり」「勇気」「勇気がある人」「勇気のある人」「余裕がない」「余裕がない!」「様々な背景があり人それぞれなので、一言ではまとめられない」「離婚して、一人で子育てしている」「離婚して育児をしている女性」「離婚して子供を育てている1人で。」「離婚をやむなくしてしまった人」「立派です」「良くガンバッテイル」「力強い」「逞しい」

## 問 22 自分にとって「貧困」のイメージは、一言でいうと～(言葉で)

「3食を欠く状態」「あきらめ」「アフリカ」「おなかがいすいている」「お金がない」「お金がない。働けない。働く意思がない。」「お金がないことで、生活に困っている人。」「お金がなく衣食住が大変」「お金がなく余裕がない」「お金が無い」「お金の有無よりも、同りのことが見えないこと(自分勝手)」「お金の流れが悪い」「お金よりも精神が貧しいこと」「かなしい」「かわいそう」「きが」「ギスギスしている。」「くらい」「くるしい」「サイズアウトの服」「さびしい」「スパイラル」「すべての社会活動がなくなる状態」「せつない」「その中に楽しみはある」「つらい」「できないことが多い」「なぜそうなったのか?」「なぜそうなってしまったのか、そうなる前に役所等に相談できなかったのか?」「ぬけだしたい」「ひもじい」「ホームレス」「みじめ」「やりくりが大変」「れいぞうこがからっぽ」「悪」「暗い」「衣食住が普通にできること」「衣食住に事欠く」「衣食住も大変で月々の生活費が少ない。」「運」「運(子どもにとって)」「運悪く収入を得る術を失った状態」「栄養不足のイメージがあります。」「可哀想」「稼ぎがない」「我慢」「我慢を強いられる」「格差」「学費が払えない」「楽しいものではない」「楽しみの少ない生活」「感謝する感受性を失った方」「感謝不足」「気もちがささむ」「気持ちまで、貧しくなってしまう」「気付いた時にはどうしようもないもの」「飢餓」「虚しい」「恐怖」「教育の欠如」「教育の不足による選択肢の減少によるもの」「金銭的の苦勞」「金銭的、精神的に健康で文化的な最低限度の生活を営めていない状態」「苦しい」「苦しう」「苦しみ」「苦痛」「苦悩」「苦勞」「苦勞している人」「空」「空腹」「経済的な貧しさ」「経済的にも精神的にも豊でない」「経済的に厳しい。」「経済的に収入が少なく、気持ちにゆとりがない人」「経済的に貧しい」「経済的に不安で希望が持てない。」「経済的制約で人生を左右される」「経済的余裕がない」「計画性の無い人間バカ」「結果」「見えない」「現状を打開する為の行動を起こせない人、保守的な人ご陥るイメージ。」「好きなことを我慢しなければならない。」「好きな時に好きな事が出来ない事」「幸い」「幸せでない。」「考え次第」「国の援助を取り入れるべき」「国の経済政策の失敗」「国政の悪さ」「惨め」「仕事で正しい事をしても、評価してくれない。」「子だくさん」「子供」「子供もしくは大切な人に金銭的がまんを強いること」「支援」「死に直結」「資本主義の改善点」「字のごとく、貧しく困る」ことなので、そうなりたくないというイメージです。」「時間がない」「自己管理の出来ない人」「自己責任」「自信がなく、弱々しくただ生かされている。」「自分が楽になるための情報にたどりつけないこと」「自分は甘い人」「自由がない」「自由の束縛」「失政」「社会や制度、環境によって、自分の夢や目標が妨げられること」「社会悪」「社会的支援を受け個々が頑張って頂きたい。」「社会問題。」「寂しい」「寂しい、辛い、孤独」「弱者」「主に金銭的な事情によって、やりたいと望むことができない状態」「収入が少ない」「収入が少ないのに子沢山」「周りにあるべきサポートがない」「住む所がない」「十分なお金がない」「十分な教育が受けづらい」「将来に夢が持てず切ない」「乗り越えるもの」「職にありつけない」「色々な事を失う」「食うにも困る」「食べたい」「食べたい物も食べられ

ず、旅行、外食も出来ない」「食えることがままならない状態をイメージ」「食えることだけでいっぱい」「食えるものに困る。」「食える物が無い」「食える物が買えない極限状態」「食べ物に困っている」「食事をもとに摂れない」「食事を満足にとれない人」「心」「心がきたない」「心がすさむ」「心か体の貧しさ」「心が貧しくなること」「心が貧困である」「心に余裕がない」「心の中の貧困」「心の病」「心の貧困はイヤ」「心の余欲が無くなる。」「心も貧しくなる」「身なり」「辛い」「辛い、悲しい」「辛抱」「人間の尊厳の喪失」「世界的に貧困は救う対策が必要」「生きていくのに必死」「生きるだけで精一杯」「生き方の自由度が少ない」「生活できない」「生活に必要な品物をがまんしなければならぬ。食品など。」「生活の水準が低い」「生活の豊かさと精神の豊かさを失う」「生活苦」「生活難」「生活保護」「絶望」「戦争中の国等に住む、その日を生きるだけで精一杯の人達」「選択の余地がない」「選択肢が少なくなる」「多種多様」「大変」「大変そう」「地獄」「朝からパチンコ店に並んで」「低収入」「諦めずに頑張ろう!」「電気・ガス・水道などのライフラインが使えない上に食べ物さえ事欠く状態」「努力しない」「努力すれば報われる」「努力不足」「働かない人」「働け!」「働けない」「働かない人も多いと感じているので弱者ばかりではない」「特に無い」「曇り空」「日々のなにげない生活をするのが大変」「日常生活をスムーズに送ることが難しい状況にあること」「日本国民」「年収が少く、一人身の人」「抜け出すのが難しい」「抜け出せない」「犯罪に走る」「悲しい」「悲しみ」「疲れている」「貧しい人はなかなかそのスパイラルから抜けられない。強い意志を持った一部の人が脱けれる」「貧困とは貧困と思う心があるだけ」「貧困の原因は色々有ると思うが、抜け出したいと望んでも、また試みても、社会がそれを許さない、甘くないイメージ」「不安」「不安定な収入」「不幸」「不自由」「不明」「普通の生活(衣、食、住、レジャー)が出来ない」「負の連鎖」「物理的にも精神的にもかなえられない希望が多い。」「忙しい」「毎日の食事に困る」「満たされていない」「満足いく食事ができない」「満足な食事をできない。十分な教育を受けられない。」「満足にご飯が食べられない」「満足に食べられない」「明日をむかえるのが怖い」「余裕がない」「欲しいものが手に入らない」「欲しい物が買えない」「欲求不満」「理由は一言でいえない」「連鎖」「連鎖していくもの」

問 24 自分には、以下の人が～人くらいいる（事実婚を含む）（○はそれぞれ1つ）

A 「同居」している人（自分を含む）

| コード       | 度数  | パーセント |
|-----------|-----|-------|
| 1 一人暮らし   | 36  | 11.2  |
| 2 2人      | 88  | 27.3  |
| 3 3人      | 98  | 30.4  |
| 4 4人      | 76  | 23.6  |
| 5 5人以上    | 22  | 6.8   |
| 99 答えたくない | 2   | 0.6   |
| 999 無回答   | 0   | 0.0   |
| 合計        | 322 | 100.0 |

B これまでの結婚相手

| コード       | 度数  | パーセント |
|-----------|-----|-------|
| 0 未婚      | 66  | 20.5  |
| 1 1人      | 244 | 75.8  |
| 2 2人      | 10  | 3.1   |
| 3 3人      | 0   | 0.0   |
| 4 4人      | 0   | 0.0   |
| 5 5人以上    | 0   | 0.0   |
| 99 答えたくない | 2   | 0.6   |
| 999 無回答   | 0   | 0.0   |
| 合計        | 322 | 100.0 |

C 自分の「子ども」（連れ子、養子は除く）

| コード       | 度数  | パーセント |
|-----------|-----|-------|
| 0 いない     | 101 | 31.4  |
| 1 1人      | 50  | 15.5  |
| 2 2人      | 125 | 38.8  |
| 3 3人      | 40  | 12.4  |
| 4 4人      | 2   | 0.6   |
| 5 5人以上    | 1   | 0.3   |
| 99 答えたくない | 3   | 0.9   |
| 999 無回答   | 0   | 0.0   |
| 合計        | 322 | 100.0 |

D 中学卒業～最初の結婚（未婚なら現在）までの恋人（結婚相手含む）

| コード   | 度数 | パーセント |
|-------|----|-------|
| 0 いない | 38 | 11.8  |
| 1 1人  | 66 | 20.5  |
| 2 2人  | 53 | 16.5  |
| 3 3人  | 74 | 23.0  |
| 4 4人  | 19 | 5.9   |

|           |     |       |
|-----------|-----|-------|
| 55人以上     | 51  | 15.8  |
| 99 答えたくない | 18  | 5.6   |
| 999 無回答   | 3   | 0.9   |
| 合計        | 322 | 100.0 |

問 25 これまで通った「学校」は～（中退や通学中も）（○は1つ）

| コード            | 度数  | パーセント |
|----------------|-----|-------|
| 1 中学のみ         | 4   | 1.2   |
| 2 （高校行かずに）専門学校 | 2   | 0.6   |
| 3 高校           | 60  | 18.6  |
| 4 高校、専門学校      | 45  | 14.0  |
| 5 高校、短大        | 35  | 10.9  |
| 6 高校、大学        | 136 | 42.2  |
| 7 高校、大学、大学院    | 36  | 11.2  |
| 8 その他（具体的に）    | 0   | 0.0   |
| 99 答えたくない      | 4   | 1.2   |
| 999 無回答        | 0   | 0.0   |
| 合計             | 322 | 100.0 |

問 26 現在、主な仕事の働き方は～（○は1つ）

| コード         | 度数  | パーセント |
|-------------|-----|-------|
| 1 正規雇用      | 142 | 44.1  |
| 2 非正規雇用     | 87  | 27.0  |
| 3 自営        | 41  | 12.7  |
| 4 その他（具体的に） | 0   | 0.0   |
| 88 専業主婦、主夫  | 24  | 7.5   |
| 89 学生       | 4   | 1.2   |
| 90 引退       | 14  | 4.3   |
| 91 無職       | 9   | 2.8   |
| 99 答えたくない   | 0   | 0.0   |
| 999 無回答     | 1   | 0.3   |
| 合計          | 322 | 100.0 |

問 27 現在の主な仕事について、～があてはまる（○はそれぞれ1つ）

| A 課長相当以上（役員、社長、理事も） |     |       |
|---------------------|-----|-------|
| コード                 | 度数  | パーセント |
| 0 ない                | 204 | 63.4  |
| 1 あてはまる             | 62  | 19.3  |
| 88 仕事していない          | 51  | 15.8  |
| 99 答えたくない           | 3   | 0.9   |
| 999 無回答             | 2   | 0.6   |
| 合計                  | 322 | 100.0 |

| B 従業員が自分1人 |     |       |
|------------|-----|-------|
| コード        | 度数  | パーセント |
| 0 ない       | 237 | 73.6  |
| 1 あてはまる    | 29  | 9.0   |
| 88 仕事していない | 50  | 15.5  |
| 99 答えたくない  | 3   | 0.9   |
| 999 無回答    | 3   | 0.9   |
| 合計         | 322 | 100.0 |

| C 従業員が300人以上（支社含む） |     |       |
|--------------------|-----|-------|
| コード                | 度数  | パーセント |
| 0 ない               | 138 | 42.9  |
| 1 あてはまる            | 129 | 40.1  |
| 88 仕事していない         | 50  | 15.5  |
| 99 答えたくない          | 3   | 0.9   |
| 999 無回答            | 2   | 0.6   |
| 合計                 | 322 | 100.0 |

| D 官公庁、独立行政法人で働く |     |       |
|-----------------|-----|-------|
| コード             | 度数  | パーセント |
| 0 ない            | 244 | 75.8  |
| 1 あてはまる         | 21  | 6.5   |
| 88 仕事していない      | 52  | 16.1  |
| 99 答えたくない       | 3   | 0.9   |

|         |     |       |
|---------|-----|-------|
| 999 無回答 | 2   | 0.6   |
| 合計      | 322 | 100.0 |

問 28 現在、主な仕事は～（○は1つ）

| コード                                        | 度数  | パーセント |
|--------------------------------------------|-----|-------|
| 1 農林漁業（農業、畜産、造園、漁業、水産養殖など）                 | 1   | 0.3   |
| 2 建設、工場（職人、工場で組み立て、整備、修理、検査など）             | 14  | 4.3   |
| 3 輸送、保安、清掃（タクシーやバス運転、配達、警備員、ビル清掃など）        | 20  | 6.2   |
| 4 販売、サービス（飲食、商品販売、営業、ヘルパー、美容師など）           | 60  | 18.6  |
| 5 事務職（総務、経理、人事、企画、入力、営業補助など）               | 59  | 18.3  |
| 6 専門職、技術職（医師、薬剤師、教師、システムエンジニア、コンサルタント、税理士） | 83  | 25.8  |
| 7 管理職（社長、企業や官公庁の課長以上、団体の役員、議員など）           | 29  | 9     |
| 88 仕事してない                                  | 52  | 16.1  |
| 99 答えたくない                                  | 3   | 0.9   |
| 999 無回答                                    | 1   | 0.3   |
| 合計                                         | 322 | 100.0 |

問 29 では、具体的に「どのような仕事」をしていますか（車の組み立て、バスの運転手、レストランのウェ이터、保険の営業、経理の事務員、小学校の先生など）（言葉で）

「アニメーション演出家」「アニメーション作家」「アパート経営」「イベント・展示会の会社」「イベント業」「インターネットの技術職」「インフラ保守の事務」「オートバイ整備及び販売」「オペレーター」「ギター、ベース演奏講師、Youtube 投稿」「キャリアコンサルタント」「グラフィックデザイナー（美術家）」「クリーニング工場（ワイシャツ担当）」「クリニックの技術補佐」「ゲームのグラフィックデザイナー」「コールセンターの管理者」「コンサル」「コンサルティング」「コンビニの店員」「システムエンジニア」「システム開発」「システム開発のマネジメント」「シンクタンクでの研究」「スーパーの野菜部」「ソフトウェア製品のサポート」「ソフトウェア販売」「デザイナー」「ネットスーパーのピッキング」「パーソナルトレーナー」「パソコン入力作業」「パチンコ景品交換所」「ビル清掃」「ビル賃貸業の事務員」「フードスタylist」「プラスチックの構造解析、設計」「プログラマ」「プログラミング」「ペット用品サイト運営、土系系サイトデレクション」「ホテルフロント」「ホテル清掃の点検」「マンションの清掃」「マンション管理」「レストランで調理」「レストランのウェ이터」「医療機器の開発」「医療機器メーカーカスタマーサポート」「医療事務」「医療事務看護助手」「医療事務および診療補佐」「一般事務職」「印刷」「飲食、調理、サービス」「駅員」「飲食店の調理、ホール」「運送業」「営業」「営業管理職」「営業企画」「営業事務」「営業職」「映像制作」「駅員」「屋根工事」「音楽関係」「音楽教師」「家電販売」「介護士」「介護支援専門員」「介護職（介護福祉士）」「学校の先生」「学校給食の栄養士」「学校事務」「学童運営団体の事務、総務、人事、経理など本部機能の業務補助」「看護師」「管工事業代表取締役社長」「管理」「管理・設計」「管理栄養士」「企業の人事」「企業の人事事務」「企業支援」「機械式立体駐車場の点検・工事」「技術広報」「技術職」「給食の提供」「給与計算」「教育系コンサルタント」「教職（英語・英会話）」「教諭」「業務の幅、兼務が多すぎて回答が困難。」「金属の製造」「経理」「経理の事務員」「経理事務」「経理職」「警備員」「警備員交通誘導」「建築設計」「研究職」「研究補助」「公益法人の事務局長」「工場の生産技術」「高校教師」「採用人事」「雑貨販売」「施行管理」「紙販売の窓口業務」「資産運用会社の部長職」「歯科医師」「歯科衛生士」「事ム員」「事務」「事務職」「治験コーディネーター」「自営の店舗商品販売」「自営業（作業服 etc）」「自宅でパン教室」「受付け」「受付業務」「集配」「獣医療」「塾のパート」「庶務の事務員」「書籍の編集をフリーでしている」「商業施設でのサービスカウンター業務」「商社の執行役員」「小学校の生活支援員」「消防士」「障がい者福祉施設で生活支援員」「障害者のケアマネジャー」「障害者の支援員」「食肉販売」「食品メーカーの資材調達」「人事」「人事総務」「清掃」「精密機器の製造」「声優・ナレーター」「製薬会社の企画」「青果」「設備投資の計画&管理、稟議評価担当」「専門的知識の提供」「総合病院の事務」「総務」「総務、障害者支援」「総務事務」「大学の事務職員」「大学寮での調理」「知的財産」「地質調査」「中学校の先生」「中学校司書」「中高教員」「帳簿付け」「調査」「調理」「調理補助」「通信機器の設計」「釣り用品製造」「電気機器の設計」「電気工事業」「電気通信設備の保守」「電子、無線器の組み立て、配線」「電子決済を回す。旅行命令を切る。資料作り。」「電車の運転」「電車整備の部品調達」「電話オペレーター」「電話交換手」「内装職人」「内部管理」「認可申請の審査」「農産物の生産と販売」「秘書」「百貨店内の電話交換手」「病院の看護師」「病院の事務」「病院内事務」「品出し（ドラッグストア）」「不動産管理」「不動産業・飲食店の会社経営」「不動産仲介の法務室事務員」「部署を取りまとめる管理職」「服装の販売」「福島県の建設・解体工事会社の役員（建設業の経営管理責任者）ですが、事故により手足に障害があるため、現在休職中」「保育士」「保険の営業」「保険会社事務」「宝くじ販売員」「法務リスク管理担当役員」「訪問介護」「防水加工」「漫画家」「夜間の配送」「役所の窓口と事務」「輸送用機器製造」「郵便局の窓口業務」「幼稚園教諭」「幼稚園事務（事務）」「旅行業の添乗員」「老人ホームで食事を作っている」「CGデザイナー」「CROで治験の立ち上げの契約費用交渉」「IT エンジニア」「IT の事務」「IT 業界の管理職」「se」「SE」「web3」「Web デザイナー、広告運用」

問 30 過去 1 年間で、自分の「個人の収入」は、だいたい〜くらいだった（税込みで、年金、株式配当、臨時収入、副収入なども含む）（○は 1 つ）

| コード                  | 度数  | パーセント |
|----------------------|-----|-------|
| 1 ほぼゼロ               | 22  | 6.8   |
| 2 50 万円くらい           | 8   | 2.5   |
| 3 100 万円くらい          | 52  | 16.1  |
| 4 200 万円くらい          | 44  | 13.7  |
| 5 300 万円くらい          | 33  | 10.2  |
| 6 400 万円くらい          | 38  | 11.8  |
| 7 500 万円くらい          | 32  | 9.9   |
| 8 600 万円以上           | 22  | 6.8   |
| 9 700 万円くらい          | 7   | 2.2   |
| 10 800 万円くらい         | 7   | 2.2   |
| 11 900 万円くらい         | 8   | 2.5   |
| 12 1,000 万円くらい       | 16  | 5.0   |
| 13 1,100、1,200 万円くらい | 12  | 3.7   |
| 14 1,300、1,400 万円くらい | 3   | 0.9   |
| 15 1,500 万円以上        | 5   | 1.6   |
| 99 答えたくない            | 7   | 2.2   |
| 999 無回答              | 6   | 1.8   |
| 合計                   | 322 | 100.0 |

問 31 では、過去 1 年間で、「自分を含む家庭の収入」は、だいたい〜くらいだった（税込みで、年金、株式配当、臨時収入、副収入なども含む）（○は 1 つ）

| コード                  | 度数  | パーセント |
|----------------------|-----|-------|
| 1 ほぼゼロ               | 1   | 0.3   |
| 2 50 万円くらい           | 2   | 0.6   |
| 3 100 万円くらい          | 8   | 2.5   |
| 4 200 万円くらい          | 17  | 5.3   |
| 5 300 万円くらい          | 25  | 7.8   |
| 6 400 万円くらい          | 27  | 8.4   |
| 7 500 万円くらい          | 29  | 9.0   |
| 8 600 万円以上           | 28  | 8.7   |
| 9 700 万円くらい          | 24  | 7.5   |
| 10 800 万円くらい         | 26  | 8.1   |
| 11 900 万円くらい         | 13  | 4.0   |
| 12 1,000 万円くらい       | 36  | 11.2  |
| 13 1,100、1,200 万円くらい | 28  | 8.7   |
| 14 1,300、1,400 万円くらい | 21  | 6.5   |
| 15 1,500 万円以上        | 20  | 6.2   |
| 99 答えたくない            | 13  | 4.0   |
| 999 無回答              | 4   | 1.2   |
| 合計                   | 322 | 100.0 |

その他 1 もしこのアンケートや成蹊大学についてご意見ご感想がございましたら、お聞かせください。

| コード   | 度数  | パーセント |
|-------|-----|-------|
| 0 選択無 | 273 | 84.8  |
| 1 選択有 | 49  | 15.2  |

その他 1 FA

「アンケートおもしろかったです。また回答したいです〜」アンケートに当たるの 2 回目でした！ありがとうございます！」「いつも、遅くなってすみません。」「いつもありがとうございます。インターネットでの回答がやりやすくていいですね。」「インターネットで回答できるようにしていただけてすごく答えやすくなりました。素晴らしいです。西東京市内で引っ越しして住所が変わりましたので、次回は無いのかもしれませんが、毎年アンケートに協力できて光栄でした。図書カードいただきありがとうございます。」「お役に立てれば」「このアンケートが、何に活かされるものであるのか？知りたいです。」「このアンケートが来ると夏の訪れと社会とのつながりを感じます。いつもありがとうございます。」「ネット回答のほうが楽。」「わたしもひばりが丘中学校の卒業生です」「感想ですが、図書館が素敵なのですね。後、茶道の会の会長が成蹊大学のラグビー部出身です。」「吉祥寺に行く時いつも通るキャンパスが素敵な学校」「今後も継続的に協力させてください」「収入はコロナの影響が大きい（夫嫁ともに会社員ではない）ので、どう書いたものか迷いました。」「住みやすい地域社会とは、そこに住まう人々がいかに生々と生活できるか、毎日が感謝できるか、与えられていることを実感できるか、そして分かち合えることをいとわない。そんな人がひとりでも多くいればそんな人の存在に出会えたら自分の町を好きになるかもしれませんね。」「図書カード有効にしようさせていただきます。ありがとうございました。」「図書カードありがとうございます。お礼がなくても返信しました」「全国との比較

を知りたい」「素敵な学校だと思います」「よい研究ができますように。」「返信が遅くなりすみません。  
これからも協力させてください。」

その他 2 今後、成蹊大学小林研究室では「インタビュー」を予定しております（喫茶店などで 1 時間ほど、謝礼あり）。お名前とご連絡先を書いてくだされば、後日こちらからご連絡いたします（調整の結果、ご希望に添えないこともあります）。

| コード   | 度数  | パーセント |
|-------|-----|-------|
| 0 選択無 | 280 | 87.0  |
| 1 選択有 | 42  | 13.0  |
| 合計    | 322 | 100   |

## 資料 C 督促状

カラー葉書（水色）を使用した。

西東京市民の皆さまへ

### アンケートご協力へのお願い

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、私ども成蹊大学社会調査士課程室は、公職選挙法に基づいて市役所から選挙人名簿閲覧の許可を得て、「暮らしについての西東京市民アンケート」を実施しています。地域社会の未来を明らかにするため、一人でも多くの方々の声が必要です。

つきましては、返送期日は7月4日（月）ですが、**多少でしたら過ぎても大丈夫です**。ご協力いただけますよう、あらためてお願いする次第です。

なお、無記名回収ですので、**調査対象者の全員に本状をお送りしています**。すでにご回答いただいている方々にはお詫びいたしますとともに、ご協力に心からお礼申し上げます。

謹白



2022年6月

代表

成蹊大学文学部 教授 小林盾



## 資料 D フィールド調査ガイド、インタビューガイド

### フィールド調査ガイド

|     |            |                                                                                                                               |
|-----|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 準備  |            |                                                                                                                               |
| なにを | 仮説         | ・ A ほど～なため B, B ほど～なため C                                                                                                      |
|     | 持参         | <input type="checkbox"/> このガイド, <input type="checkbox"/> 筆記用具, <input type="checkbox"/> カメラ (スマホ可)                            |
|     | 許可         | <input type="checkbox"/> 発表形式を伝えた, <input type="checkbox"/> 内容の使用許可                                                           |
| 実施  |            |                                                                                                                               |
| いつ  | 日時         | ( ) 月 ( ) 日 ( ) ( ) : ( ) ~ ( ) : ( ) (原則 2 時間以上)                                                                             |
| どこで | フィールドの条件   | ・ B が該当する ( ) なフィールド                                                                                                          |
|     | フィールド      |                                                                                                                               |
|     | 住所 (～市)    |                                                                                                                               |
| だれが | 参加者        |                                                                                                                               |
| だれに | 対象者        |                                                                                                                               |
| どう  | 方法         | <input type="checkbox"/> 参与観察 (コミュニケーションあり), <input type="checkbox"/> 非参与観察, <input type="checkbox"/> インタビュー (可能なら)           |
| なにを | 概要 (非参与観察) | (いつ, だれが, どこで, 広さ, 人数, 内訳, おもな登場人物など客観的情報, できるだけ数字で)                                                                          |
|     | 時系列 (参与観察) | ○ : ○○～ (箇条書きでエピソード)                                                                                                          |
|     | インタビュー     | Q : ～, A : ～                                                                                                                  |
|     | イラスト       |                                                                                                                               |
|     | 写真 (横長)    | <input type="checkbox"/> 外観, <input type="checkbox"/> 自分を含む風景 (必要なら <input type="checkbox"/> 内部, <input type="checkbox"/> 人物) |
| 終了後 |            |                                                                                                                               |
| なにを | 発見 (箇条書き)  | (予想との違い, 知らなかったこと)                                                                                                            |
|     | 感想         | (雰囲気, 困難, 反省点, 疑問)                                                                                                            |
|     | 仮説と        | 一致した・しなかった・分からなかった                                                                                                            |

## インタビューガイド

|     |             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 準備  |             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| なにを | 仮説          | ・A ほど～なため B, B ほど～なため C                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|     | 持参          | <input type="checkbox"/> このガイド, <input type="checkbox"/> フィールドノート, <input type="checkbox"/> 筆記用具, <input type="checkbox"/> 録音機材 (レコーダ, スマホ可), <input type="checkbox"/> カメラ (スマホ可)                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|     | 許可          | <input type="checkbox"/> 発表形式を伝えた, <input type="checkbox"/> 内容の使用許可, <input type="checkbox"/> 写真の使用許可, <input type="checkbox"/> 録音許可                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 実施  |             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| いつ  | 日時          | ( ) 月 ( ) 日 ( ) ( ) : ( ) ~ ( ) : ( ) (原則 30 分以上)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| だれに | 対象者         | 氏名= , 仮名= , 条件=30 歳代以上, B が該当                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| どこで | 場所          | (原則対面)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| どう  | 方法          | <input type="checkbox"/> 半構造化インタビュー (原則これ), <input type="checkbox"/> 構造化インタビュー, <input type="checkbox"/> 非構造化インタビュー                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|     | インタビュー中に    | <input type="checkbox"/> キャッチボール, <input type="checkbox"/> 笑顔, <input type="checkbox"/> 名前によぶ, <input type="checkbox"/> 発言を繰り返す, <input type="checkbox"/> さすが, <input type="checkbox"/> 知らなかった, <input type="checkbox"/> すごい・素敵ですね, <input type="checkbox"/> せっかくなので, <input type="checkbox"/> そうなんですね, <input type="checkbox"/> 一般論でなく個人のエピソード, <input type="checkbox"/> 感情をきいたか (嬉しかった・悲しかった, 幸せ・不幸, 感動), <input type="checkbox"/> その他 (ディテール, 変化, こだわりなど) |
| なにを | 属性          | 男性・女性, ( ) 歳, ( ) 年 ( ) 月生, 住所 (～市) =                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|     | 家族          | 未婚・既婚・離死別, 子= ( ) 人, 自分のきょうだい= ( ) 人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|     | 教育, 仕事      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|     | 現在の家計       | 1 とても困ってる, 2 困ってる, 3 ふつう, 4 ゆとりある, 5 とてもゆとり, 理由=                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|     | 15 歳時家計     | 1 とても困ってる, 2 困ってる, 3 ふつう, 4 ゆとりある, 5 とてもゆとり, 理由=                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|     | 現在幸せ        | 1 とても不幸, 2 不幸, 3 中間, 4 幸せ, 5 とても幸せ, 理由=                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|     | 実態 (エピソード)  | ・B の成功と失敗エピソード (いつ, どこで, 回数, 支出, きっかけ, こだわりなど) =                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|     | 原因 (なぜ)     | ・なぜ B か=<br>・アンケートでは A ほど B (あるいは A でもそうでなくても同じくらい B) だったが, そういう個人的エピソードあるか=                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|     | 結果 (なに変わった) | ・B の結果のよい変化, 悪い変化=<br>・アンケートでは B ほど C だったが, そういう個人的エピソードあるか=                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|     | B とは一言で     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|     | 大学生へアドバイス   | (B について)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 終了後 |             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |

|     |                |                                                                                                                      |
|-----|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| どう  | 録音, 写真<br>(横長) | <input type="checkbox"/> 録音した, <input type="checkbox"/> 写真とった (ななめ後ろから, 3 枚ほど), <input type="checkbox"/> 隠すことある<br>か |
| なにを | 発見 (箇条<br>書き)  | (予想との違い)                                                                                                             |
|     | 仮説は            | 仮説 1=一致・不一致・不明, 仮説 2=一致・不一致・不明                                                                                       |
|     | 感想             | (雰囲気, 困難, 反省点, 疑問など)                                                                                                 |
|     | データ化           | <input type="checkbox"/> このガイドを清書, <input type="checkbox"/> 録音をトランスクリプトへ, <input type="checkbox"/> 表にする              |



## 資料 E 調査票

紙版調査票は A4 判。右端を 1 センチほどずらして印刷し、めくりやすくした。

ウェブ版調査票は Google Forms 使用。

実施 成蹊大学社会調査士課程、代表 文学部教授、社会調査研究所所長

こばやし じゅん  
小林 盾

（保谷小学校、ひばりが丘中学校卒業、1968年3月生まれ）

TEL 0422-37-3972 月曜、木曜 10～17時



### ■このアンケートの目的は？

- ・成蹊大学の授業の一環で、西東京市民のみなさんの暮らし方について調べています。どうかご協力いただけないでしょうか。お礼として図書カードを同封しました。

### ■どうして私が選ばれた？

- ・アンケート対象者のみなさんは、20歳代から70歳代までの西東京市民400人です。
- ・市役所に選挙人名簿の閲覧申請をしましたところ、公職選挙法第28条の3に基づいて許可されました。「プライバシーに関わる個人情報は決して漏らさない」という誓約書を提出したうえで、「何人おき」という形で個人を選びました。昨年送付した方の一部にも、送付しています。

### ■私のプライバシー保護は？

- ・みなさんのプライバシーは、**個人情報保護法に基づいて厳重に管理されます**。ご回答は「〇〇という回答が△△%」というようにすべて統計的数字になりますので、**どなたがどう回答したかは絶対に分かりません**。名簿と回答用紙は、アンケート終了しだいシュレッダー廃棄します。

### ■どのように回答すればよい？

- ・回答は10分ほどです。**宛て名のご本人様**が、この紙か、インターネットで回答ください。
- ・（紙の場合）次ページからの質問で数字に「○」をつけ、返信用封筒に入れてお送りください。**住所・氏名は記入しない**でください。
- ・（インターネットの場合）下のQRコード（またはアドレス）でアンケートページへいき、6ケタの暗証番号「1FFF11」を入力してから、回答し送信ください。



または <https://forms.gle/ozisBU1YS6XvyFDx5>

どちらの場合でも7月4日（月）までにご返送、ご送信くださいますか

### ■アンケート結果はどのように公開される？

- ・2023年3月ごろ報告書としてまとめられ、市役所、市内図書館に提出されます。

-----大学使用-----

| 到着順 |  |  | 到着日 | エディティング |   |   | 入力1 |  | 入力2 |  |
|-----|--|--|-----|---------|---|---|-----|--|-----|--|
|     |  |  | /   | /       | I | K | /   |  | /   |  |

## あなたと地域との関わりについて

問1 自分は封筒の宛て名の～（○は1つ）

|                         |
|-------------------------|
| 1. 本人                   |
| 2. 本人でない →ご本人の回答をお願いします |

問2 自分の「性別」は～（○は1つ）

|            |
|------------|
| 1. 男性      |
| 0. 女性      |
| 99. 答えたくない |

問3 自分の「年齢」は～（○は1つ）

|        |            |
|--------|------------|
| 2. 20代 | 6. 60代     |
| 3. 30代 | 7. 70代     |
| 4. 40代 | 99. 答えたくない |
| 5. 50代 |            |

問4 「2020年東京オリンピック」について～と思う（○はそれぞれ1つ）

|                    | そう思う | 思わない |
|--------------------|------|------|
| A. 東京で開催できて、誇りに思う  | 1    | 0    |
| B. 東京で開催しなくても、よかった | 1    | 0    |
| C. 日本で開催しなくても、よかった | 1    | 0    |
| D. さらに延期するべきだった    | 1    | 0    |
| E. 中止するべきだった       | 1    | 0    |

問5 自分にはふだん、以下のことが週～日くらいある（○はそれぞれ1つ）

|       | 毎日 | 6日 | 5日 | 4日 | 3日 | 2日 | 1日 | ない | 答えたくない |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|--------|
| A. 仕事 | 7  | 6  | 5  | 4  | 3  | 2  | 1  | 0  | 99     |
| B. 学校 | 7  | 6  | 5  | 4  | 3  | 2  | 1  | 0  | 99     |

## これまでの暮らしについて

問6 これまで、～を食べたことがある（どれか一個でも）（○はそれぞれ1つ）

|                      | 年1回以上食べる | 食べたことある | ない、知らない |
|----------------------|----------|---------|---------|
| A. 焼き肉、ステーキ          | 2        | 1       | 0       |
| B. トムヤムクン、ボルシチ、グヤーシュ | 2        | 1       | 0       |
| C. キャビア、フォアグラ、トリュフ   | 2        | 1       | 0       |
| D. アフタヌーンティー、茶の湯     | 2        | 1       | 0       |
| E. コースのフランス料理、イタリア料理 | 2        | 1       | 0       |

問7 現在の自分にとって、以下のことは～くらいだ（○はそれぞれ1つ）

|            |         |   |         |   |         |
|------------|---------|---|---------|---|---------|
| A. 幸福感     | 幸せ<br>5 | 4 | 中間<br>3 | 2 | 不幸<br>1 |
| B. 健康状態    | 良い<br>5 | 4 | 中間<br>3 | 2 | 悪い<br>1 |
| C. ストレス    | ない<br>5 | 4 | 中間<br>3 | 2 | ある<br>1 |
| D. 生活への満足度 | 満足<br>5 | 4 | 中間<br>3 | 2 | 不満<br>1 |
| E. 自信      | ある<br>5 | 4 | 中間<br>3 | 2 | ない<br>1 |

問8 これまで～で、格差や損得を感じたことがある（○はそれぞれ1つ）

|                  | そう思う | 思わない |
|------------------|------|------|
| A. 学歴            | 1    | 0    |
| B. 男女            | 1    | 0    |
| C. 顔、体型、身なり      | 1    | 0    |
| D. 未婚者と既婚者       | 1    | 0    |
| E. 子がいる人といない人    | 1    | 0    |
| F. ひとり親家庭とふたり親家庭 | 1    | 0    |

問9 自分の「身長と体重」は、～くらいだ（○はそれぞれ1つ）

|             |        |     |     |     |     |     |     |     |     |        |     |
|-------------|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--------|-----|
| A. 現在の身長    | 140 以下 | 145 | 150 | 155 | 160 | 165 | 170 | 175 | 180 | 185 以上 | センチ |
| B. 20 歳時の体重 | 40 以下  | 45  | 50  | 55  | 60  | 65  | 70  | 75  | 80  | 85 以上  | キロ  |
| C. 現在の体重    | 40 以下  | 45  | 50  | 55  | 60  | 65  | 70  | 75  | 80  | 85 以上  | キロ  |

問10 自分が 15 歳くらいまで、家族で、～をしたことがある（○はそれぞれ1つ）

|                 | ほぼ毎年 | 数年に一度 | したことある | したことない |
|-----------------|------|-------|--------|--------|
| A. 「国内」旅行       | 3    | 2     | 1      | 0      |
| B. 「海外」旅行       | 3    | 2     | 1      | 0      |
| C. 自分の誕生日会      | 3    | 2     | 1      | 0      |
| D. 正月に「おせち料理」   | 3    | 2     | 1      | 0      |
| E. クリスマスに「ケーキ」  | 3    | 2     | 1      | 0      |
| F. お盆、正月に親戚と集まる | 3    | 2     | 1      | 0      |
| G. お墓まいり        | 3    | 2     | 1      | 0      |

問11 これまで、～をしたことがある（どれか一個でも）（○はそれぞれ1つ）

|                 | ある | ない |
|-----------------|----|----|
| A. 神社やお寺におまいり   | 1  | 0  |
| B. 占い結果を実行する    | 1  | 0  |
| C. 怪談、心霊系の動画を見る | 1  | 0  |
| D. 心霊スポットに行く    | 1  | 0  |
| E. 金縛り、幽霊にであう   | 1  | 0  |

問12 ～は存在するかも、と思う（どれか一個でも）（○はそれぞれ1つ）

|                   | そう思う | 思わない、知らない |
|-------------------|------|-----------|
| A. 神、仏            | 1    | 0         |
| B. サンタ、妖精、小人（こびと） | 1    | 0         |
| C. 運命、前世          | 1    | 0         |
| D. 幽霊、故人の魂        | 1    | 0         |
| E. 生き霊、生きた人の念     | 1    | 0         |
| F. 祟（た）り、呪い       | 1    | 0         |
| G. 宇宙人、地球外生命体     | 1    | 0         |
| H. 特定の国、民族、組織の陰謀  | 1    | 0         |

問13 あなたが考える「最高の人生」を10、「最低の人生」を0とすると、現時点で自分は～にいると思う（○は1つ）

|                                                                        |
|------------------------------------------------------------------------|
| 10. 最高の人生<br>9<br>8<br>7<br>6<br>5. 中間<br>4<br>3<br>2<br>1<br>0. 最低の人生 |
|------------------------------------------------------------------------|

問14 かりに現在の日本の社会全体を、以下の「5つの層」にわけるとすれば、自分は～に入ると思う（○は1つ）

|                                                                                                    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5. 上 <sup>じょう</sup><br>4. 中の上 <sup>じょう</sup><br>3. 中の中<br>2. 中の下 <sup>げ</sup><br>1. 下 <sup>げ</sup> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------|

問15 20歳からこれまで、お金が足りないために、～をあきらめたり、減らしたことがある（どれか一個でも）（○はそれぞれ1つ）

|                  | あきらめた、減らした | 減らした | ない | もともと不要 |
|------------------|------------|------|----|--------|
| A. コーヒー、茶、スイーツ、酒 | 2          | 1    | 0  | 88     |
| B. 外食            | 2          | 1    | 0  | 88     |
| C. 旅行            | 2          | 1    | 0  | 88     |
| D. 服             | 2          | 1    | 0  | 88     |

|          |   |   |   |    |
|----------|---|---|---|----|
| E. 化粧品   | 2 | 1 | 0 | 88 |
| F. 生理用品  | 2 | 1 | 0 | 88 |
| G. 病院、薬代 | 2 | 1 | 0 | 88 |

問16 ～の貧困は、とくになくすべきだ（○はそれぞれ1つ）

|               | そう思う | 思わない |
|---------------|------|------|
| A. 子ども（17才以下） | 1    | 0    |
| B. 大人（18～64才） | 1    | 0    |
| C. 高齢者（65才以上） | 1    | 0    |
| D. シングルマザー    | 1    | 0    |
| E. シングルファーザー  | 1    | 0    |

問17 かりに日本の社会全体を、「経済的な豊かさ」で5つの層にわけるとすれば、「15歳のころ」の自分は～に入ると思う（○は1つ）

|               |
|---------------|
| 5. もっとも豊かな20% |
| 4. そのつぎの20%   |
| 3. 中間の20%     |
| 2. そのつぎの20%   |
| 1. もっとも貧しい20% |

問18 以下の国連の持続可能な開発目標（SDGs）のうち、～がとくに大切だと思う（○はそれぞれ1つ）

|         | そう思う | 思わない |
|---------|------|------|
| A. 貧困   | 1    | 0    |
| B. 飢餓   | 1    | 0    |
| C. 健康   | 1    | 0    |
| D. 男女平等 | 1    | 0    |
| E. 平和   | 1    | 0    |

問19 以下のことは、どちらかといえば～な人に多そうだと思う（○はそれぞれ1つ）

|                  | 経済的に豊かな人 | 貧しい人 |
|------------------|----------|------|
| A. 仲のよい家族        | 1        | 0    |
| B. 幸せな家族         | 1        | 0    |
| C. 大家族           | 1        | 0    |
| D. 家に物が散らかっている   | 1        | 0    |
| E. 教育に熱心         | 1        | 0    |
| F. 水商売、飲食業       | 1        | 0    |
| G. シングルマザー、ファーザー | 1        | 0    |
| H. ハンサム、美人       | 1        | 0    |

問20 以下の意見について、(経験がなくても一般に) ～と思う (○はそれぞれ1つ)

|                              | そう思う | 思わない |
|------------------------------|------|------|
| A. 働きたい人には、社会が支援するとよい        | 1    | 0    |
| B. 勉強したい子どもには、社会が支援するとよい     | 1    | 0    |
| C. 出産したい人には、社会が支援するとよい       | 1    | 0    |
| D. 結婚したい人には、社会が支援するとよい       | 1    | 0    |
| E. 恋愛したい人には、社会が支援するとよい       | 1    | 0    |
| F. 自分が15歳のころ、将来、子どもを持ちたいと思った | 1    | 0    |
| G. 自分が15歳のころ、将来、結婚したいと思った    | 1    | 0    |
| H. 自分が15歳のころ、将来、恋人と交際したいと思った | 1    | 0    |
| I. コロナワクチンは、かえって有害だと思う       | 1    | 0    |

問21 自分にとって「シングルマザー」のイメージは、一言でいうと～ (言葉で)

問22 自分にとって「貧困」のイメージは、一言でいうと～ (言葉で)

### あなたの家族、仕事について

問23 現在の婚姻状態は～ (○は1つ)

|                 |                           |
|-----------------|---------------------------|
| 1. 未婚(結婚したことない) | 3. 結婚していたが、離別して、現在結婚相手いない |
| 2. 結婚している(事実婚も) | 4. 結婚していたが、死別して、現在結婚相手いない |
|                 | 5. 答えたくない                 |

問24 自分には、以下の人が～人くらいいる(事実婚を含む) (○はそれぞれ1つ)

|                                    | 0人       | 1人         | 2人 | 3人 | 4人 | 5人以上 | 答えたくない |
|------------------------------------|----------|------------|----|----|----|------|--------|
| A. 同居している人(自分を含む)                  |          | 一人暮らし<br>1 | 2  | 3  | 4  | 5    | 99     |
| B. これまでの結婚相手                       | 未婚<br>0  | 1          | 2  | 3  | 4  | 5    | 99     |
| C. 自分の子(連れ子、養子は除く)                 | いない<br>0 | 1          | 2  | 3  | 4  | 5    | 99     |
| D. 中学卒業～最初の結婚(未婚なら現在)までの恋人(結婚相手含む) | いない<br>0 | 1          | 2  | 3  | 4  | 5    | 99     |

問25 これまで通った「学校」は～(中退や通学中も) (○は1つ)

|                  |            |               |
|------------------|------------|---------------|
| 1. 中学のみ          | 4. 高校、専門学校 | 7. 高校、大学、大学院  |
| 2. (高校行かずに) 専門学校 | 5. 高校、短大   | 8. その他(具体的に ) |
| 3. 高校            | 6. 高校、大学   | 99. 答えたくない    |

問26 現在、主な仕事の働き方は～（○は1つ）

|                                    |                     |
|------------------------------------|---------------------|
| 1. 正規雇用（社員、公務員、職員）                 | 88. 仕事してない（専業主婦、主夫） |
| 2. 非正規雇用（派遣、契約、嘱託、パート、アルバイト、臨時、内職） | 89. 仕事してない（学生）      |
| 3. 自営（自営業主、自由業主、家族従業員）             | 90. 仕事してない（引退）      |
| 4. その他（具体的に                        | 91. 仕事してない（無職）      |
| ）                                  | 99. 答えたくない          |

問27 現在の主な仕事について、～があてはまる（○はそれぞれ1つ）

|                      | あてはまる | ない | 仕事してない | 答えたくない |
|----------------------|-------|----|--------|--------|
| A. 課長相当以上（役員、社長、理事も） | 1     | 0  | 88     | 99     |
| B. 従業員が自分1人          | 1     | 0  | 88     | 99     |
| C. 従業員が300人以上（支社含む）  | 1     | 0  | 88     | 99     |
| D. 官公庁、独立行政法人で働く     | 1     | 0  | 88     | 99     |

問28 現在、主な仕事は～（○は1つ）

|                                               |
|-----------------------------------------------|
| 1. 農林漁業（農業、畜産、造園、漁業、水産養殖など）                   |
| 2. 建設、工場（職人、工場を組み立て、整備、修理、検査など）               |
| 3. 輸送、保安、清掃（タクシーやバス運転、配達、警備員、ビル清掃など）          |
| 4. 販売、サービス（飲食、商品販売、営業、ヘルパー、美容師など）             |
| 5. 事務職（総務、経理、人事、企画、入力、営業補助など）                 |
| 6. 専門職、技術職（医師、薬剤師、教師、システムエンジニア、コンサルタント、税理士など） |
| 7. 管理職（社長、企業や官公庁の課長以上、団体の役員、議員など）             |
| 8. その他                                        |
| 88. 仕事してない                                    |
| 99. 答えたくない                                    |

問29 では、具体的に「どのような仕事」をしていますか（車の組み立て、バスの運転手、レストランのウェ이터、保険の営業、経理の事務員、小学校の先生など）（言葉で）

|  |            |            |
|--|------------|------------|
|  | 88. 仕事してない | 99. 答えたくない |
|--|------------|------------|

問30 過去1年間で、自分の「個人の収入」は、だいたい～くらいだった（税込みで、年金、株式配当、臨時収入、副収入なども含む）（○は1つ）

|             |                |                      |
|-------------|----------------|----------------------|
| 1. ほぼゼロ     | 7. 500万円くらい    | 13. 1,100、1,200万円くらい |
| 2. 50万円くらい  | 8. 600万円くらい    | 14. 1,300、1,400万円くらい |
| 3. 100万円くらい | 9. 700万円くらい    | 15. 1,500万円以上        |
| 4. 200万円くらい | 10. 800万円くらい   | 99. 答えたくない           |
| 5. 300万円くらい | 11. 900万円くらい   |                      |
| 6. 400万円くらい | 12. 1,000万円くらい |                      |

問31 では、過去1年間で、「自分を含む家庭の収入」は、だいたい～くらいだった（税込みで、

年金、株式配当、臨時収入、副収入なども含む）（○は1つ）

|              |                 |                       |
|--------------|-----------------|-----------------------|
| 1. ほぼゼロ      | 7. 500 万円くらい    | 13. 1,100、1,200 万円くらい |
| 2. 50 万円くらい  | 8. 600 万円くらい    | 14. 1,300、1,400 万円くらい |
| 3. 100 万円くらい | 9. 700 万円くらい    | 15. 1,500 万円以上        |
| 4. 200 万円くらい | 10. 800 万円くらい   | 99. 答えたくない            |
| 5. 300 万円くらい | 11. 900 万円くらい   |                       |
| 6. 400 万円くらい | 12. 1,000 万円くらい |                       |

大変ありがとうございました。返信用封筒に入れてお送りください

もしこのアンケートや成蹊大学についてご意見ご感想がございましたら、お聞かせください。

|  |
|--|
|  |
|--|

今後、成蹊大学小林研究室では「インタビュー」を予定しております（喫茶店などで1時間ほど、謝礼あり）。お名前とご連絡先を書いてくだされば、後日こちらからご連絡いたします（調整の結果、ご希望に添えないこともあります）。

|     |                   |
|-----|-------------------|
| お名前 | お電話番号（またはメールアドレス） |
|-----|-------------------|

## 第14回（2022年）暮らしについての西東京市民アンケート

\*必須

- 1。 アンケート記載の「**〇**ケタの暗証番号」を入力ください（すべて半角） \*

---

### あなたと地域との関わりについて

- 2。 自分は封筒の宛て名の～（〇は1つ） \*

1つだけマークしてください。

- ☐ 本人  
☐ 本人でない→ご本人の回答をお願いします

- 3。 自分の「性別」は～（〇は1つ） \*

1つだけマークしてください。

- ☐ 男性  
☐ 女性  
☐ 答えたくない

- 4。 自分の「年齢」は～（〇は1つ） \*

1つだけマークしてください。

- ☐ 20代  
☐ 30代  
☐ 40代  
☐ 50代  
☐ 60代  
☐ 70代  
☐ 答えたくない

- 5。 「~~2020~~年東京オリンピック」について～と思う（〇はそれぞれ1つ）

1行につき1つだけマークしてください。

|                         | そう思う                  | 思わない                  |
|-------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 東京で開催でき<br>て、誇りに<br>思う  | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 東京で開催しな<br>くても、よ<br>かった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 日本で開催しな<br>くても、よ<br>かった | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| さらに延<br>期するべ<br>きだった    | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 中止する<br>べきだっ<br>た       | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

- 6。 自分にはふだん、仕事が週～日くらいある（〇はそれぞれ1つ） \*

1つだけマークしてください。

- ☐ 毎日  
☐ 6日  
☐ 5日  
☐ 4日  
☐ 3日  
☐ 2日  
☐ 1日  
☐ ない  
☐ 答えたくない

7. 自分にはふだん、学校が週～日くらいある（〇はそれぞれ1つ） \*

1つだけマークしてください。

- ☐ 毎日
- ☐ 6日
- ☐ 5日
- ☐ 4日
- ☐ 3日
- ☐ 2日
- ☐ 1日
- ☐ ない
- ☐ 答えたくない

これまでの暮らしについて

8. これまで、～を食べたことがある（どれか一個でも）（〇はそれぞれ1つ）

1行につき1つだけマークしてください。

|                                   | 年1回以上<br>食べる          | 食べたこ<br>とある           | ない、知<br>らない           |
|-----------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 焼き肉、<br>ステーキ                      | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| トムヤム<br>クン、ボ<br>ルシチ、<br>グヤーシ<br>ュ | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| キャビ<br>ア、フォ<br>アグラ、<br>トリュフ       | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| アフタヌ<br>ンティ<br>ー、茶の<br>湯          | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| コースの<br>フランス<br>料理、イ<br>タリア料<br>理 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

9. 現在の自分にとって、「幸福感」は～くらいだ（〇は1つ）

1つだけマークしてください。

- ☐ 5. 幸せ
- ☐ 4.
- ☐ 3. 中間
- ☐ 2.
- ☐ 1. 不幸

10. 現在の自分にとって、「健康状態」は～くらいだ（〇は1つ）

1つだけマークしてください。

- ☐ 5. 良い
- ☐ 4.
- ☐ 3. 中間
- ☐ 2.
- ☐ 1. 悪い

11. 現在の自分にとって、「ストレス」は～くらいだ（〇は1つ）

1つだけマークしてください。

- ☐ 5. ない
- ☐ 4.
- ☐ 3. 中間
- ☐ 2.
- ☐ 1. ある

12. 現在の自分にとって、「生活への満足度」は～くらいだ（〇は1つ）

1つだけマークしてください。

- ☐ 5. 満足
- ☐ 4.
- ☐ 3. 中間
- ☐ 2.
- ☐ 1. 不満

13. 現在の自分にとって、「自信」は～くらいだ（〇は1つ）

1つだけマークしてください。

- ☐ 5. ある
- ☐ 4.
- ☐ 3. 中間
- ☐ 2.
- ☐ 1. ない

14. これまで～で、格差や損得を感じたことがある（〇はそれぞれ1つ）

1行につき1つだけマークしてください。

|               | そう思う                  | 思わない                  |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 学歴            | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 男女            | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 顔、体型、身なり      | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 未婚者と既婚者       | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 子がいる人といない人    | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| ひとり親家庭とふたり親家庭 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

15. 自分の現在の身長は、～くらいだ

1つだけマークしてください。

- ☐ 140センチ以下
- ☐ 145センチ
- ☐ 150センチ
- ☐ 155センチ
- ☐ 160センチ
- ☐ 165センチ
- ☐ 170センチ
- ☐ 175センチ
- ☐ 180センチ
- ☐ 185センチ以上

16. 自分の20歳時の体重は、～くらいだ（〇は1つ）

1つだけマークしてください。

- ☐ 40キロ以下
- ☐ 45キロ
- ☐ 50キロ
- ☐ 55キロ
- ☐ 60キロ
- ☐ 65キロ
- ☐ 70キロ
- ☐ 75キロ
- ☐ 80キロ
- ☐ 85キロ以上

17. 自分の現在の体重は、～くらいだ（○は1つ）

1つだけマークしてください。

- ☐ 40キロ以下
- ☐ 45キロ
- ☐ 50キロ
- ☐ 55キロ
- ☐ 60キロ
- ☐ 65キロ
- ☐ 70キロ
- ☐ 75キロ
- ☐ 80キロ
- ☐ 85キロ以上

18. 自分が15歳くらいまで、家族で、～をしたことがある（○はそれぞれ1つ）

1行につき1つだけマークしてください。

|              | ほぼ毎年                  | 数年に一度                 | したことがある               | したことない                |
|--------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 「国内」旅行       | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 「海外」旅行       | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 自分の誕生会       | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 正月に「おせち料理」   | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| クリスマスに「ケーキ」  | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| お盆、正月に親戚と集まる | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| お正月まいり       | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

19. これまで、～をしたことがある（どれか一個でも）（○はそれぞれ1つ）

1行につき1つだけマークしてください。

|              | ある                    | ない                    |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 神社やお寺におまいり   | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 占い結果を実行する    | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 怪談、心霊系の動画を見る | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 心霊スポットに行く    | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 金縛り、幽霊にあう    | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

20. ～は存在するかも、と思う（どれか一個でも）（○はそれぞれ1つ）

1行につき1つだけマークしてください。

|                            | そう思う                  | 思わ<br>ない、知<br>らない     |
|----------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 神、仏                        | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| サンタ、<br>妖精、小<br>人（こび<br>と） | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 運命、前<br>世                  | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 幽霊、故<br>人の魂                | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 生き霊、<br>生きた人<br>の念         | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 祟（た<br>た）り、<br>呪い          | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 宇宙人、<br>地球外生<br>命体         | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 特定の<br>国、民<br>族、組織<br>の陰謀  | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

21. あなたが考える「最高の人生」を①、「最低の人生」を②とすると、現時点で自分は～にいると思う（○は1つ）

1つだけマークしてください。

☐ 10. 最高の人生

☐ 9

☐ 8

☐ 7

☐ 6

☐ 5. 中間

☐ 4

☐ 3

☐ 2

☐ 1.

☐ 0. 最低の人生

22. かりに現在の日本の社会全体を、以下の「5つの層」にわけるとすれば、自分は～に入ると思う（○は1つ）

1つだけマークしてください。

☐ 上（じょう）

☐ 中の上（じょう）

☐ 中の中

☐ 中の下（げ）

☐ 下（げ）

23. 15歳からこれまで、お金が足りないために、～をあきらめたり、減らしたことがある（○はそれぞれ1つ）

1行につき1つだけマークしてください。

|                           | あきらめ<br>た、減ら<br>した    | 減らした                  | ない                    | もともと<br>不要            |
|---------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| コーヒ<br>ー、茶、<br>スイー<br>ツ、酒 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 外食                        | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 旅行                        | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 服                         | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 化粧品                       | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 生理用品                      | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 病院、薬<br>代                 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

24. ～の貧困は、とくになくすべきだ（○はそれぞれ1つ）

1行につき1つだけマークしてください。

|                 | そう思う                  | 思わない                  |
|-----------------|-----------------------|-----------------------|
| 子ども<br>(17才以下)  | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 大人 (18<br>～64才) | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 高齢者<br>(65才以上)  | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| シングル<br>マザー     | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| シングル<br>ファザー    | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

25. かりに日本の社会全体を、「経済的な豊かさ」で5つの層にわけるとすれば、「15歳のころ」の自分は～に入ると思う（○は1つ）

1つだけマークしてください。

- ☐ 5. もっとも豊かな20%
- ☐ 4. そのつぎの20%
- ☐ 3. 中間の20%
- ☐ 2. そのつぎの20%
- ☐ 1. もっとも貧しい20%

26. 以下の国連の持続可能な開発目標（SDGs）のうち、～がとくに大切だと思う（○はそれぞれ1つ）

1行につき1つだけマークしてください。

|      | そう思う                  | 思わない                  |
|------|-----------------------|-----------------------|
| 貧困   | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 飢餓   | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 健康   | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 男女平等 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 平和   | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

27. 以下のことは、どちらかといえば～な人に多そうだと思う（○はそれぞれ1つ）

1行につき1つだけマークしてください。

|                      | 経済的に<br>豊かな人          | 貧しい人                  |
|----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 仲のよい<br>家族           | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 幸せな家<br>族            | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 大家族                  | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 家に物が<br>散らかっ<br>ている  | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 教育に熱<br>心            | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 水商売、<br>飲食業          | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| シングル<br>マザー、<br>ファザー | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| ハンサ<br>ム、美人          | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

28. 以下の意見について、（経験がなくても一般に）～と思う（○はそれぞれ1つ）

1行につき1つだけマークしてください。

|                           | そう思う                  | 思わない                  |
|---------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 働きたい人には、社会が支援するとよい        | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 勉強したい子どもには、社会が支援するとよい     | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 出産したい人には、社会が支援するとよい       | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 結婚したい人には、社会が支援するとよい       | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 恋愛したい人には、社会が支援するとよい       | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 自分が15歳のころ、将来、子どもを持ちたいと思った | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 自分が15歳のころ、将来、結婚したいと思った    | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 自分が15歳のころ、将来、恋人と交際したいと思った | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| コロナワクチンは、かえって有害だと思う       | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

29. 自分にとって「シングルマザー」のイメージは、一言でいうと～（言葉で）

30. 自分にとって「貧困」のイメージは、一言でいうと～（言葉で）

あなたの家族、仕事について

31. 現在の婚姻状態は～（○は1つ） \*

1つだけマークしてください。

- ☐ 未婚（結婚したことない）
- ☐ 結婚している（事実婚も）
- ☐ 結婚していたが、離別して、現在結婚相手いない
- ☐ 結婚していたが、死別して、現在結婚相手いない
- ☐ 答えたくない

32. 自分には、以下の人が～人くらいいる（事実婚を含む）（〇はそれぞれ1つ）\*

1行につき1つだけマークしてください。

|                                 | 0人（いない）               | 1人                    | 2人                    | 3人                    | 4人                    | 5人以上                  | 答えたくない                |
|---------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 同居している人（自分を含む）                  | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| これまでの結婚相手                       | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 自分の子（連れ子、養子は除く）                 | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 中学卒業～最初の結婚（未婚なら現在）までの恋人（結婚相手含む） | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

33. これまで通った「学校」は～（中退や通学中も）（〇は1つ）\*

1つだけマークしてください。

☐ 中学校のみ

☐ （高校行かずに）専門学校

☐ 高校

☐ 高校、専門学校

☐ 高校、短大

☐ 高校、大学

☐ 高校、大学、大学院

☐ 答えたくない

34. 現在、主な仕事の働き方は～（〇は1つ）\*

1つだけマークしてください。

☐ 正規雇用（社員、公務員、職員）

☐ 非正規雇用（派遣、契約、嘱託、パート、アルバイト、臨時、内職）

☐ 自営（自営業主、自由業主、家族従業員）

☐ 仕事していない（専業主婦、主夫）

☐ 仕事していない（学生）

☐ 仕事していない（引退）

☐ 仕事していない（無職）

☐ 答えたくない

35. 現在の主な仕事について、～があてはまる（〇はそれぞれ1つ）\*

1行につき1つだけマークしてください。

|                   | あてはまる                 | ない                    | 仕事してない                | 答えたくない                |
|-------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 課長相当以上（役員、社長、理事も） | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 従業員が自分1人          | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 従業員が300人以上（支社含む）  | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 官公庁、独立行政法人で働く     | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

36. 現在、主な仕事は～（○は1つ） \*

1つだけマークしてください。

- ☐ 農林漁業（農業、畜産、造園、漁業、水産養殖など）
- ☐ 建設、工場（職人、工場を組みたて、整備、修理、検査など）
- ☐ 輸送、保安、清掃（タクシー・バス運転、配達、警備員、ビル清掃など）
- ☐ 販売、サービス（飲食、商品販売、営業、A/B/C、美容師など）
- ☐ 事務職（総務、経理、人事、企画、入力、営業補助など）
- ☐ 専門職、技術職（医師、薬剤師、教師、ソフトウェア・エンジニア、税理士など）
- ☐ 管理職（社長、企業や官公庁の課長以上、団体の役員、議員など）
- ☐ その他
- ☐ 仕事してない
- ☐ 答えたくない

37. では、具体的に「どのような仕事」をしていますか（車の組みたて、バスの運転手、レストランのウェイター、保険の営業、経理の事務員、小学校の先生など）（その他に言葉で） \*

1つだけマークしてください。

- ☐ 仕事してない
- ☐ 答えたくない
- ☐ その他: \_\_\_\_\_

38. 過去1年間で、自分の「個人の収入」は、だいたい～くらいだった（税込みで、年金、株式配当、臨時収入、副収入なども含む）（○は1つ） \*

1つだけマークしてください。

- ☐ ほぼゼロ
- ☐ 50万円くらい
- ☐ 100万円くらい
- ☐ 200万円くらい
- ☐ 300万円くらい
- ☐ 400万円くらい
- ☐ 500万円くらい
- ☐ 600万円くらい
- ☐ 700万円くらい
- ☐ 800万円くらい
- ☐ 900万円くらい
- ☐ 1,000万円くらい
- ☐ 1,100、1,200万円くらい
- ☐ 1,300、1,400万円くらい
- ☐ 1,500万円以上
- ☐ 答えたくない

39. では、過去1年間で、「自分を含む家庭の収入」は、だいたい～くらいだった（税込みで、年金、株式配当、臨時収入、副収入なども含む）（○は1つ） \*

1つだけマークしてください。

- ☐ ほぼゼロ
- ☐ 50万円くらい
- ☐ 100万円くらい
- ☐ 200万円くらい
- ☐ 300万円くらい
- ☐ 400万円くらい
- ☐ 500万円くらい
- ☐ 600万円くらい
- ☐ 700万円くらい
- ☐ 800万円くらい
- ☐ 900万円くらい
- ☐ 1,000万円くらい
- ☐ 1,100、1,200万円くらい
- ☐ 1,300、1,400万円くらい
- ☐ 1,500万円以上
- ☐ 答えたくない

40. 大変ありがとうございました。もしこのアンケートや成蹊大学についてご意見ご感想がございましたら、お聞かせください。

---

---

---

---

41. 今後、成蹊大学小林研究室では「インタビュー」を予定しております（喫茶店などで1時間ほど、謝礼あり）。お名前とご連絡先を書いてくだされば、後日こちらからご連絡いたします（調整の結果、ご希望に添えないこともあります）。お名前

---

42. お電話番号（またはメールアドレス）

---

---

このコンテンツは Google が作成または送信したものではありません。

Google フォーム



成蹊大学社会調査演習 2022 年度報告書

—第 14 回 暮らしについての西東京市民調査—

---

発行日 2023 年 3 月 31 日

監 修 成蹊大学社会調査士課程

編 集 小林 盾、伊藤 慈晃

発 行 成蹊大学社会調査士課程

〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1

電話 0422-37-3972

印 刷 大和メディアクリエイティブ

---

